

令和4年度

決算に係る主要施策の成果説明書

君津市



令和4年度君津市一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算を  
議会の認定に付するに当たり、地方自治法（昭和22年法律第67  
号）第233条第5項の規定により、当該決算に係る各会計の主要  
な施策の成果説明書を次のとおり提出する。

令和5年10月23日

君津市長 石井宏子



## 目 次

I	決算の概要	2～3
II	令和4年度会計別決算総括表	4～5
III	令和4年度一般会計決算総括表	
	歳入	
	歳入	6
	歳入の財源構成内訳	7
	歳入（市税明細書）	8
	歳出	
	歳出（目的別）	9
	歳出（性質別）	10
	歳出の構成内訳	11
IV	令和4年度特別会計決算総括表	
	国民健康保険特別会計	12～13
	農業集落排水事業特別会計・介護保険特別会計	14～15
	後期高齢者医療特別会計	16～17
V	地方債の状況	18～20
VI	基金の状況	21
VII	主要施策の成果説明	
	一般会計	25～217
	特別会計	221～229
《資料》		
	一般会計歳入決算の推移	232～233
	税目別決算の推移	234～235
	一般会計歳出決算の推移（目的別）	236～237
	一般会計歳出決算の推移（性質別）	238～239
	令和4年度決算における地方消費税交付金（社会保障財源化分）が 充てられる社会保障施策に要する経費	240
	令和4年度決算における都市計画税・入湯税の充当状況	241

## I 決算の概要

令和4年度の一般会計及び各特別会計を合わせた決算額は、歳入総額582億607万3千円、歳出総額558億3,962万9千円となり、前年度の決算額に対し、歳入で4.4パーセントの減、歳出で2.0パーセントの減となった。

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支は、23億6,644万4千円となり、形式収支から翌年度に繰り越すべき財源を控除した実質収支は、21億7,640万9千円で、前年度に対し35.9パーセントの減となった。

また、普通会計における経常収支比率は94.9パーセントとなる見込みであり、前年度に対し5.0ポイントの増となった。

### 一般会計の状況

#### 1 決算規模及び収支

令和4年度の決算額は、歳入総額396億8,617万2千円、歳出総額383億4,107万2千円で、形式収支は13億4,510万円となり、翌年度に繰り越すべき財源1億8,299万5千円を控除した実質収支は、11億6,210万5千円となった。

これを前年度と比較すると、歳入においては26億8,675万7千円6.3パーセントの減、歳出においては11億5,640万9千円2.9パーセントの減、実質収支においては12億197万円9千円50.8パーセントの減となった。

#### 2 歳入の内訳

令和4年度の歳入総額396億8,617万2千円の内訳をみると、市税178億2,083万7千円を含む自主財源は238億4,170万6千円で構成比60.1パーセントとなった。

また、国・県支出金、市債、地方譲与税等の依存財源は158億4,446万6千円で構成比39.9パーセントとなった。

これを前年度と比較すると、自主財源は9,345万8千円3.9パーセントの増、依存財源は27億8,021万5千円14.9パーセントの減となった。

なお、令和4年度の市税徴収率は、97.50パーセントで、前年度と比較すると、0.27ポイントの増となった。

### 3 歳出の内訳

令和4年度の歳出総額383億4,107万2千円の内訳をみると、人件費、物件費、公債費等の経常的経費は268億6,074万7千円で構成比70.1パーセント、普通建設事業費及び災害復旧費の投資的経費は57億280万5千円で構成比14.9パーセント、積立金、繰出金等のその他の経費は57億7,752万円で構成比15.0パーセントとなった。

これを前年度と比較すると、経常的経費は5,634万4千円 0.2パーセントの増、投資的経費は11億7,772万1千円 17.1パーセントの減、その他の経費は3,503万2千円 0.6パーセントの減となった。

なお、各会計の状況については、令和4年度会計別決算総括表に示すとおりである。

## Ⅱ 令和4年度会計別決算総括表

区 分	予算現額 (A)		歳入総額 (B)		歳出総額 (C)	
	金 額	前年比	金 額	前年比	金 額	前年比
一般会計	41,018,471	△ 4.1	39,686,172	△ 6.3	38,341,072	△ 2.9
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	9,065,361	△ 0.1	9,534,334	△ 1.2	8,834,638	△ 0.5
国民健康保険特別会計 (直営診療施設勘定)	110,644	△ 1.7	101,784	△ 4.7	95,362	△ 4.8
農業集落排水事業特別会計	51,000	45.7	42,155	28.1	31,609	10.0
介護保険特別会計	7,794,343	2.2	7,577,949	1.5	7,280,045	0.9
後期高齢者医療特別会計	1,293,765	4.3	1,263,679	5.8	1,256,903	5.6
合 計	59,333,584	△ 2.6	58,206,073	△ 4.4	55,839,629	△ 2.0



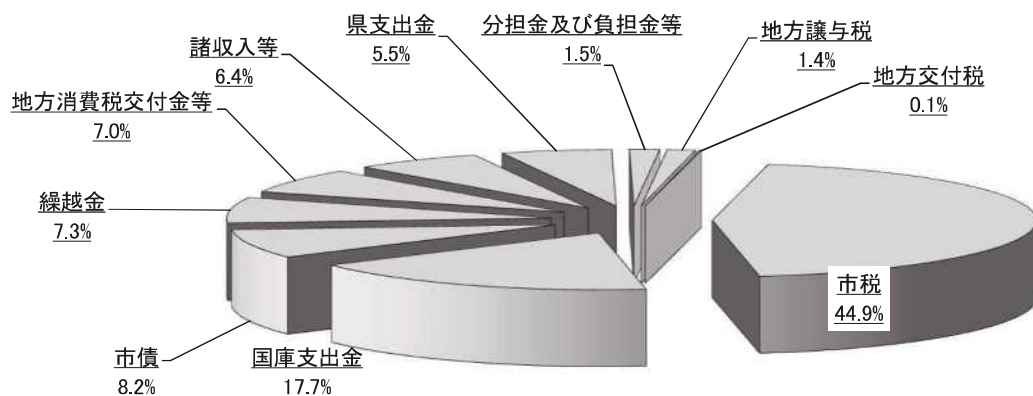
(単位:千円・%)

歳入歳出差引額 (B)-(C) (D)		翌年度へ繰り越すべき財源				実質収支額 (D)-(E) (F)		予算に対する 決算額の比率	
		繰次繰越	明許繰越	事故繰越	合計(E)	金額	前年比	歳入(B)/(A)	歳出(C)/(A)
金額	前年比	金額	金額	金額	金額	金額	前年比	歳入(B)/(A)	歳出(C)/(A)
1,345,100	△ 53.2	32,976	150,019	0	182,995	1,162,105	△ 50.8	96.8	93.5
699,696	△ 9.1					699,696	△ 9.1	105.2	97.5
6,422	△ 3.6					6,422	△ 3.6	92.0	86.2
10,546	153.0		7,040		7,040	3,506	△ 15.9	82.7	62.0
297,904	20.6					297,904	20.6	97.2	93.4
6,776	75.6					6,776	75.6	97.7	97.2
2,366,444	△ 39.4	32,976	157,059	0	190,035	2,176,409	△ 35.9	98.1	94.1

### Ⅲ 令和4年度一般会計決算総括表 歳入

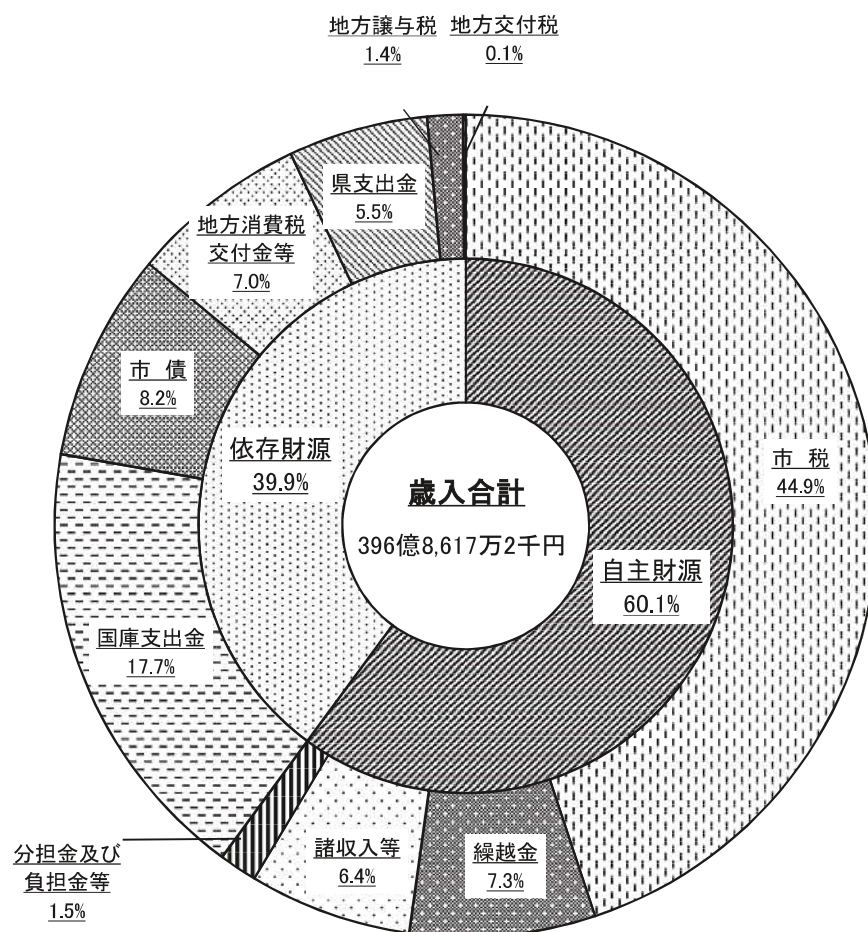
(単位:千円・%)

款	決算額(A)	構成比	前年度決算額(B)	比較(A)-(B)
1 市税	17,820,837	44.9	17,612,173	208,664
2 地方譲与税	549,456	1.4	570,169	△ 20,713
3 利子割交付金	7,319	0.0	7,817	△ 498
4 配当割交付金	73,657	0.2	80,593	△ 6,936
5 株式等譲渡所得割交付金	58,522	0.2	101,533	△ 43,011
6 法人事業税交付金	204,937	0.5	168,518	36,419
7 地方消費税交付金	2,155,930	5.4	2,114,044	41,886
8 ゴルフ場利用税交付金	150,569	0.4	151,005	△ 436
9 自動車取得税交付金	1,051	0.0	0	1,051
10 環境性能割交付金	47,477	0.1	39,794	7,683
11 地方特例交付金	75,522	0.2	199,480	△ 123,958
12 地方交付税	30,087	0.1	402,379	△ 372,292
13 交通安全対策特別交付金	11,047	0.0	12,495	△ 1,448
14 分担金及び負担金	151,634	0.4	454,672	△ 303,038
15 使用料及び手数料	444,469	1.1	402,175	42,294
16 国庫支出金	7,041,266	17.7	8,726,925	△ 1,685,659
17 県支出金	2,179,726	5.5	2,404,329	△ 224,603
18 財産収入	133,663	0.3	225,995	△ 92,332
19 寄附金	401,544	1.0	464,620	△ 63,076
20 繰入金	1,218,608	3.1	1,462,139	△ 243,531
21 繰越金	2,875,448	7.3	2,432,866	442,582
22 諸収入	795,503	2.0	693,608	101,895
23 市債	3,257,900	8.2	3,645,600	△ 387,700
歳入合計	39,686,172	100.0	42,372,929	△ 2,686,757



- (1) 地方消費税交付金等 : 地方消費税交付金・利子割交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金・法人事業税交付金・ゴルフ場利用税交付金・自動車取得税交付金・環境性能割交付金・地方特例交付金・交通安全対策特別交付金
- (2) 分担金及び負担金等 : 分担金及び負担金・使用料及び手数料
- (3) 諸収入等 : 諸収入・財産収入・寄附金・繰入金

## 歳入の財源構成内訳



○自主財源 23,841,706千円

市が自ら権能に基づいて自主的に収入するもので、市税・分担金及び負担金等（分担金及び負担金・使用料及び手数料）・繰越金・諸収入等（諸収入・財産収入・寄附金・繰入金）を自主財源としている。

○依存財源 15,844,466千円

国や県の意思決定に基づき収入されるもので、地方譲与税・地方消費税交付金等（地方消費税交付金・利子割交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金・法人事業税交付金・ゴルフ場利用税交付金・自動車取得税交付金・環境性能割交付金・地方特例交付金・交通安全対策特別交付金）・地方交付税・国、県支出金・市債を依存財源としている。

歳入（市税明細書）

（単位：千円・％）

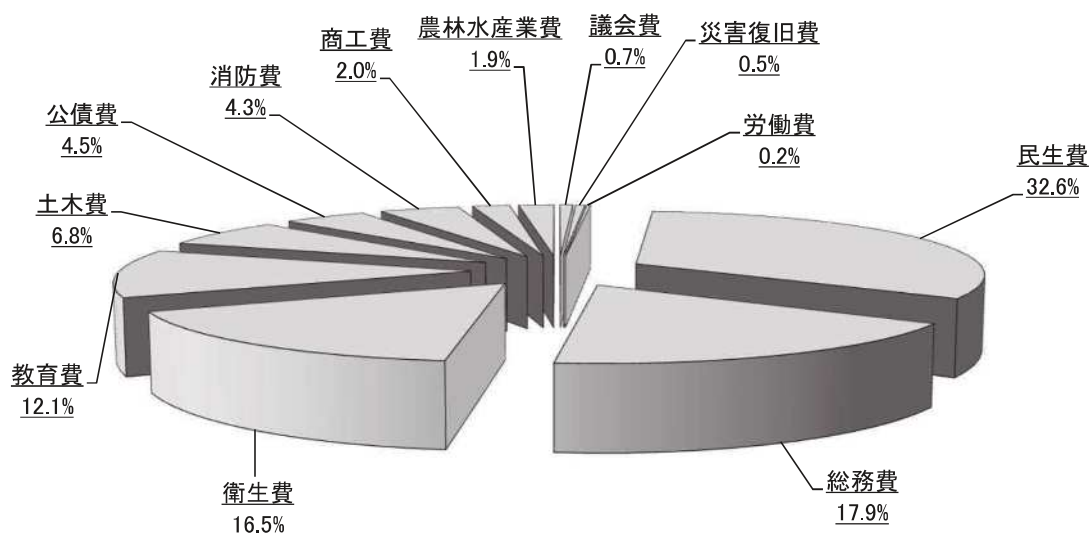
科目	決算額		前年度決算額		比較 (A)-(B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比	
1 市民税	5,401,876	30.3	5,424,632	30.8	△ 22,756
1 個人	4,712,828	26.4	4,615,664	26.2	97,164
1 現年課税分	4,632,253	26.0	4,538,192	25.8	94,061
2 滞納繰越分	80,575	0.4	77,472	0.4	3,103
2 法人	689,048	3.9	808,968	4.6	△ 119,920
1 現年課税分	687,288	3.9	806,038	4.6	△ 118,750
2 滞納繰越分	1,760	0.0	2,930	0.0	△ 1,170
2 固定資産税	10,761,724	60.4	10,587,445	60.1	174,279
1 固定資産税	10,750,102	60.3	10,575,502	60.0	174,600
1 現年課税分	10,702,974	60.0	10,492,718	59.6	210,256
2 滞納繰越分	47,128	0.3	82,784	0.4	△ 35,656
2 交付金	11,622	0.1	11,943	0.1	△ 321
1 現年課税分	11,622	0.1	11,943	0.1	△ 321
3 軽自動車税	300,323	1.7	290,179	1.7	10,144
1 環境性能割	16,436	0.1	10,919	0.1	5,517
1 環境性能割	16,436	0.1	10,919	0.1	5,517
2 種別割	283,887	1.6	279,260	1.6	4,627
1 現年課税分	279,302	1.6	273,223	1.6	6,079
2 滞納繰越分	4,585	0.0	6,037	0.0	△ 1,452
4 市たばこ税	763,605	4.3	735,831	4.2	27,774
1 現年課税分	763,605	4.3	735,831	4.2	27,774
5 入湯税	3,894	0.0	2,657	0.0	1,237
1 現年課税分	3,198	0.0	2,289	0.0	909
2 滞納繰越分	696	0.0	368	0.0	328
6 都市計画税	589,415	3.3	571,429	3.2	17,986
1 現年課税分	584,976	3.3	565,764	3.2	19,212
2 滞納繰越分	4,439	0.0	5,665	0.0	△ 1,226
合計	17,820,837	100.0	17,612,173	100.0	208,664

国民健康保険税	1,806,658	100.0	1,805,505	100.0	1,153
1 現年課税分	1,665,022	92.2	1,618,455	89.6	46,567
2 滞納繰越分	141,636	7.8	187,050	10.4	△ 45,414

## 歳出（目的別）

（単位：千円・％）

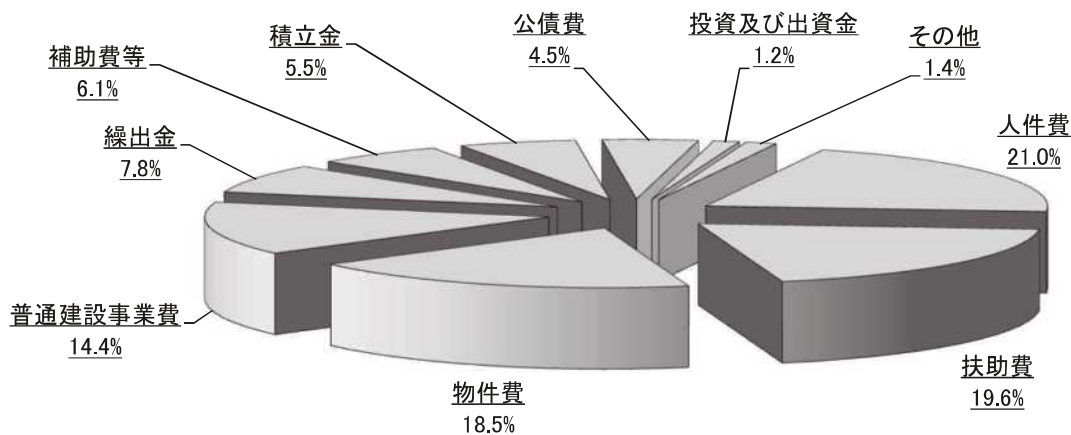
款	決算額(A)	構成比	前年度決算額(B)	比較(A)-(B)
1 議会費	274,310	0.7	280,013	△ 5,703
2 総務費	6,851,197	17.9	6,363,770	487,427
3 民生費	12,519,022	32.6	12,572,328	△ 53,306
4 衛生費	6,311,415	16.5	6,800,991	△ 489,576
5 労働費	77,750	0.2	64,646	13,104
6 農林水産業費	748,135	1.9	1,113,033	△ 364,898
7 商工費	769,269	2.0	834,613	△ 65,344
8 土木費	2,590,583	6.8	3,519,286	△ 928,703
9 消防費	1,650,942	4.3	1,759,716	△ 108,774
10 教育費	4,649,849	12.1	4,418,634	231,215
11 災害復旧費	175,623	0.5	188,568	△ 12,945
12 公債費	1,722,977	4.5	1,581,883	141,094
歳出合計	38,341,072	100.0	39,497,481	△ 1,156,409



## 歳出（性質別）

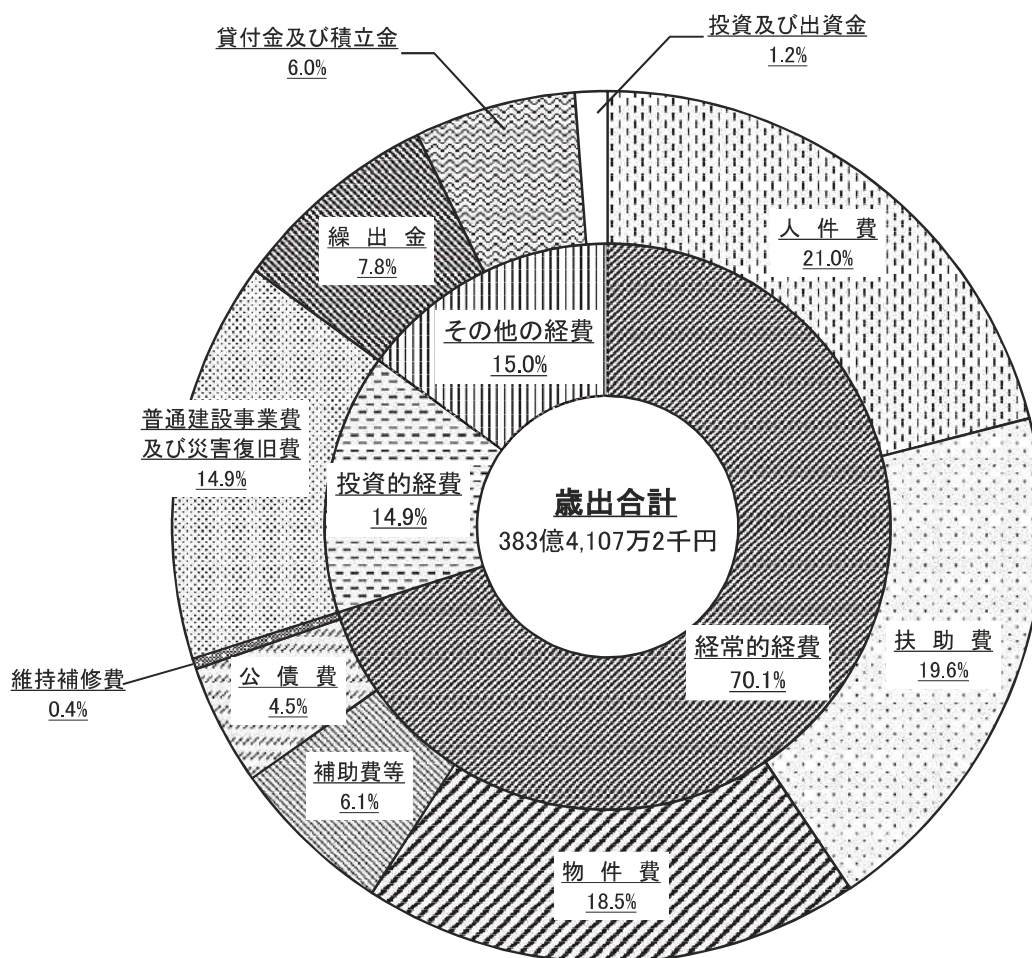
（単位：千円・％）

区 分	決 算 額(A)	構 成 比	前年度決算額(B)	比較(A)-(B)
1 人 件 費	8,037,139	21.0	7,854,834	182,305
2 扶 助 費	7,503,749	19.6	8,451,195	△ 947,446
3 公 債 費	1,722,977	4.5	1,581,883	141,094
4 物 件 費	7,099,069	18.5	6,615,380	483,689
5 維持補修費	161,805	0.4	170,768	△ 8,963
6 補助費等	2,336,008	6.1	2,130,343	205,665
7 貸 付 金	209,720	0.5	209,500	220
8 繰 出 金	2,989,680	7.8	2,976,527	13,153
9 積 立 金	2,111,651	5.5	2,016,021	95,630
10 投資及び出資金	466,469	1.2	610,504	△ 144,035
11 普通建設事業費	5,518,631	14.4	6,682,778	△ 1,164,147
(1)補助事業	1,767,609	4.6	4,528,878	△ 2,761,269
(2)単独事業	3,751,022	9.8	2,153,900	1,597,122
12 災害復旧費	184,174	0.5	197,748	△ 13,574
(1)補助事業	59,355	0.2	58,760	595
(2)単独事業	124,819	0.3	138,988	△ 14,169
歳 出 合 計	38,341,072	100.0	39,497,481	△ 1,156,409



その他 : 貸付金(0.5%)・災害復旧費(0.5%)・維持補修費(0.4%)

## 歳出の構成内訳



○經常的経費 26,860,747千円

經常的経費は、年々經常的に支出される経費をいい、市が行政活動を行うために必要な固定的経費であり、人件費・扶助費・公債費・物件費・維持補修費・補助費等を經常的経費としている。

○投資的経費 5,702,805千円

投資的経費は、その支出の効果が資本の形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものの経費をいい、普通建設事業費・災害復旧費を投資的経費としている。

○その他の経費 5,777,520千円

上記以外の貸付金・繰出金・積立金・投資及び出資金をその他の経費としている。

#### IV 令和4年度特別会計決算総括表

##### 国民健康保険特別会計

###### 事業勘定 (歳入)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
国民健康保険税	1,806,658	19.0	1,805,505	1,153
国庫支出金	108	0.0	9,285	△ 9,177
県支出金	6,201,752	65.0	6,263,076	△ 61,324
財産収入	66	0.0	8	58
繰入金	669,014	7.0	667,553	1,461
繰越金	769,393	8.1	821,051	△ 51,658
諸収入	87,343	0.9	83,863	3,480
歳入合計	9,534,334	100.0	9,650,341	△ 116,007

###### 直営診療施設勘定 (歳入)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
診療収入	40,026	39.3	40,826	△ 800
使用料及び手数料	189	0.2	174	15
財産収入	272	0.3	272	0
繰入金	54,574	53.6	57,727	△ 3,153
繰越金	6,665	6.5	7,395	△ 730
諸収入	58	0.1	412	△ 354
歳入合計	101,784	100.0	106,806	△ 5,022



## (歳出)

(単位:千円・%)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
総務費	196,959	2.2	196,086	873
保険給付費	6,093,090	69.0	6,157,807	△ 64,717
国民健康保険事業費納付金	2,179,696	24.7	2,158,648	21,048
共同事業拠出金	0	0.0	0	0
保健事業費	107,176	1.2	99,716	7,460
積立金	190,066	2.1	200,008	△ 9,942
諸支出金	67,651	0.8	68,682	△ 1,031
歳出合計	8,834,638	100.0	8,880,947	△ 46,309

## (歳出)

(単位:千円・%)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
総務費	76,851	80.6	80,314	△ 3,463
医業費	17,831	18.7	19,147	△ 1,316
公債費	680	0.7	680	0
歳出合計	95,362	100.0	100,141	△ 4,779

## 農業集落排水事業特別会計

(歳入)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
使用料及び手数料	2,183	5.2	2,246	△ 63
繰入金	28,000	66.4	29,000	△ 1,000
繰越金	4,169	9.9	1,654	2,515
諸収入	3	0.0	0	3
市債	7,800	18.5	0	7,800
歳入合計	42,155	100.0	32,900	9,255

## 介護保険特別会計

(歳入)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
保険料	1,702,558	22.5	1,685,109	17,449
国庫支出金	1,600,575	21.1	1,570,741	29,834
支払基金交付金	1,805,366	23.8	1,813,044	△ 7,678
県支出金	1,026,386	13.6	1,025,562	824
財産収入	239	0.0	264	△ 25
繰入金	1,192,984	15.7	1,131,399	61,585
繰越金	247,003	3.3	233,977	13,026
諸収入	2,838	0.0	3,608	△ 770
歳入合計	7,577,949	100.0	7,463,704	114,245

(歳出)

(単位:千円・%)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
農業集落排水事業費	19,134	60.5	16,256	2,878
公債費	12,475	39.5	12,475	0
歳出合計	31,609	100.0	28,731	2,878

(歳出)

(単位:千円・%)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
総務費	195,427	2.7	186,154	9,273
保険給付費	6,541,084	89.9	6,529,442	11,642
地域支援事業費	309,347	4.2	278,534	30,813
基金積立金	97,872	1.3	141,375	△ 43,503
諸支出金	136,315	1.9	81,196	55,119
歳出合計	7,280,045	100.0	7,216,701	63,344

## 後期高齢者医療特別会計

(歳入)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
後期高齢者医療保険料	930,009	73.6	878,992	51,017
繰入金	250,541	19.8	246,081	4,460
諸収入	79,271	6.3	65,530	13,741
繰越金	3,858	0.3	3,502	356
歳入合計	1,263,679	100.0	1,194,105	69,574

(歳出)

(単位:千円・%)

款	決算額 (A)	構成比	前年度決算額 (B)	比較 (A-B)
総務費	116,607	9.3	103,373	13,234
後期高齢者医療広域連合納付金	1,139,156	90.6	1,060,943	78,213
諸支出金	1,140	0.1	1,982	△ 842
歳出合計	1,256,903	100.0	1,166,298	90,605

## V 地方債の状況（目的別）

（単位：千円）

区 分	令和3年度 現在高	令和4年度 発行額	令和4年度 元金償還額	令和4年度末 現在高
一般会計債	<u>16,819,271</u>	<u>3,257,900</u>	<u>1,678,302</u>	<u>18,398,869</u>
1. 普通債	<u>14,228,136</u>	<u>3,231,200</u>	<u>1,133,958</u>	<u>16,325,378</u>
(1) 総務	1,133,917	459,200	46,423	1,546,694
(2) 民生	427,803	216,300	46,216	597,887
(3) 衛生	1,962,076	1,507,900	49,953	3,420,023
(4) 農林水産業	41,655	7,400	545	48,510
(5) 商工	19,278		3,686	15,592
(6) 土木	3,031,204	350,600	173,011	3,208,793
(7) 消防	1,822,678	183,800	193,627	1,812,851
(8) 教育	5,789,525	506,000	620,497	5,675,028
2. 災害復旧債	<u>224,053</u>	<u>26,700</u>	<u>39,288</u>	<u>211,465</u>
(1) 農林水産業	4,832	10,600	1,404	14,028
(2) 土木	212,621	16,100	37,060	191,661
(3) その他	6,600		824	5,776
3. その他	<u>2,367,082</u>		<u>505,056</u>	<u>1,862,026</u>
(1) 財源対策	2,012		2,012	
(2) 減税補てん	135,493		45,418	90,075
(3) 臨時財政対策	1,888,268		426,132	1,462,136
(4) 減収補てん	341,309		31,494	309,815
国民健康保険特別会計債	2,625		641	1,984
農業集落排水事業特別会計債	103,395	7,800	10,494	100,701
合 計	16,925,291	3,265,700	1,689,437	18,501,554

## 地方債の状況（事業別）

（単位：千円）

区 分	令和3年度 現在高	令和4年度 発行額	令和4年度 元金償還額	令和4年度末 現在高
一般会計債	16,819,271	3,257,900	1,678,302	18,398,869
（令和4年度起債事業内訳）				
1. 清和地区拠点施設整備事業債		117,700		
2. かずさ水道広域連合企業団出資事業債		341,500		
3. 公立保育園民営化整備事業債		216,300		
4. 衛生センター整備事業債		902,100		
5. きみさらず聖苑整備事業債		605,800		
6. 農業水路等長寿命化・防災減災事業債		7,400		
7. 農道整備事業債		22,200		
8. 橋梁長寿命化事業債		71,200		
9. 八重原線道路新設改良事業債		77,300		
10. 都市計画街路整備事業債		15,400		
11. 生活道路道路改良事業債		1,800		
12. 六手・中島線歩道整備事業債		14,900		
13. トンネル長寿命化事業債		3,400		
14. 道路及び排水工事関係事業債		1,500		
15. 舗装法面等長寿命化事業債		6,700		
16. 中島、和田下線道路改良事業債		400		
17. 道路照明改修整備事業債		14,100		
18. 根本・糠田線擁壁改修事業債		30,300		
19. 鎌滝地区排水整備事業債		10,200		
20. 西粟倉、前畑1号線道路改良事業債		3,500		
21. 貞元、喜平線道路改良事業債		3,900		
22. 尾車川河川改修事業債		4,600		
23. 公園施設長寿命化対策事業債		69,200		
24. 消防施設整備事業債		44,300		
25. デジタル防災行政無線施設整備事業債		139,500		
26. 小学校屋内運動場LED照明改修事業債		4,800		
27. 大和田・坂田小学校統合施設整備事業債		51,200		
28. 上総小櫃中学校屋内運動場整備事業債		166,600		
29. 中学校屋内運動場LED照明改修事業債		4,700		
30. 中央図書館設備改修事業債		278,700		

(単位:千円)

区 分	令和3年度 現在高	令和4年度 発行額	令和4年度 元金償還額	令和4年度末 現在高
31. 林業施設災害復旧事業債		10,600		
32. 河川災害復旧事業債		16,100		
国民健康保険特別会計債	2,625		641	1,984
農業集落排水事業特別会計債	103,395	7,800	10,494	100,701
合 計	16,925,291	3,265,700	1,689,437	18,501,554



## VI 基金の状況

(単位:千円)

	基金名	区分	令和3年度末 現在高	令和4年度中 増減高	令和4年度末 現在高	
一括運用基金	財政調整基金	—	4,834,079	566,085	5,400,164	
	国民健康保険基金	—	221,165	190,065	411,230	
	災害救助基金	—	112,073	53	112,126	
	山中育英基金	—	2,000	0	2,000	
	心をつなぐ福祉基金	—	46,015	374	46,389	
	日伯交流基金	—	7,566	2	7,568	
	減債基金	—	34,552	100	34,652	
	市民文化振興基金	—	116,303	△ 17,016	99,287	
	公共施設整備基金	—	1,223,097	11,684	1,234,781	
	介護給付費準備基金	—	709,318	54,900	764,218	
	スポーツ振興基金	—	415,443	30,124	445,567	
	里地棚田保全整備事業基金	—	7,976	△ 2,508	5,468	
	森林環境整備基金	—	21,451	4,056	25,507	
	庁舎整備基金	—	0	300,089	300,089	
		計		7,751,038	1,138,008	8,889,046
	小計		現金	6,751,038	938,008	7,689,046
			有価証券	1,000,000	200,000	1,200,000
一括運用外基金	山中育英基金	現金	0	0	0	
		有価証券	5,000	0	5,000	
		計	5,000	0	5,000	
		小計		現金	0	0
				有価証券	5,000	5,000
			貸付金	0	0	
合計		計	7,756,038	1,138,008	8,894,046	
		現金	6,751,038	938,008	7,689,046	
		有価証券	1,005,000	200,000	1,205,000	
		貸付金	0	0	0	



## VII 主要施策の成果説明

### 一 般 会 計



歳 出

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
1 議会費		287,946	274,310
	1 議会費	287,946	274,310

1 目 議会費

本会議及び各委員会等の開催状況

会議区分	招 集 年 月 日	会 期
定例会	令和4年 6月 2日	21日
定例会	令和4年 8月31日	23日
臨時会	令和4年11月11日	1日
定例会	令和4年11月29日	18日
定例会	令和5年 2月16日	37日

委 員 会 等 名	開催日数
総務常任委員会	5日
教育福祉常任委員会	5日
建設経済常任委員会	5日
議会運営委員会	12日
議会全員協議会	5日
予算審査特別委員会	4日
決算審査特別委員会	4日
公共交通調査特別委員会	4日
脱炭素社会調査特別委員会	3日

○議会だより作成事業 【議会事務局】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
	予 算 現 額	決 算 額
4,166	4,296	4,152

〈概要〉 開かれた議会づくりのため、各定例会終了の翌々月の1日に議会だよりを発行した。

〈成果〉 議案審議や一般質問の内容等の議会活動について、広く市民に周知することができた。

発行部数（1回当たり） 29,000部

・新聞折り込み 24,150部

・郵送及び窓口配布 4,850部

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【1款 議会費 1項 議会費】

1目 議会費

○議会関係事務費 【議会事務局】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
13,880	11,197	9,124

〈概要〉 議会活動を円滑に行うための事務的経費で、本会議や委員会等の会議録の作成及び会議録検索システムの運用、議会中継等を行うとともに、タブレット端末及び会議システムを活用した。

〈成果〉 会議録や議会中継を通して、行政等関係機関だけでなく、広く議会活動を周知することができた。また、タブレット端末及び会議システムの活用により、会議資料等のペーパーレス化や事務の効率化を図るとともに、審査等を補助し、円滑な議会運営につながった。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
2 総務費		7, 268, 682	6, 851, 197
	1 総務管理費	6, 353, 828	5, 977, 884

## 1目 一般管理費

## ○障害者就労支援事業 【人事課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
15, 976	17, 476	14, 980

(概要) 障害者のうち、一般企業等で働く意欲があるものの、就労に結びつかない方をチャレンジドオフィスに任用し、円滑に就労できるよう社会人としての基本を身に付ける支援を行った。また、チャレンジドオフィス以外にも障害者を会計年度任用職員として任用し、障害者の雇用促進を図った。

(成果) 任用者数 障害者6人(事務補助5人、事務職1人) 支援者3人

## ○情報公開・個人情報保護関係事業 【総務課】 (旧) 情報公開推進事業、(旧) 個人情報保護推進事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
480	3, 950	3, 689

(概要) 市民に行政情報を公開することで市政への市民参加を促進するとともに、個人情報の保護を図り、公正で信頼される市政を推進する。

(成果) 個人情報保護法の改正に伴い、新たに対応が必要となった個人情報ファイル簿に関する業務の委託を行った。また、同法の施行に伴う条例改正のため、個人情報保護制度審議会を開催した。

最近の請求状況

## 【情報公開】

年 度	件 数	内 訳				
令和4年度	36件	開示30件	部分開示 3件	拒否2件	その他1件	
令和3年度	23件	開示16件	部分開示 6件	拒否1件	その他0件	
令和2年度	41件	開示32件	部分開示 8件	拒否0件	その他1件	

## 【個人情報の開示請求】

年 度	件 数	内 訳				
令和4年度	15件	開示14件	部分開示 0件	拒否0件	その他1件	
令和3年度	6件	開示 2件	部分開示 3件	拒否1件	その他0件	
令和2年度	18件	開示 6件	部分開示10件	拒否1件	その他1件	

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

1目 一般管理費

○DX推進事業 【DX推進課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
7,473	9,358	8,406

〈概要〉 君津市DX推進計画に基づき、ちば施設予約システムの運用開始及び公衆無線LAN環境の拡充整備により市民の利便性の向上、会議録作成支援システム等のデジタル技術の活用により業務の効率化、スマートフォン講座の開催によるデジタルリテラシーの向上を図った。

〈成果〉 公共施設18施設について、従前は、開館時間しか出来なかった空き状況の確認や予約等を時間・場所の制限なく受け付けられる環境を整備した。

君津市民文化ホールへ新たに公衆無線LANを設置し、利用者の利便性の向上を図った。

会議録の作成について、AI等のデジタル技術を活用し、業務の効率化を図った。

また、公民館において、主に高齢者を対象にスマートフォン講座を17回開催し、デジタルリテラシーの向上を図った。

○庁内情報系整備運営事業 【DX推進課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
85,325	162,426	155,378

〈概要〉 専門知識を必要とせず職員が簡単にウェブフォームを作成できるシステムを導入し、オンライン上での行政手続、申込予約、住民アンケート及び庁内の業務システム等を電子化できる、自治体専用ウェブ申請システムを導入した。

併せて、庁内LANを構成する機器及びシステム（管理用サーバ、ネットワーク機器、パソコン、複合機、テレワークシステム）の賃貸借を行った。

〈成果〉 前年度から引き続き、本庁舎内で利用している庁内情報系機器（パソコン、複合機、大型提示装置、各種情報機器）等の管理運営を行い、事務の効率化を図った。

ウェブ申請システムのアカウントを各所属へ付与し、各所属が紙媒体かつ押印等を必要としない一部の申請や各種アンケート等をオンライン上で行える環境を整備した。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



【2款 総務費 1項 総務管理費】

1目 一般管理費

○インターネット接続系整備運営事業 【DX推進課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
23,717	34,884	26,692

〈概要〉 インターネットを利用するために必要な庁内機器及びシステム（管理用サーバ、千葉県セキュリティクラウド利用料及び運用保守、WEB会議システム使用料、ネットワーク機器）の賃貸借を行った。

〈成果〉 ウイルス対策及び外部からの不正アクセスを防ぐ、千葉県セキュリティクラウドの回線を利用したインターネット環境を利用することにより、コンピュータウイルス感染などのリスクを防止することができた。

○光ファイバー幹線網維持管理事業 【管財課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
22,744	25,048	23,285

〈概要〉 地域間の情報通信格差を是正し、生活環境の向上を図るために整備した光ファイバー網の維持管理を行った。

〈成果〉 光ファイバーを使った高速インターネットサービスやひかり電話が利用できるなど、市民の情報通信環境を良好に維持することができた。

○市長交際費 【秘書課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
252	1,850	492

〈概要〉 市長が行政執行上、あるいは本市の利益のために市を代表し、外部との交渉・折衝・交際をするために要した経費

支出件数56件

内訳（慶弔費14件 総会等20件 贈答9件 会費等13件）

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

1目 一般管理費

○人材育成推進事業 【人事課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 3 5 0	2 0, 6 7 2	1 9, 5 4 1

〈概要〉 職員の資質の向上及び能力開発に資するため各種研修を実施した。

また、職員の職場に対するエンゲージメント（相思相愛度合い）を用い、意識改革に取り組んだ。

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症防止対策を講じた研修や、eラーニングを活用し、昨年度に比べて受講人数を増加させ職員の資質向上等に努めた。

また、意識改革の取組として、エンゲージメントスコアを把握するため、サーベイ（アンケート）を2回実施。エンゲージメントスコアの低い特定の階層に対し、意識改革のアプローチを行った。

○市長・副市長、部長へのサーベイ結果共有会（上層部への意識改革に向け、それぞれ2回実施）

○部署別アクションプラン策定会

○3・4級職員と市長の対話会 対象：247人 延べ4日

研修実績

区 分		課 程 (件)	受講者数 (人)
派 遣 研 修	千葉県自治研修センター	2 2	3 5
	君津郡市広域市町村圏事務組合	1 2	1 2 3
	自治大学校	1	1
	市町村職員中央研修所	1 2	1 3
	国土交通大学校	0	0
	その他	4 2	6 3
	小計	8 9	2 3 5
単 独 自 主 研 修	一般・専門研修	1 6	6 3 2
	eラーニング	8	1, 0 2 0
	行政課題研修	0	0
	小計	2 4	1, 6 5 2
計		1 1 3	1, 8 8 7

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

1目 一般管理費

研修課程・人数比較

区 分	研 修 課 程 (件)			受 講 者 数 (人)		
	3年度	4年度	比較	3年度	4年度	比較
千葉県自治研修センター	4	22	18	4	35	31
君津郡市広域市町村圏事務組合	11	12	1	171	123	△48
その他派遣研修	35	55	20	75	77	2
単独自主研修	16	24	8	732	1,652	920
計	66	113	47	982	1,887	905

○清和地区拠点施設整備事業 【清和地区拠点施設整備推進室】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	271,395	88,178

〈概要〉 旧秋元小学校施設に行政機能等を複合し、公共施設の再配置における先行モデルとして施設整備を進めるため、旧秋元小学校のプールや旧清和共同調理場を解体したほか、清和地区拠点施設整備工事に着手した。

〈成果・進捗〉

清和こども園の園庭や駐車場等の敷地を確保するため、旧秋元小学校のプールや旧清和共同調理場を12月に解体した。

清和地区拠点施設整備工事を12月から順次契約締結し、工事に着手した。

○旧秋元小学校複合化整備事業（繰越明許分） 【清和地区拠点施設整備推進室】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
18,798	70,004	64,880

〈概要〉 旧秋元小学校施設に行政機能等を複合し、公共施設の再配置における先行モデルとして施設整備を進めるため、清和地域拠点複合施設に関する基本設計・実施設計を行った。

〈成果・進捗〉

基本設計・実施設計は、管理教室棟は8月末、屋内運動場は11月末に、それぞれ設計が完了した。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

2目 文書広報費

○情報発信ツール管理運営事業 【政策推進課】 (旧) 携帯メール配信管理運営事業、  
(旧) ホームページ管理運営事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
4,510	9,518	9,508

〈概要〉 市政情報をホームページで市内外へ発信するとともに、登録者へのメール配信等により積極的な情報発信を行った。

〈成果〉 ホームページのリニューアルを実施し、閲覧者の見やすさや操作性の向上を図った。また、メールとSNSの一斉配信を行うシステムの活用により、効率よく情報を発信した。

総アクセス数 8,450,653件

メール登録者 17,784人(令和5年3月31日現在)

LINE登録者 12,721人(令和5年3月31日現在)

○広報きみつ発行事業 【政策推進課】 (旧) 広報きみつ発行費、(旧) 声の広報関係費

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
19,116	20,229	20,197

〈概要〉 市政情報を広く市民に知らせ、市政運営に対して市民の理解と協力を得るために、広報きみつを毎月1日に発行し、各世帯に配布した。

〈成果〉 市からのお知らせに加え、地域活動などを扱った特集を掲載したほか、広報意識アンケート調査の実施や新型コロナウイルス感染拡大に伴う臨時号を発行するなど、市民に必要な情報がより伝わる広報誌面の制作に努めた。

発行部数(毎月) 29,500部

・新聞折り込み用 約24,100部 ・郵送及び窓口配布用 約5,400部

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

2目 文書広報費

○シティプロモーション推進事業 【政策推進課】 (旧) 広報活動事業、(旧) 記者会見関係費、  
(旧) 君津イメージアップ推進事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,426	6,520	5,711

〈概要〉 各種メディアやマスコットキャラクター「きみぴょん」等を活用し、本市の魅力を市内外に発信することで、シティプロモーションを推進した。

〈成果〉 定例記者会見等により、市政情報を発信したほか、きみぴょんを活用したPR活動により、本市への親しみやふるさと意識の醸成を図った。また、走る広告塔として高速バスにデザインラッピングを施した。

・定例記者会見 12回 ・きみぴょん派遣(出演)回数 49回

3目 財政管理費

○地方公会計関係費 【財政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,107	2,129	2,110

〈概要〉 統一的な基準による財務書類の作成業務を委託したほか、職員向けに本市の財政状況等について財政学講座を実施した。

〈成果〉 統一的な基準による財務書類を活用し、「君津市の家計簿」の作成及び公表を行った。また、職員向けの財政学講座に外部講師を招き、決算数値等を他団体と比較するなど、本市の財政状況や公共施設等の現状について理解を図った。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

5目 財産管理費

○市有財産処分事業 【公共施設マネジメント課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
17,821	12,423	9,958

〈概要〉 遊休市有財産の不動産鑑定、測量委託等を行い、売却業務を進めた。

〈成果〉 市内外から入札参加があり、一般競争入札により売却することができた。

・公募実績

物件名	入札参加者数(者)	最低売却価格(千円)	落札価格(千円)
南子安六丁目地先土地	3	69,000	73,266

○本庁舎管理事業 【管財課】 (旧)庁舎修繕事業、(旧)庁舎総合管理・保守点検委託事業、  
(旧)その他庁舎管理事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
121,239	135,964	132,508

〈概要〉 庁舎の総合管理及び各機器等の保守点検や修繕を実施した。

〈成果〉 庁舎内の衛生的環境の確保及び各機器の正常運転、作動の確保、経年劣化による故障の早期発見・修理を行い、庁舎及び機器等の機能の維持、回復を図ることができた。

・修繕費	7,328千円
・施設管理委託	57,818千円
・光熱水費等	67,362千円
合計	132,508千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

6目 企画費

○総合計画推進事業 【企画調整課】 (旧) 総合建設審議会関係費、(旧) 施策評価推進事業、  
(旧) 総合戦略推進事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,032	778	199

〈概要〉 地方創生推進交付金活用事業の評価に当たり、君津市「まち・ひと・しごと創生」有識者会議を開催した。

〈成果〉 各分野の専門的な知見から、取り組みに対する助言等を頂いた。

○総合交通体系整備促進事業 【企画調整課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
970	9,401	8,296

〈概要〉 持続可能な公共交通体系の構築に向け、新たな君津市地域公共交通計画を策定するための実態調査を行った。また、関係機関に対する要望活動及び地域公共交通会議において公共交通に係る検討事項を協議した。

〈成果〉 君津市地域公共交通計画の策定に向け、市民、利用者の実態調査及び需要把握を行うとともに、公共交通の現況を把握し、本市における地域公共交通を取り巻く課題を整理したほか、千葉県JR線複線化等促進期成同盟を通して鉄道運行本数の維持などを要望した。

○コミュニティバス等運行事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
169,061	169,702	169,154

〈概要〉 交通空白区域の解消のため、沿線地区における市民の交通手段として、コミュニティバスを運行した。

〈成果〉 交通弱者等の移動手段の確保を図り、買い物や通勤、通学、通院等、市民生活の交通利便性の向上に努めた。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

6目 企画費

・小糸川循環線バス運行事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
58,063	58,342	58,179

〈年度実績〉 運行便数 12,396便 利用人数 154,563人  
1便当たり 12.5人 (令和3年度 11.5人)

・中島・豊英線バス運行事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
48,728	49,021	48,723

〈年度実績〉 運行便数 8,016便 利用人数 18,771人  
1便当たり 2.3人 (令和3年度 2.2人)

・人見・大和田・神門線バス運行事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
23,061	23,116	23,047

〈年度実績〉 運行便数 4,256便 利用人数 34,993人  
1便当たり 8.2人 (令和3年度 7.0人)

・デマンド交通事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
39,209	39,223	39,205

〈概要〉 交通空白区域となっている小櫃・上総地区を運行区域として、デマンド型乗合タクシーを運行した。

〈成果〉 交通空白区域の解消、交通弱者等の移動手段の確保を図り、買い物や通勤、通学、通院等、市民生活の交通利便性の向上に努めた。

利用実績 令和4年度 11,146人 (1日当たり 30.5人)

令和3年度 10,366人 (1日当たり 28.4人)

※高齢者新型コロナワクチン接種交通支援事業及び高齢者外出支援事業利用券利用者含む

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



【2款 総務費 1項 総務管理費】

6目 企画費

○不採算路線維持費補助金 【企画調整課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
34,659	64,683	51,836

〈概要〉 運行補助を行うことで、生活バス路線の維持を図り、市民の交通手段の確保に努めた。

〈成果〉 生活バス路線の維持・確保により、買い物や通勤、通学、通院等、市民生活における交通利便性の維持に努めた。

補助実績 令和4年度 9路線  
令和3年度 9路線

○国際交流推進事業 【企画調整課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,113	2,633	2,337

〈概要〉 国際化への対応や国際理解を深めるため、国際交流活動の推進母体である君津市国際交流協会に対する補助金の交付等を行った。

〈成果〉 君津市国際交流協会による外国語教室、日本語教室の開催、日本文化、外国文化の紹介、オンライン交流や会報の発行などを通して、国際交流を推進することができた。

また、ウクライナから2名の避難民を受け入れ、国、県、企業、団体、市民と連携しながら、安心して滞在できるよう支援を行った。

○定住促進事業 【政策推進課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
511	1,599	883

〈概要〉 県外で働きながら転入してきた方の引っ越し費用やテレワーク導入費用の一部を補助する「君津市住まいるきみつ移住者助成金」を交付し、県外からの若者世代の移住を促すよう努めた。

〈成果〉 補助実績 令和4年度 7名

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

6目 企画費

○かずさ水道広域連合企業団出資金等 【企画調整課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
417,172	381,890	343,245

〈概要〉 かずさ水道広域連合企業団に出資金を支出し、経営基盤の強化や水道事業の自己資本の充実を図った。

〈成果〉 老朽管の更新等により、水道用水の安定給水を図った。また、非常用自家発電設備を法木配水場に設置し、災害時の電源を確保した。

・負担金 1,675千円

・出資金 341,570千円

坂畑浄水場及び坂畑3号井における非常用自家発電設備の整備工事は、材料の調達等に不測の日数を要したため、次年度へ繰り越した。

・令和5年度へ繰越明許 14,270千円

○君津郡市広域市町村圏事務組合負担金 【企画調整課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
117,852	106,005	104,716

〈概要〉 木更津市、君津市、富津市及び袖ヶ浦市の4市で構成する一部事務組合において次の事務について共同処理を行った。

[内容] 広域事務の調整及び推進、児童発達支援センターの運営、救急急病医療事業、職員共同研修、社会福祉法人の認可・指導監査 等

〈成果〉 広域処理により事務の合理化及び効率化を図った。

○JR久留里線活性化協議会負担金 【企画調整課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
137	437	437

〈概要〉 JR久留里線の沿線市である君津市、木更津市、袖ヶ浦市と千葉県及びJR東日本千葉支社の5者が連携し、久留里線の利便性向上と利用促進及び沿線地域の活性化を図った。

〈成果〉 小学生向けの乗車体験のほか、沿線の店舗と連携し、地酒等を楽しむイベントを実施するなど、JR久留里線の利用促進に取り組むとともに、沿線地域の活性化に向けた交流人口の増加に努めた。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

6目 企画費

○自治体間交流推進事業 【企画調整課・農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
338	235	159

〈概要〉 本市の特産品等の販路拡大や交流人口の増加を図るため、県外自治体との連携交流を推進した。

〈成果〉 友好都市協定を締結している埼玉県白岡市において、本市の特産であるカラーの展示を行い、知名度向上を図った。

＜カラー展示＞

展示場所 白岡市役所

展示期間 令和5年2月13日～17日

市役所近くの農産物直売所で生産組合等がカラーの販売を実施した。

○経営改革推進事業 【総務課】 (旧) 経営改革推進事業、(旧) 職員提案制度実施事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
203	241	174

〈概要〉 令和2年度から令和5年度までを取組期間とする第2次君津市経営改革実施計画に基づき、各取組項目の令和4年度の目標達成に向けて取り組んだ。

第2次君津市経営改革実施計画に係る令和3年度取組実績、令和4年度上半期取組実績及び計画の見直しについて、経営改革推進懇談会委員に対し意見を求めた。(8月、12月、3月開催)

〈成果〉 第2次君津市経営改革実施計画の取組による歳出削減額及び歳入増加額

- ・事務事業総点検の実施(廃止2事業、縮小6事業) 133,461千円
- ・日直及び市民ふれあいサービスコーナーのあり方の見直し 1,468千円
- ・未利用財産の売却等 72,035千円
- ・有料広告の拡大・ネーミングライツ事業の検討 287千円
- ・公共施設等の照明のLED化推進(道路照明) 1,637千円
- ・公共施設等の照明のLED化推進(公園照明) 1,938千円
- ・空き公共施設の利活用方針の策定・推進 6,600千円

〈行革等に伴う見直し〉

- ・令和4年度財政効果実績額 217,426千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

6目 企画費

○公共施設マネジメント推進事業 【公共施設マネジメント課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,087	2,200	1,788

〈概要〉 施設カルテ等の情報を管理している公共施設マネジメントシステムの運用保守等に係る経費

〈成果〉 公共施設マネジメントシステムで管理しているデータを活用し、空き公共施設の利活用などに努めた。

○地方創生広域連携事業 【政策推進課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
499	8,175	4,149

〈概要〉 地方創生推進交付金を活用した君津市地域おこし協力隊による活動や、企業等による実証実験の支援を行うなど、官民連携によるまちづくりに取り組んだ。

〈成果〉 君津市地域おこし協力隊による、観光資源の魅力発信やイベントの実施に取り組むとともに、市内の課題解決に向け企業等と連携し、実証実験を行った。

○高速バス通学支援事業 【企画調整課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
4,086	9,637	9,637

〈概要〉 高速バスで通学する学生の定期代を一部補助した。

〈成果〉 市内の高等学校などでの制度周知を図り、利用促進による若い世代の転出抑制に取り組むとともに、利用者に市の行事や地域活動への参加を促すことで、ふるさと意識の高揚に努めた。

- ・利用者数 令和4年度 63人
- 令和3年度 40人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

6目 企画費

○スクールバス利活用実証運行事業 【企画調整課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	5,200	4,961

〈概要〉 一部交通空白地域が存在する小糸地区において、自家用車が運転できない高齢者等の買い物や通院など移動手段の確保と日常生活における利便性の向上を目的に、スクールバスの日中空き時間を活用して実証運行を行った。

〈成果〉 小糸地区内の交通空白地域に乗降場所を設定することで、その解消や改善に努めた。また、病院、歯科医院、スーパーでの乗降が多くあり、公共交通を補完する日常生活における移動手段の一つとして利用された。

・利用者数 令和4年度 131人

○公共交通事業者原油価格高騰等対策事業 【企画調整課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	5,400	5,050

〈概要〉 コロナ禍において燃料費高騰の影響を受けた公共交通事業者の負担軽減のため、市内を運行する高速バス事業者及びタクシー事業者に対し、助成金を交付した。

〈成果〉 燃料費高騰の影響を受けた公共交通事業者を支援することにより、地域公共交通の継続的な運行及び市民の日常的な移動手段の確保を図った。

・高速バス事業者（25万円／路線）

4社（11路線） 2,750千円

・タクシー事業者（5万円／台・上限100万円）

市内 3社（14台） 700千円 市外 3社（52台） 1,600千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

7目 諸費

○表彰関係費 【秘書課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
209	180	115

〈概要〉 君津市表彰規則に基づき、市政、社会、経済、文化の振興発展に寄与し、功績顕著である者を表彰し、功績を讃えた。

市政などの振興発展に寄与 4人・5団体

○東日本大震災避難者支援事業 【危機管理課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
879	949	879

〈概要〉 東日本大震災により住居を確保できない世帯や福島原子力発電所事故のため避難してきた方に対して、民間借上げ住宅の家賃等の助成を行った。

〈成果〉 民間賃貸住宅を応急仮設住宅として借り上げて提供し、避難者への支援をすることができた。

避難者受入状況	令和4年3月31日		令和5年3月31日	
	世帯数	人数	世帯数	人数
民間借上げ住宅	1	1	1	1

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

8目 電子計算費

○基幹業務システム管理運営費 【DX推進課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
158,109	207,205	198,631

〈概要〉 住民情報や税情報等を取り扱う基幹業務システムの運用、保守、帳票印刷、遠隔地バックアップ、などの包括委託業務を行った。その他、マイナンバーカードの申請数の増加に対応するため、職員窓口受付用端末を増台した。

〈成果〉 基幹業務システムの適切な保守・運用を行うとともに、政府が運用するオンラインサービス「マイナポータル」上でマイナンバーカードを利用し、子育て、介護関係及び転出元市区町村への転出届の提出や、転入予定市区町村への来庁予定の連絡（転入予約）手続をオンライン上で行う、ぴったりサービスに対応するため、基幹業務システムの一部を改修した。

システム運用面については、基幹業務システムを標準パッケージで運用することにより、事務の効率化、経費節減等を図ることができた。

○社会保障・税番号制度システム整備関係事業 【DX推進課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
5,153	16,019	11,853

〈概要〉 団体内統合宛名番号連携サーバの更新を行うとともに、マイナンバー制度改正及びデータ標準レイアウト改版に伴うシステム改修、窓口端末等の保守運用管理を行った。

〈成果〉 各行政機関、地方公共団体との情報連携のためのシステム整備を進めることができた。

また、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、本庁舎及び各行政センター窓口へマイナンバーカードを利用した各種申請を行うためのパソコンを設置した。

(繰越明許分) 5,302千円

(現年分) 6,551千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

9目 自治振興費

○自治会集会施設整備事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
10,800	1,290	1,190

〈概要〉 自治会が行う集会施設整備事業に要する費用の一部に対し補助金を交付した。

- ・新築及び増改築 経費の2分の1以内の額（600万円を限度）
- ・修繕 経費の3分の1以内の額（50万円を限度）

〈成果〉 自治会集会施設の修繕等に対する自治会負担の軽減を図り、自治会運営の円滑化とコミュニティ活動の推進に寄与した。

修繕 4件

(単位：千円)

自治会名	種別	内容	補助金額
白駒自治会	修繕	屋根、外壁及びフローリング補修	420
岩出自治会	修繕	外壁塗装	250
小市部自治会	修繕	屋根補修	380
浦田中部自治会	修繕	アルミテラス取付	140

○コミュニティセンター管理運営事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
25,020	29,684	28,125

〈概要〉 5か所のコミュニティセンターの管理運営を行った。

〈成果〉 指定管理者制度により、地域住民の交流、連帯感を高めるための地域コミュニティの中核施設として管理運営を行った。

利用者数	・神門コミュニティセンター	11,409人
	・貞元コミュニティセンター	17,733人
	・松丘コミュニティセンター	10,113人
	・南子安コミュニティセンター	6,213人
	・亀山コミュニティセンター	3,433人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



【2款 総務費 1項 総務管理費】

9目 自治振興費

○市民活動災害補償事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,328	1,373	1,296

〈概要〉 君津市市民活動災害補償制度に基づき、市民活動に参加した者がその市民活動中に傷害等を負い、又は第三者に対し損害賠償責任が生じた場合に、市が加入した保険により、当該傷害等を補償した。

〈成果〉 市民活動参加者を対象とする保険に市が加入することにより、市民や市民団体の負担の軽減を図り、市民活動の活性化に寄与することができた。

保険金請求状況 (うち支払件数：金額)

全体件数 6件 (6件： 551千円)

・損害賠償 1件 (1件： 93千円) (地域社会活動 1件)

・傷害補償 5件 (5件： 458千円) (地域社会活動 3件、社会教育活動 2件)

○市民協働のまちづくり推進事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,300	4,717	2,776

〈概要〉 市民が主役のまちづくりを推進するため、地域の活性化や特色あるまちづくりの実現に役立つ公益的な事業を自主的に行う市民活動団体を支援する補助金を交付した。

また、市民活動団体等の活動を促進するため、主に市内で活動している市民活動団体を対象としたスキルアップ講座を行った。

〈成果〉 市内各地で事業が実施され、地域の活性化や地域文化の創造、地域資源の発掘に寄与するとともに、地域間、世代間の交流の場となった。

補助金交付 11団体11事業

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

10目 交通防犯対策費

○防犯協会補助金 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,976	2,073	2,073

〈概要〉 犯罪の未然防止を目的として、各地域に設置された支部による防犯パトロールや広報・啓発活動、防犯講演会の開催、新入学児童への防犯ブザーの配布など防犯協会の多様な活動を支援するため、補助金を交付した。

〈成果〉 地域住民及び関係団体等との相互協力により、犯罪の予防及び少年の非行防止活動が実施された。また、新入学児童への防犯ブザーの配布により、児童に対する安全対策の充実が図られた。

○LED防犯灯管理事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
28,085	31,626	31,183

〈概要〉 LED防犯灯の電気料や賃貸借料の支払いのほか、賃貸借物件以外の既設防犯灯の修繕や新規設置工事を行った。

〈成果〉 夜間における歩行者の安全確保と犯罪の防止を図った。

- ・防犯灯管理灯数 9,245灯
- ・新規設置灯数 69灯
- ・補修灯数 56灯

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 1項 総務管理費】

10目 交通防犯対策費

○防犯推進事業 【市民活動支援課】 (旧) 防犯推進事業、(旧) 防犯ボックス運営事業  
(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
15,089	16,483	15,851

〈概要〉 犯罪防止対策として、青色回転灯付き防犯パトロール車を使用した防犯巡視員による防犯パトロールの実施や、防犯カメラの設置・運用を行うとともに、自治会等の自主防犯組織の活性化のため、防犯用品を支給した。

また、地域の防犯力向上を目的として、防犯活動の拠点となる防犯ボックスを運営し、地域住民・市・警察・県が一体となり、効果的な防犯活動を推進した。

〈成果〉 専任の防犯巡視員や自治会等を単位とした自主防犯パトロール隊による防犯パトロールの実施により、地域の安全を確保するとともに、防犯カメラの設置・運用により、路上犯罪の抑止を図った。

また、防犯ボックス勤務員（セーフティアドバイザー）による見守り活動や自主防犯団体との合同パトロールなどの実施により、地域の安全を確保した。

- ・専任の防犯巡視員によるパトロール日数 242日
- ・防犯カメラ設置等台数（総設置台数 20台）  
新規 1台 更新 3台
- ・自主防犯組織への防犯用品の支給団体 26団体
- ・見守り活動 1,550回実施
- ・自主防犯団体との合同パトロール 6団体と計85回実施

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
2 総務費	2 徴税費	459,258	441,870

## 1目 税務総務費

## ○特別滞納整理事業 【納税課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
16,471	19,080	17,880

〈概要〉 滞納整理事務を効果的かつ効率的に行うための滞納管理システムの維持管理及びその他の経費

〈成果〉 滞納管理システムや預貯金等照会電子化サービス (pipitLINQ) の活用により、収納情報、課税情報、交渉履歴、処分履歴等をデータベース化し、文書催告、納税相談、財産調査、差押え及び交付要求など滞納整理を適切に実施した。

- ・休日（毎月第3日曜日）、夜間（毎月第2水曜日）納税相談窓口の開設

内訳 休日 440人（121件 8,141千円納付）

夜間 105人（26件 710千円納付）

- ・来庁現金納付 2,719人（休日夜間納税相談窓口含む。）
- ・来庁納税相談 5,583人（休日夜間納税相談窓口含む。）
- ・電話相談 5,817人
- ・徴収猶予及び換価の猶予 48人
- ・差押え及び換価

(単位：件・千円)

区 分	差 押		換 価	
	件数	滞納金額	件数	金額
預 金	701	147,379	522	49,384
給 与	303	84,232	838	51,637
生命保険	117	66,492	53	18,460
国税還付金	22	6,219	20	749
年 金	37	8,065	100	5,368
そ の 他	78	83,126	131	13,115
合 計	1,258	395,513	1,664	138,713

（給与及び年金の換価の件数は、1件の差押えに対し複数回にわたり換価がなされたものについては、それぞれ1件として計上）

- ・交付要求 67件 30,702千円（配当 31件 2,946千円）

※人数は延べ人数で、人数、件数及び金額には、国民健康保険税分を含む。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 2項 徴税費】

2目 賦課徴収費

○市税収納事務費 【納税課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
17,926	30,698	29,430

〈概要〉 市税の徴収及び収納管理に関する事務経費

〈成果〉 口座振替、コンビニエンスストア納付など市税の収納を適切に管理するとともに、滞納者には督促状を発送した。

また、令和5年4月1日から地方税ポータルシステム（エルタックス）による市税の電子納付に対応するため基幹システムの改修を行った。

- ・督促状発送件数 22,118件
- ・口座振替件数 78,248件（口座振替率 38.38%）
- ・コンビニ納付件数 71,847件（納付率 29.05%）
- ・スマホ決済件数 5,747件
- ・ペイジー口座振替申込件数 417件

○標準宅地等鑑定評価業務委託事業 【課税課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,459	47,377	44,872

〈概要〉 ①時点修正に係る標準宅地鑑定評価業務委託

令和5年度固定資産税の課税に当たり、令和3年7月1日から令和4年7月1日までの地価の状況を把握するための時点修正に係る標準宅地鑑定評価業務を委託した。

鑑定地点 標準宅地135地点

鑑定時点 令和4年7月1日

業務委託期間 令和4年6月22日～令和4年8月12日

②令和6年度固定資産税評価替えに係る標準宅地等不動産鑑定評価及びこれに付随する業務

令和6年度固定資産税評価替えに係る評価額算定の基礎資料収集のため、不動産鑑定士による標準宅地等鑑定評価業務などを委託した。

鑑定地点 標準宅地792地点、田・畑・山林38地点

鑑定時点 令和5年1月1日

業務委託期間 令和4年9月30日～令和5年3月24日

〈成果〉 令和5年度固定資産税の課税に当たり、地価の状況を把握し適正な評価を行うことができた。

また、令和6年度固定資産税評価替えに向け、適正な評価を行うとともに、市内及び県内の他市町村との価格バランス調整を図った。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 2項 徴税費】

2目 賦課徴収費

○土地評価業務関係費 【課税課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
10,786	15,387	12,859

〈概要〉 ①土地評価業務委託

令和6年度固定資産税評価替えに向けた第2年度の業務として、路線現地調査、地価形成要因等の土地評価業務を委託した。

②地理情報システム再構築業務委託

地理情報システムの契約期間満了に伴い、操作性等の機能面に優れた質の高いシステムを新たに構築し、令和5年度から運用するため、公募型プロポーザル方式により契約事業者を選定し、システムの再構築を行った。

〈成果〉 令和5年度固定資産税の適正な課税と評価替え事務の効率化を図った。

○地方税電子化促進事業 【課税課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,910	4,145	4,144

〈概要〉 ①地方税共同機構負担金

各自治体の人口等に応じて積算した、電子申告や国税連携業務等に係る費用を支払った。

②地方税ポータルシステム（エルタックス）対応ASPサービス調達業務

エルタックスを利用した地方税に関する手続きを電子的に行うため、地方税共同機構が認定する認定委託先事業者が提供する共同利用型のASPサービスを調達した。

〈成果〉 給与支払報告書や確定申告書等の受付、特別徴収税額決定通知の発送等を電子的に行うことで、事務の効率化及び利用者の利便性向上に努めた。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
2 総務費	3 戸籍住民基本台帳費	257,199	243,681

## 1目 戸籍住民基本台帳費

## ○マイナンバーカード交付事務関係事業 【市民課】 (旧) 住民基本台帳事務関係事業の一部

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	47,450	39,579

〈概要〉 デジタル化による住民サービスの向上及び行政経営の効率化を目指し、マイナンバーカードの普及促進を行った。

〈成果〉 日曜申請や出張申請を実施し、申請機会を拡充した。また、10月よりカードの申請や交付の他に、各種の更新も受け付ける「マイナンバーカード日曜窓口」を開設し、市民の利便性の向上を図った。

市民課及び各行政センターで、21,692枚のマイナンバーカードを交付した。

## (1) マイナンバーカード申請・交付件数 (令和5年3月31日現在)

人口 (令和4年1月1日時点)	申請件数	人口に対する 申請件数率	交付枚数	人口に対する 交付枚数率
82,103人	64,294件	78.3%	56,277枚	68.5%

## (2) マイナンバーカード出張申請・申請サポート件数

場所	件数
君津市役所 市民課・ロビー	6,145件
君津市内 公民館・コミセン他公共施設	323件
君津市内 法人	89件
障害者施設	42件
市外 イオンモール木更津・木更津市役所	139件
他市経由	6件
合計	6,744件

※申請サポート…写真撮影から申請手続きまですべて市職員が行う。

## (3) マイナンバーカード再交付件数及び手数料

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

区分	交付件数		金額 (円)
	有料	無料	
マイナンバーカード再交付	238	160	190,400

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

○郵便局における戸籍・住民票等交付事業 【市民課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,968	1,797	1,757

〈概要〉 日本郵便株式会社との業務委託契約により、コンビニエンスストアが近接していない辻森郵便局、松丘郵便局、亀山郵便局にて住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本等を交付した。

〈成果〉 141通の利用があり、市民の利便性の向上を図ることができた。

郵便局における住民票の写し、戸籍謄抄本等取扱通数及び手数料

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

区分	交付通数	金額(円)
住民票の写し謄本	6	1,800
住民票の写し抄本	21	6,300
戸籍の附票の写し	0	0
印鑑登録証明書	106	31,800
納税証明書	0	0
戸籍謄本	6	2,700
戸籍抄本	2	900
計	141	43,500

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

○戸籍事務システム関係費 【市民課】 (旧) 戸籍事務関係事業の一部

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	20,164	20,038

〈概要〉 戸籍事務の電算処理により、正確かつ迅速な処理を図った。

〈成果〉 戸籍総合システムを運用し、正確かつ効率的な戸籍記載事務、迅速な戸籍証明書の検索及び発行を行うことができた。

(1) 本籍数及び本籍人口

(令和5年3月31日現在)

本籍数	35,659戸籍	本籍人口	83,830人
-----	----------	------	---------

(2) 戸籍届出書の取扱件数

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

事件の種類	件数	事件の種類	件数
出生	628	入籍	148
国籍留保	7	分籍	29
認知	16	帰化	3
養子縁組	82	氏の変更	6
養子離縁	30	転籍	391
婚姻	751	戸籍訂正	52
離婚	206	その他	42
離婚の際に称していた氏を称する届	75	不受理申出	33
死亡	1,475		
計			3,974

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

○旅券事務費 【市民課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,066	2,471	2,317

〈概要〉 旅券事務の一部について千葉県より権限移譲を受け、一般旅券の申請受理・交付を行った。  
また、令和5年3月27日に電子申請の受付を開始した。

〈成果〉 市役所窓口で旅券の申請・受取りができ、市民の利便性を図ることができた。

・一般旅券申請受理・交付件数等

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

新規・切替申請			記載事項 変更申請	査証欄 増補申請	紛失等届	交付
10年用	5年用	計				
411	171	582	10	1	0	545

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

○証明書コンビニ交付事業 【市民課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
8,689	10,469	10,444

〈概要〉 マイナンバーカードを利用し、コンビニエンスストア等に設置したキオスク端末による住民票の写し等の証明書の自動交付サービスを行った。

また、令和4年12月1日から新型コロナウイルス感染症の影響による、物価高騰に直面する生活者を支援し、非接触型の手続きの促進により感染症拡大防止や窓口の混雑緩和を図るとともに、マイナンバーカードの普及促進につなげることを目的とし、手数料を一律10円とした。

〈成果〉 証明書の取得ができる時間及び場所が拡大され、市民サービスの向上を図ることができた。

・コンビニ交付サービスによる交付通数及び手数料

(令和4年4月1日～令和4年11月30日)

区 分	交付手数料 (円)	交付通数	金 額 (円)
住民票の写し	200	3,139	627,800
印鑑登録証明書	200	2,212	442,400
戸籍の附票の写し	200	56	11,200
市県民税課税・非課税証明書	200	595	119,000
戸籍の全部事項証明書(戸籍謄本)	350	383	134,050
戸籍の個人事項証明書(戸籍抄本)	350	139	48,650
計		6,524	1,383,100

・コンビニ交付サービスによる交付通数及び手数料

(令和4年12月1日～令和5年3月31日)

区 分	交付手数料 (円)	交付通数	金 額 (円)
住民票の写し	10	3,275	32,750
印鑑登録証明書	10	2,714	27,140
戸籍の附票の写し	10	133	1,330
市県民税課税・非課税証明書	10	272	2,720
戸籍の全部事項証明書(戸籍謄本)	10	692	6,920
戸籍の個人事項証明書(戸籍抄本)	10	269	2,690
計		7,355	73,550

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

○戸籍住民基本台帳事務費 【市民課】(旧)住民基本台帳事務関係事業、(旧)戸籍事務関係事業及び(旧)その他諸経費の一部

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	4,002	3,142

〈概要〉 住民に関する記録の適正な管理を図り、正確かつ統一的に事務処理を行い、住民の利便の増進を図る。

〈成果〉 戸籍法、住民基本台帳法等各法令を遵守し、住民からの各種申請に対し、適切な処理を行った。

(1) 住民基本台帳人口及び世帯数

住民基本台帳人口は80,764人となり、令和3年度末と比較し人口で957人減少、世帯では44世帯の増加であった。

(令和5年3月31日現在)

	日本人	外国人	合計
男性	40,626	458	41,084
女性	39,036	644	39,680
計	79,662	1,102	80,764

世帯数			
日本人	外国人	複数国籍	計
38,191	593	356	39,140

(2) 住民基本台帳関係事務処理件数

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

種別(A)	人数	種別(B)	人数	種別	件数
転入者	2,904	転出者	3,009	転居	1,279
出生者	417	死亡者	1,249	世帯変更	878
住所設定等	27	職権消除等	47	職権記載	0
計(A)	3,348	計(B)	4,305	計	2,157
増減数(A-B)			△957		
戸籍の附票(人数)			記載	5,234	
			消除	2,075	

※戸籍の附票の記載件数については、県への統計資料に合わせ、住所を記載した件数のみを計上

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

(3) 国籍別外国人住民数

(令和5年3月31日現在)

国籍名	人数	国籍名	人数	国籍名	人数
中国・台湾	225	ベトナム	192	インドネシア	45
フィリピン	229	ブラジル	62	ネパール	37
韓国・朝鮮	135	タイ	37	その他	140
合 計				1, 102	

(4) 印鑑登録関係件数

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

登 録	廃 止	抹 消	年度末登録者数
2, 674	787	2, 441	56, 215

・各種証明書取扱通数及び手数料

(1) 住民票の写し等取扱通数及び手数料

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

区 分	交 付 通 数		金 額 (円)
	有 料	無 料	
住民票の写し謄本	20, 699	1, 874	4, 946, 050
住民票の写し抄本	8, 858	426	2, 657, 400
住民票の写し除票	2, 377	611	713, 100
住民票記載事項証明書	727	23	218, 100
住所証明(軽自動車用)	0	4, 102	0
戸籍の附票の写し	1, 724	2, 934	473, 030
閱 覧	19	23	5, 700
印鑑登録証明書	18, 967	21	4, 681, 840
身 分 証 明 書	690	0	207, 000
そ の 他 証 明 書	151	76	45, 300
不 在 証 明 書	74	6	22, 200
臨時運行許可書	576	0	432, 000
広域交付住民票	34	1	10, 200
計	54, 896	10, 097	14, 411, 920

※コンビニ交付サービスによる住民票の写しについては住民票の写し謄本に含む。

※有料の交付通数及び金額はキャッシュレス決済交付分を含む。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

(2) 戸籍証明書等交付通数及び手数料

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

区 分	交 付 通 数		金 額 (円)
	有 料	無 料	
戸 籍 謄 本	9, 3 2 0	2, 9 4 6	3, 8 5 1, 2 2 0
戸 籍 抄 本	1, 7 4 4	1 4 1	6 5 2, 5 4 0
除 籍 謄 本	3, 5 5 1	2, 0 2 9	2, 6 6 3, 2 5 0
除 籍 抄 本	5 2	2 4	3 9, 0 0 0
改 製 原 戸 籍 謄 本	3, 9 2 4	3, 4 4 5	2, 9 4 3, 0 0 0
改 製 原 戸 籍 抄 本	2 6	7 1	1 9, 5 0 0
受 理 証 明 書	3 0 1	6	1 1 1, 6 5 0
届 出 書 写 し	1 6	3	5, 6 0 0
戸 籍 の 証 明	2	3	7 0 0
計	1 8, 9 3 6	8, 6 6 8	1 0, 2 8 6, 4 6 0

※有料の交付通数及び金額はキャッシュレス決済交付分を含む。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

1目 戸籍住民基本台帳費

(3) キャッシュレス決済による住民票の写し等取扱通数及び手数料

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

区 分	交 付 通 数	金 額 (円)
	有 料	
住民票の写し謄本	1,033	309,900
住民票の写し抄本	571	171,300
住民票の写し除票	123	36,900
住民票記載事項証明書	49	14,700
戸籍の附票の写し	86	25,800
閱 覧	0	0
印鑑登録証明書	1,073	321,900
身分証明書	18	5,400
その他諸証明書	5	1,500
不在証明書	23	6,900
臨時運行許可書	24	18,000
広域交付住民票	5	1,500
戸籍謄本	585	263,250
戸籍抄本	103	46,350
除籍謄本	282	211,500
除籍抄本	7	5,250
改製原戸籍謄本	300	225,000
改製原戸籍抄本	2	1,500
受理証明書	49	19,250
届出書写し	2	700
戸籍の証明	0	0
計	4,340	1,686,600

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費】

2目 市民相談費

○市民相談事業 【市民活動支援課】 (旧) 法律相談関係費、(旧) 結婚相談関係費、  
(旧) 月例市民相談関係費、(旧) その他諸経費  
(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 5 1 7	3, 0 7 6	2, 6 9 0

〈概要〉

- ・法律の知識が必要なトラブル等の解決に向けて弁護士による法律相談を実施した。  
法律相談員 3人
- ・結婚を希望する方に出会いの場を提供するとともに、相談員が良き相談相手となり、近隣5市の相談員が連携して情報を広く求め、結婚相手の紹介等、結婚成立に努めた。  
結婚相談員 2人
- ・社会生活が多様化している中で、様々な悩みを抱える市民のために、人権擁護委員と行政相談委員が相談を実施した。  
人権擁護委員 10人  
行政相談委員 3人

〈成果〉

- ・弁護士による法律相談を行い、市民の幸福な社会生活に寄与した。  
相談日 毎月2回(第2及び第4木曜日)  
法律相談件数 183件
- ・結婚希望者に対する結婚相談や出会いの場を提供し、市民福祉の増進を図った。  
相談日 毎週2回(火曜日及び金曜日)  
4月、6月、10月、12月、2月に休日結婚相談を開催  
年度末登録者数 56人(登録期間2年)  
結婚相談件数 延べ1,132件  
成婚数 1件(登録者1人)  
「KimiSode Memorial Tour」(君津市・袖ヶ浦市合同婚活イベント) 成立数 6組
- ・人権擁護委員や行政相談委員による助言指導を行い、市民生活の安定に努めた。  
相談日 毎月5回(君津地区4回、小糸・小櫃・上総地区のいずれかで1回)  
月例相談件数 40件

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
2 総務費	4 選挙費	158,031	150,412

## 3目 参議院議員選挙事務費

## ○参議院議員選挙事務費 【選挙管理委員会事務局】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	52,813	49,020

〈概要〉 参議院議員通常選挙の管理執行

任期満了日 令和4年7月25日

選挙期日 令和4年7月10日

〈成果〉 千葉県選出 定数3人 候補者14人

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	35,959人	18,399人	51.17%
女	34,627人	17,657人	50.99%
計	70,586人	36,056人	51.08%

比例代表選出 定数50人 候補者178人

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	35,959人	18,399人	51.17%
女	34,627人	17,655人	50.99%
計	70,586人	36,054人	51.08%

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【2款 総務費 4項 選挙費】

5目 市長選挙費

○市長選挙及び市議会議員補欠選挙事務費 【選挙管理委員会事務局】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	50,184	49,873

〈概要〉 君津市長選挙及び君津市議会議員補欠選挙の管理執行

○君津市長選挙

任期満了日 令和4年10月31日

選挙期日 令和4年10月23日

○君津市議会議員補欠選挙

選挙期日 令和4年10月23日

選挙すべき議員の数 2人

〈成果〉 君津市長選挙 定数1人 候補者2人

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	35,492人	16,959人	47.78%
女	34,278人	17,195人	50.16%
計	69,770人	34,154人	48.95%

君津市議会議員補欠選挙 定数2人 候補者3人

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	35,492人	16,941人	47.73%
女	34,278人	17,189人	50.15%
計	69,770人	34,130人	48.92%

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
2 総務費	5 統計調査費	11,464	9,755

## 2目 基幹統計調査費

## ○就業構造基本調査 【総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	846	703

〈概要〉 国民の就業及び不就業の状態を調査し、我が国の就業構造を全国だけでなく、地域別にも詳細に明らかにし、国や地方公共団体における雇用政策、経済政策などの各種行政施策立案の基礎資料を得ることを目的として、総務省が実施した調査で、市は調査員調査に係る事務などを実施した。

調査基準日 令和4年10月1日

調査区数 13調査区

調査員 13人

指導員 1人

## ○住宅・土地統計調査単位区設定 【総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	674	508

〈概要〉 令和5年住宅・土地統計調査の実施に当たり、調査員が担当する調査区域を明確にし、調査の円滑な実施を期するとともに、結果精度の向上に資することを目的として、総務省が実施した調査で、市は指導員調査に係る単位区の設定事務などを実施した。

調査基準日 令和5年2月1日

調査区数 162調査区

指導員 15人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
2 総務費	6 監査委員費	28,902	27,594

## 1 目 監査委員費

監査委員による監査は、地方自治法、地方公営企業法及び地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、本市の行財政の執行が適法かつ適正に運営されているか否か、及び財政状況が健全なものであるか否かを監査することにより、公正で合理的かつ能率的な行財政運営を確保し、もって市政の健全な発展に貢献しようとするものである。

なお、監査等については「監査等実施計画」を定め、以下の監査等を実施した。

- ・定期監査 市長の補助機関及び行政委員会
- ・例月出納検査 会計課
- ・決算審査 一般会計、特別会計歳入歳出決算
- ・基金運用審査 高額療養費貸付基金、国民健康保険出産費資金貸付基金
- ・健全化判断比率等審査 財政部
- ・財政援助団体等監査 〈 〉 は、財政援助団体等を所管する部課  
 出資団体及び補助金交付団体  
 公益財団法人君津市文化振興財団 〈教育部生涯学習文化課〉  
 君津商工会議所 〈経済環境部経済振興課〉  
 公の施設の指定管理者  
 株式会社オールプロジェクト（君津市子育て支援センター） 〈健康こども部こども政策課〉  
 三舟の里コミュニティ活動推進委員会（君津市里山管理センター三舟の里案内所）  
 〈建設部農林土木課〉  
 アマノマネジメントサービス株式会社（君津駅北口交通広場駐車場） 〈建設部建設計画課〉  
 有限会社大坂造園（君津市宮聖地公園） 〈経済環境部環境衛生課〉

### ○非常勤監査委員関係費 【監査委員事務局】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3,534	3,667	3,533

〈概要〉 定期監査・例月出納検査・決算審査・健全化判断比率等審査・監査委員研修等の監査委員に関する経費

〈成果〉 識見監査委員2人、議選監査委員1人により監査等を実施し、公正で合理的かつ能率的な行財政運営の確保に努めた。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
3 民生費		13,053,553	12,519,022
	1 社会福祉費	6,551,970	6,212,471

## 1 目 社会福祉総務費

### ○社会福祉事業事務委託 【厚生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
12,002	12,152	11,803

〈概要〉 民生委員及び福祉団体の育成等に関する事務を君津市社会福祉協議会に委託した。

- ・民生委員・児童委員の活動に関する事業
- ・保護司の活動に関する事業
- ・福祉団体育成・助成事業
- ・遺族会助成事業等

〈成果〉 社会福祉行政の効果的な運営に努めた。

### ○社会福祉協議会運営助成金 【厚生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
75,455	81,894	77,575

〈概要〉 社会福祉行政を効果的に運営するため、君津市社会福祉協議会に運営費を助成した。

〈成果〉 事業運営費を助成し、様々な地域福祉事業等が実施できた。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

1目 社会福祉総務費

○地域コミュニティづくり推進支援事業 【厚生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5,965	7,829	6,939

〈概要〉 地域コミュニティの構築を図るため、君津市社会福祉協議会が行う地域コミュニティ推進支援事業に対し補助をした。

- ・企画広報事業
- ・小地域福祉推進事業（地区社協運営費）
- ・ボランティア活動推進事業
- ・ふれあい相談事業

〈成果〉 地域住民の自発的な参加による地域福祉活動を推進した。

○生活困窮者等自立相談支援事業 【厚生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
34,902	33,838	30,771

〈概要〉 生活困窮者の生活相談及び就労相談、子どもたちが家庭環境に関わらず将来の希望を描くことができるよう学習支援事業等を行った。

また、被保護者に対する就労支援事業等を行った。

※本事業における学習支援事業については、ひとり親家庭等生活向上事業と合わせて実施した。

〈成果〉 自立相談支援事業	新規相談	194件	就労決定	66人
アウトリーチ（訪問支援）	訪問回数	422件		
被保護者就労支援事業	新規相談	15件	就労決定	9人
家計改善支援事業	支援実施件数	48件	（支援実人数	3人）
就労準備支援事業	支援実施件数	104件	（支援実人数	2人）
学習支援事業	学習支援会場	2会場	参加登録者数	23人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

1目 社会福祉総務費

○新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業 【厚生課】

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
14,926	10,127	10,114

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、生活困窮者への支援として、総合支援資金の特例貸付を利用できない困窮世帯（再貸付終了又は不承認）を対象に、世帯人数に応じた支援金を給付した。

〈成果〉 給付件数 41件  
給付額 7,280千円

○住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業 【厚生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
722,299	147,329	146,897

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した人々に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行うため、住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり10万円の現金を給付した。

〈成果〉 給付件数 1,335件  
(うち住民税非課税世帯 1,304件、家計急変世帯 31件)

○住民税非課税世帯等物価高騰緊急支援給付金給付事業 【厚生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	476,432	388,175

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、電気・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり5万円の現金を給付した。

〈成果〉 給付件数 7,509件  
(うち住民税非課税世帯 7,485件、家計急変世帯 24件)

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

○障害者自立支援給付事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,838,177	1,954,692	1,939,367

〈概要〉 障害福祉サービス費支給事業、自立支援医療費支給事業、補装具費支給事業、障害者介護給付費等審査会運営事業及び自立支援関連事業を実施し、障害者の自立を支援した。

〈成果〉 障害者が地域で自立して暮らせるように支援した。

・障害福祉サービス費支給事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,643,708	1,748,354	1,739,957

〈概要〉 身体、知的、精神障害者（児）及び難病等対象者が、日常生活又は社会生活を営むために必要な福祉サービス給付を行った。

〈成果〉 令和4年4月審査分から令和5年3月審査分実績

福祉サービス	単位	身体	知的	精神	児童	難病	計
居宅介護	延時間	17,289.75	2,568	3,622	94	455.5	24,029.25
	実人員	61	15	29	2	2	109
重度訪問介護	延時間		2,577.5				2,577.5
	実人員		1				1
行動援護	延時間						0
	実人員						0
同行援護	延時間	2,955					2,955
	実人員	26					26
重度障害者等包括支援	延時間						0
	実人員						0
生活介護	延日数	14,822	34,645	1,428		50	50,945
	実人員	67	150	11		1	229
療養介護	延日数	2,190					2,190
	実人員	6					6
短期入所	延日数	1,092	3,951		169		5,212
	実人員	8	27		6		41
施設入所支援	実人員	25	65	3			93

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

～表つづき～

福祉サービス	単位	身体	知的	精神	児童	難病	計
就労移行支援	延日数	458	740	1,380			2,578
	実人員	5	6	15			26
就労継続支援（A型、B型）	延日数	4,043	30,832	15,170		462	50,507
	実人員	23	155	106		2	286
自立訓練（生活、機能、宿泊）	延日数	601		895		88	1,584
	実人員	8		8		1	17
共同生活援助（グループホーム）	実人員	15	81	31			127
自立生活援助	実人員						0
就労定着支援	実人員		5	9			14
地域移行支援	実人員						0
地域定着支援	実人員						0
計画相談支援	延件数	294	715	252			1,261
高額障害福祉サービス費	延件数	2		1			3

・自立支援医療費支給事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
147,363	156,041	151,696

〈概要〉 身体障害者（児）等に対し、障害の除去・軽減及び進行を防ぐための医療給付を行った。

〈成果〉 更生医療 3,494件

- ・心臓疾患 1件
- ・腎臓疾患 3,401件
- ・肝臓疾患 21件
- ・免疫不全 71件
- ・肢体不自由 0件

育成医療 23件

- ・視覚障害 0件
- ・聴覚、平衡機能障害 0件
- ・音声、言語、そしゃく機能障害 19件
- ・肢体不自由 0件
- ・内臓障害（心臓） 0件
- ・内臓障害（その他） 4件

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

・補装具費支給事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
12,959	13,408	11,637

〈概要〉 身体障害者（児）、難病患者等に対し、職業その他日常生活の向上を図ることを目的に、車いす、補聴器等、補装具の購入等に係る費用を支給した。

〈成果〉 ・購入件数 67件（障害者 57件 障害児 10件）  
 ・修理件数 53件（障害者 52件 障害児 1件）

・障害者介護給付費等審査会運営事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
4,241	4,333	4,078

〈概要〉 障害支援区分等に関する客観的な審査判定を行い、支給要否決定等の合理性、公平性の確保を図った。

〈成果〉 開催件数 24回、審査件数 207件

・自立支援関連事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
29,906	32,556	31,999

〈概要〉 障害者総合支援法に基づく各種助成を行い、利用者の負担軽減を図った。また、事業所が安定したサービスを提供できるよう運営を支援した。

〈成果〉 ・グループホーム等家賃助成 94人 延べ 1,022月  
 ・グループホーム等運営費助成 79人 34事業所  
 ・強度行動障害者等入所施設助成 5人 延べ 1,818日  
 ・強度行動障害児等短期入所事業所助成 0人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

○地域生活支援事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
91,744	110,106	101,614

〈概要〉 相談支援事業、意思疎通支援事業、日常生活用具給付等事業、移動支援事業、日中一時支援事業、地域活動支援センター事業、その他地域生活支援事業を実施し、障害者の地域での生活を支援した。

〈成果〉 障害者が地域で自立して暮らせるように支援した。

・相談支援事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
21,840	28,577	28,528

〈概要〉 市の相談支援事業について、社会福祉法人章佑会（障害者全般）と社会医療法人社団さつき会（精神障害者）に委託し、相談支援を実施した。

また、令和3年8月から設置した君津市障害者基幹相談支援センターによる市役所出張相談を実施するなど、相談体制の拡充を図った。

〈成果〉 ・サロン・ド・タビダチ（障害者全般） 3,182件  
 ・ケアセンターさつき（精神障害者） 126件

・意思疎通支援事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
428	520	482

〈概要〉 社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会に委託し、手話通訳者を派遣した。

・手話通訳者派遣費用 1時間当たり4,200円  
 ・要約筆記者派遣費用 1時間当たり4,200円

〈成果〉 ・手話通訳者派遣 16件  
 ・要約筆記者派遣 7件

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

・日常生活用具給付等事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
24,141	25,357	23,344

〈概要〉 在宅の身体障害者（児）に日常生活用具を給付し、日常生活の便宜を図るとともに自己負担額の軽減を図った。

〈成果〉 排泄管理支援用具、情報・意思疎通支援用具等 給付件数 2,289件

・移動支援事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
7,242	7,374	6,587

〈概要〉 屋外での移動が一人では困難な障害者（視覚障害者、全身性障害者、知的障害者、精神障害者）に対する移動支援を事業所への委託により実施した。

〈成果〉 利用者 35人、延べ 2,385.5時間

・日中一時支援事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
18,471	22,648	22,647

〈概要〉 障害者に日中における活動の場を提供し、施設等において見守りや社会に適応するための訓練の支援を行った。

〈成果〉 利用者 114人、延べ 18,579回

・地域活動支援センター事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
15,538	15,124	11,829

〈概要〉 医療と福祉の連携強化、障害に対する理解の啓発を医療法人に委託して実施した。

就労が困難な障害者に生活・作業訓練を行うNPO法人等に対して補助金を交付した。

〈成果〉 障害者等の地域生活支援の促進を図った。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

・その他地域生活支援事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
4,084	10,506	8,197

〈概要〉 障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業に係る各種の助成等を行うことで、障害者の自立を支援した。移動入浴車派遣事業については、派遣回数を週1回から2回へ拡充した。

〈成果〉 ・移動入浴車派遣 9人、延べ 604回  
 ・自動車改造費助成 2件  
 ・運転免許取得費助成 1件  
 ・職親委託 1人、延べ 12月

○障害児通所等支援事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
337,789	365,988	360,074

〈概要〉 障害児通所等支援給付事業、障害児相談支援給付事業を実施し、障害児とその家族の療育を支援した。

〈成果〉 障害児とその家族の療育を支援した。

・障害児通所等支援給付事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
332,249	360,170	355,470

〈概要〉 障害児の通所サービス利用者に対して障害児通所給付費等を支給し、障害児とその家族の療育を支援した。

〈成果〉 令和4年4月審査分から令和5年3月審査分実績  
 ・児童発達支援 128人、延べ 11,482日  
 ・医療型児童発達支援 0人、延べ 0日  
 ・放課後等デイサービス 167人、延べ 22,289日  
 ・保育所等訪問支援 11人、延べ 87日  
 ・居宅訪問型児童発達支援 2人、延べ 92日

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

・障害児相談支援給付事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
5,540	5,818	4,604

〈概要〉 障害児通所支援利用計画の作成や見直しにより、障害児の自立した生活を支え、抱える課題や適切なサービス利用に向けた支援を行った。

〈成果〉 障害児通所支援を利用する児童に対する障害児支援利用計画作成 257件

○重度心身障害者医療費助成事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
156,534	167,072	153,316

〈概要〉 重度心身障害者又はその保護者に対し、医療費の一部を助成した。

〈成果〉 重度心身障害者又はその保護者の経済的負担を軽減した。

・認定者 1,122人 (令和5年3月31日現在)

・受給者 1,193人、延べ 31,365件

※受給者は年度途中での資格喪失者を含む。

○精神障害者医療費給付及び相談事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
41,107	45,578	45,550

〈概要〉 精神障害者に対し精神疾患の医療費を給付した。また、社会福祉士、保健師が精神障害者及びその家族からの相談に応じた。

〈成果〉 精神障害者の社会復帰及び自立を促進した。

精神障害者医療費給付

・認定者 1,440人 (令和5年3月31日現在)

・受給者 993人、延べ 17,083件

※受給者は年度途中での資格喪失者を含む。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

○心身障害者（児）福祉手当支給事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
65,493	66,388	65,002

〈概要〉 在宅の重度心身障害者（児）又は介護者に対し、福祉手当（県の補助対象者については月額8,650円、補助対象外の身体障害者手帳1級及び重度の知的障害者（児）については月額5,000円、身体障害者手帳2級の障害者には月額2,000円）を支給した。

〈成果〉 在宅の重度心身障害者（児）又はその介護者の在宅介護の支援と福祉の増進を図った。  
受給者（令和5年3月31日現在）

- ・月額8,650円 101人、延べ 1,216月（県補助対象）
- ・月額5,000円 787人、延べ 9,538月
- ・月額2,000円 264人、延べ 3,292月

○福祉タクシー事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
8,397	8,899	8,881

〈概要〉 重度心身障害者（児）にタクシー券を交付し、タクシー料金の全部又は一部を助成した。

〈成果〉 重度心身障害者（児）の社会参加の促進を図った。

- ・利用券交付者 536人、延べ利用枚数 14,633枚

○幼児ことばの相談事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
6,738	9,828	9,824

〈概要〉 心理職と言語聴覚士が成長や発達に関する療育相談を受け、面接や検査、観察を行い、保護者へのアドバイスを行ったほか、希望者には言語訓練や心理療法等を行った。

〈成果〉 幼児の成長や発達の改善が図られた。

- ・幼児ことばの相談事業実績 人数 125人、回数 616回
- ・発達障害児等療育支援事業実績 246回  
(心理 82回、言語 117回、運動 18回、相談 7回、訪問 22回)

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

2目 障害福祉費

○障害者虐待防止支援事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,175	1,465	1,195

〈概要〉 障害者虐待の防止、虐待を受けた障害者の保護及び養護者に対する支援を行うため、休日や夜間における障害者虐待防止センター業務の一部を被虐待者の一時保護のための居室確保と併せて委託した。

〈成果〉 障害者虐待に関する相談窓口及び一時保護の体制を整備した。

- ・障害者虐待防止センターへの通報・届出件数 7件

○障害者基本計画及び障害福祉計画策定事業 【障害福祉課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	2,042	2,038

〈概要〉 障害のある人の生活全般にわたる支援を行うための障害者施策に係る総合的な計画と実施計画を一体的に策定するため、アンケート調査の実施、集計、調査報告書の作成を行った。

- 〈成果〉
- ・障害のある方（各種障害者手帳所持者等）へのアンケート調査 1,800人  
（身体 1,026人、知的 288人、精神 288人、難病 198人）  
回答数 1,200人（回答率 66.7%）
  - ・障害のない方へのアンケート調査 500人  
回答数 275人（回答率 55.0%）
  - ・障害福祉関係事業所へのアンケート調査 58事業所  
回答数 31事業所（回答率 53.4%）

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



【3款 民生費 1項 社会福祉費】

3目 老人福祉費

○養護老人ホーム入所措置事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
17,124	20,762	18,046

〈概要〉 老人福祉法に基づき、おおむね65歳以上の住む家がない等の環境上の理由及び経済的理由により、在宅で養護を受けることが困難な高齢者を老人ホームに入所措置した。

〈成果〉 在宅において日常生活を営むのに支障がある高齢者を老人ホームに入所措置し、老人福祉の増進を図った。

- ・措置人員 6人 (令和5年3月31日現在、全て養護老人ホームへ措置)

○ねたきり老人紙おむつ給付事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
930	1,162	666

〈概要〉 在宅ねたきり老人に対して紙おむつを給付した。

〈成果〉 ねたきりの高齢者と在宅で介護する家族の経済的負担を軽減した。

- ・受給者数 19人 (令和5年3月31日現在)

○ねたきり老人福祉手当支給事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,789	3,960	3,847

〈概要〉 在宅のねたきり老人の介護者に福祉手当を支給した。

〈成果〉 ねたきり高齢者を在宅で介護する家族の経済的な負担の軽減を図った。

- ・受給者延べ人数 457人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

3目 老人福祉費

○敬老祝金支給事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
16,136	14,970	14,744

〈概要〉 長寿を祝い、敬老の意を表すため祝金を支給した。  
 (満88歳) 422人 (祝金 30,000円)  
 (満99歳) 28人 (祝金 50,000円)

○はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1,858	2,017	1,951

〈概要〉 65歳以上の高齢者に利用券を交付し、はり・きゅう・マッサージの施術を受けた費用の一部を助成した。

〈成果〉 高齢者の健康増進を図った。  
 ・利用者数 678人  
 ・利用枚数 3,749枚

○ひとり暮らし老人等緊急通報システム設置事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
6,236	6,709	6,542

〈概要〉 65歳以上の在宅のひとり暮らし老人等を対象に、緊急通報システムを設置した。

〈成果〉 在宅のひとり暮らし老人等の疾病など緊急時の安全及び安心を図った。  
 ・設置数 302台 (令和5年3月31日現在)

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

3目 老人福祉費

○ひとり暮らし老人等福祉タクシー事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,051	2,128	2,127

〈概要〉 ひとり暮らし老人の外出を支援するため、利用券を交付し、タクシー料金の一部を助成した。

〈成果〉 在宅でひとり暮らしをする75歳以上の要介護認定又は要支援認定を受けた所得税非課税の高齢者がタクシーを利用した場合に、その料金の一部を助成することで、積極的な社会活動を支援した。

- ・発行者数 159人
- ・利用枚数 3,521枚

○介護予防・地域支え合い事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
12,112	15,937	12,859

〈概要〉 高齢者を対象に、生きがい支援センターや公民館、身近な集会所等で健康増進運動を実施した。

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症の感染予防対策に留意して、健康増進運動を行い高齢者の介護予防に努めた。

○成年後見制度利用支援事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
932	1,665	1,581

〈概要〉 認知症等により判断能力が不十分で、親族等の申立てを行う方がいない高齢者に対して、市長が代わりに申立てを行う市長申立てを実施した。また、成年後見人に対する報酬の支払いが困難な被後見人へ、報酬の助成を実施した。

〈成果〉 判断能力が不十分で、身寄りのいない高齢者に代わり、成年後見人の申立てを実施し、高齢者の権利擁護に努めた。また、被後見人に対して報酬助成を行い、成年後見制度の利用を支援した。

- ・申立て数 2件
- ・報酬助成数 7件

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

3目 老人福祉費

○後期高齢者短期人間ドック助成事業 【国保年金課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 1 2 8	3, 6 7 9	2, 4 4 9

〈概要〉 人間ドック受検者（後期高齢者医療被保険者）に対し、検査費用を助成した。

〈成果〉 疾病の予防、早期発見及び早期治療を目的とし、申請者226人（前年比32人、16.5%の増）に助成した。

○地域密着型サービス施設整備等事業補助金 【介護保険課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	3 6, 5 2 9	0

〈概要〉 高齢者が住み慣れた地域において生活を営むことができるよう、介護保険事業計画に基づき地域密着型サービス施設等を整備する事業者に対し、施設整備及び開設準備に要する経費を補助するため交付する。

〈成果・進捗〉

小規模多機能型居宅介護事業所及び地域包括支援センターの地域密着型サービス施設等整備事業分について、関係機関との協議・許認可等に不測の日数を要したため、年度内の完了が困難となったことから次年度へ繰り越した。

・令和5年度へ繰越明許

3 6, 5 2 9千円

○介護人材確保対策事業 【介護保険課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 4 2 5	2, 7 8 8	1, 1 2 7

〈概要〉 介護に従事する人材を確保し、本市における介護保険サービスの安定的な提供に資するための事業を実施した。

〈成果〉 介護職員初任者研修費用助成事業、介護未経験の方の参入を促進するために介護に関する入門的研修を実施し、介護保険施設等に従事する者の確保と定着を支援した。

・介護職員初任者研修費用助成事業 18人 555千円

・介護に関する入門的研修実施業務委託 572千円（受講者 17人）

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

3目 老人福祉費

○地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金 【介護保険課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	23,409	0

〈概要〉 国の地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用し、認知症高齢者グループホーム等における利用者等の安全性確保の観点から行う防災改修等を実施する事業者に対し、補助金を交付する。

〈成果・進捗〉

地域密着型特別養護老人ホーム1施設、認知症対応型グループホーム2事業所に対する非常用自家発電設備整備への補助を予定していたが、令和4年度内での事業完了が見込めなくなったため、次年度へ繰り越した。

・令和5年度へ繰越明許 23,409千円

○高齢者外出支援事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	26,469	21,104

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症の影響により、外出を自粛している高齢者に対して、公共交通による移動を支援し、もって福祉の増進を図ることを目的として、タクシーやデマンドタクシー、コミュニティバス、路線バス、小糸地区デマンドバスで利用可能な交通利用券を発行した。

〈成果〉 75歳以上の高齢者を対象に、1人あたり6千円分の交通利用券を発行。令和2年度に実施した、同様の交通支援事業である「いきいき高齢者外出支援事業」を上回る申請者数を得た。

・申請者数 5,053人

・利用枚数 173,028枚

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

4目 後期高齢者医療費

○後期高齢者医療関係事業 【国保年金課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,132,035	1,166,462	1,144,231

〈概要〉 後期高齢者医療制度の運営主体である千葉県後期高齢者医療広域連合に対し、制度の運営上必要となる負担金（医療給付費及び事務費）を支出した。また、保険基盤安定負担金として、市負担分と県負担分を併せて後期高齢者医療特別会計へ繰り出した。

- ・後期高齢者医療広域連合に関する負担金 893,689,875円
- ・後期高齢者医療特別会計繰出金 250,540,662円

5目 社会福祉施設費

○老人憩いの家管理運営事業 【高齢者支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
8,893	13,117	12,359

〈概要〉 君津市シルバー人材センターを指定管理者とし、老人憩いの家すえよしの管理運営を行った。

〈成果〉 老人憩いの家を管理運営し、健全な憩いの場を提供した。本年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、開館日を週4日に変更したほか、入浴時間や一度に入浴できる人数の制限等の新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、開館した。

- ・開所日数 202日
- ・利用者数 5,673人

○地域福祉推進センター管理運営事業 【厚生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,194	2,325	2,227

〈概要〉 君津市社会福祉協議会を指定管理者とし、地域福祉推進センターゆうゆう館の管理運営を行った。

〈成果〉 地域福祉推進センターゆうゆう館を管理運営し、地域福祉の活動の場を提供した。

- ・施設の利用状況 大会議室 利用団体数 328団体、利用者数 3,043人  
小会議室 利用団体数 238団体、利用者数 1,072人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

6目 国民年金事務費

○基礎年金等事務費 【国保年金課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
679	302	156

〈概要〉 国民年金被保険者の資格取得・喪失等の異動記録や保険料の免除に係る事務処理を行うとともに、受給資格者に対しての指導や助言を行い、受理した裁定請求書や各種届出等については、随時日本年金機構に報告した。

〈成果〉

(1) 国民年金被保険者異動処理事務

第1号被保険者	7,669人
任意加入者	93人
第3号被保険者	4,467人
資格取得者数(第1号被保険者適用数)	2,499人

(2) 国民年金保険料免除事務

経済的な理由等から保険料が免除(全額、3/4、半額及び1/4免除、納付猶予及び学生納付特例)となる申請免除、障害年金の受給者や生活保護法による保険料の法定免除及び出産前後の一定期間の保険料が免除となる産前産後免除に係る事務を処理した。

種別	該当者数
法定免除	896
申請免除	2,659
産前産後免除	17

(3) 国民年金給付事務

老齢・障害・遺族年金等の受給資格者に対して指導・助言を行い、裁定請求書等を日本年金機構に報告した。

種別	件数
老齢裁定請求	7
障害裁定請求	36
遺族・寡婦裁定請求	0
未支給請求	115
年金生活者支援給付金請求	44
その他	18
計	220

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 1項 社会福祉費】

7目 人権施策推進費

○同和対策推進事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
33	77	31

〈概要〉 同和問題の正しい理解と認識を深め、同和対策の推進に努めた。

〈成果〉 各種大会や会議等は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響から中止及び規模縮小となったが、機関紙等により情報収集を図ることで、同和問題への理解と認識を深めることができた。

○人権施策推進事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
125	445	324

〈概要〉 市内各公民館において、様々な切り口から人権に関する研修会を開催した。

〈成果〉 各公民館にて開催された人権に関する研修会により、人権意識の高揚を図ることができた。

人権問題講演会

- ・生涯学習交流センター 78人 「世界がもし100人の村だったら  
～52人が女性、48人が男性です～」

人権に関する研修会

- ・君津中央公民館 54人 「子どもが子どもでいられる地域を目指して  
～あなたはヤングケアラーを知っていますか？」
- ・八重原公民館 6人 「家庭で伝える性のはなし」
- ・周西公民館 23人 「やさしい日本語講座  
ー多文化共生社会でのツールについて考えようー」
- ・周南公民館 25人 「大人の発達障害を考える」
- ・小糸公民館  
清和公民館 159人 「大相撲の世界から学んだこと」
- ・小櫃公民館 18人 「子どもの権利を守るには」
- ・上総公民館 15人 「地域で子どもを育てるために～社会的養護を考える～」

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



【3款 民生費 1項 社会福祉費】

7目 人権施策推進費

○男女共同参画施策推進事業 【市民活動支援課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,072	2,140	1,370

〈概要〉 市民一人ひとりがそれぞれの多様性を認め合い、誰もが自分らしく輝ける社会の実現を目指して、「みんなが輝くまち・きみつプラン（第5次君津市男女共同参画計画）」を策定した。

また、計画に基づき、男女共同参画の意識啓発に努めるほか、審議会等への女性委員の登用を働きかけるなど、市事業の促進を図った。

〈成果〉 男女の人権が尊重され、すべての人が社会のあらゆる分野で、その個性と能力を発揮し、積極的に参加できるよう意識の高揚を図った。

- ・人権に関する教室（小中学校） 7校
- ・市内事業所経営者・管理職実践セミナー 10名
- ・女性リーダー育成プログラム 20名
- ・一般事業主行動計画策定支援アドバイザー派遣 3社
- ・女性活躍啓発リーフレット作成・配布
- ・男性の家事・育児参画促進事業（5公民館） 83名

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
3 民生費	2 児童福祉費	4, 8 4 4, 7 1 2	4, 6 8 4, 7 8 8

## 1 目 児童福祉総務費

## ○子だから祝金給付事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 2 5 0	1, 7 4 7	1, 4 7 7

〈概要〉 第3子以上の子どもの出産を奨励祝福して子だから祝金を支給し、次代を担う子どもの健全育成を図った。なお、本事業は、令和4年9月末で廃止し、10月からは第1子からを対象とする新たな子育て支援策を開始した。

〈成果〉 支給件数 49件

## ○きみつ赤ちゃん応援パック事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	1 1, 1 3 7	9, 1 0 4

〈概要〉 第1子からを対象とする新たな子育て支援策として、令和4年10月から事業を開始した。生後3か月から1歳になる月までの乳児を養育する保護者に、紙おむつ等の定期配達及び声かけ訪問による継続的な見守り、相談支援を行うとともに、出生お祝い品を本市在住の出生届提出世帯へきみぴょん特製段ボールに入れて送付した。

〈成果〉 利用登録者数 559人 (市内出生者 530人 転入等による登録者 29人)

## ○家庭・児童相談事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2, 9 3 8	2, 5 7 3	1, 7 6 5

〈概要〉 児童の健全育成のために必要である適正な家庭環境や親子関係、養育等に関する相談及び助言指導を家庭相談員により行い、児童福祉の向上を図った。

〈成果〉 相談件数 1, 8 9 9件

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

1目 児童福祉総務費

○母子生活支援施設入所措置事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
9,886	14,653	14,649

〈概要〉 配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情にある女子であって、その監護すべき児童の福祉に欠けるところがあると認められるときは、母子生活支援施設に入所措置した。

〈成果〉 新規入所 1世帯 2人  
 退所 1世帯 3人  
 子の18歳到達に伴う退所 なし  
 令和4年度末入所者 3世帯 8人

○児童虐待防止対策事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
7,594	15,681	14,954

〈概要〉 児童虐待防止のため、要保護児童等の見守りを関係機関のネットワークにより対応するとともに、子育て支援推進員等により、適切な支援や助言を行った。

〈成果〉 新規虐待相談 242件

○放課後児童健全育成事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
68,150	101,942	89,697

〈概要〉 放課後児童の健全育成を図るため、その保護者が運営する団体等が行う放課後児童健全育成事業に要する経費に対する補助を行い、また、専用プレハブ教室を無償貸与した。

新型コロナウイルス感染症対策に伴い、臨時休業等をした際に保護者に日割り保育料を返還した放課後児童クラブへの補助やアルコール等の感染症対策消耗品の購入費についての補助を行った。

〈成果〉 13団体（児童数501人）に対し補助金を交付し、放課後児童クラブの運営支援を図った。

運営費補助 78,389,880円 13団体  
 家賃補助 660,000円 3団体  
 送迎費補助 393,685円 1団体  
 育成支援体制強化補助 3,717,100円 5団体  
 放課後児童支援員等処遇改善分 1,706,100円 4団体  
 新型コロナウイルス感染症対策費補助 4,704,878円 12団体

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

1目 児童福祉総務費

○認可外保育施設利用者補助金 【保育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4,008	1,707	1,707

〈概要〉 認可外保育施設を利用している3歳未満の乳幼児の保護者に補助金を交付することにより、保護者の経済的負担を軽減し、良好な子育て環境の促進を図った。

〈成果〉 認可外保育施設利用者補助金 交付決定件数38件(実人数13人) 金額1,707,000円  
※四半期ごとに交付決定

○児童手当給付事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1,033,435	1,018,614	989,935

〈概要〉 児童の養育者に手当を支給し、生活の安定と次代を担う児童の健全育成及び資質の向上を図った。

【手当月額】

区 分	手当月額
3歳未満	15,000円
3歳以上小学校修了前 (第1子、第2子)	10,000円
3歳以上小学校修了前 (第3子以降)	15,000円
小学校修了後中学校修了前	10,000円
所得制限世帯	5,000円

〈成果〉

区 分		延べ児童数
被用者	3歳未満	11,921人
	3歳以上小学校修了前 (第1子、第2子)	39,310人
	3歳以上小学校修了前 (第3子以降)	6,498人
	小学校修了後中学校修了前	16,310人
	所得制限世帯	3,439人
非被用者	3歳未満	1,652人
	3歳以上小学校修了前 (第1子、第2子)	6,505人
	3歳以上小学校修了前 (第3子以降)	1,075人
	小学校修了後中学校修了前	3,244人
	所得制限世帯	372人
合計		90,326人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

1目 児童福祉総務費

○子ども・子育て支援事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
110	471	83

〈概要〉 子ども・子育て支援法に基づき、子ども・子育て支援新制度の円滑な推進や保育の量的拡大、地域における子育て支援の充実等を図るため、令和2年3月に策定した「第2期君津市子ども・子育て支援計画」の点検・評価を行うとともに、令和4年度計画の中間年度に当たることから、計画の見直しを行った。

〈成果〉 君津市子ども・子育て会議 2回開催

○ファミリーサポートセンター事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
3,440	3,505	3,439

〈概要〉 子育てを援助してほしい方、援助ができる方を会員とし、子育てを助け合う相互援助活動のコーディネートを行い、子育てしやすい環境整備に努めた。

〈成果〉 登録会員数 355人 (内訳：協力会員53人、利用会員278人、両方会員24人)  
 利用実績 延べ689件 644時間

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

1目 児童福祉総務費

○子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
67,025	90,843	75,328

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている低所得の子育て世帯への生活支援として、児童一人当たり5万円を支給した。

対象者 ひとり親世帯で児童扶養手当を受給している者及びひとり親世帯以外で市民税均等割非課税である者並びに家計急変によりそれぞれの支給対象と同程度の所得水準となっている者

〈成果〉 受給者数875人(対象児童数 1,362人)

◎支給内訳

・ひとり親世帯

受給者数 570人(うち児童扶養手当受給者543人、家計急変者25人、年金受給者2人)

対象児童数 843人(うち児童扶養手当受給者799人、家計急変者41人、年金受給者3人)

・その他世帯

受給者数 305人(うち児童手当等受給者非課税257人、高校生等非課税43人、家計急変者5人)

対象児童数 519人(うち児童手当等受給者非課税455人、高校生等非課税56人、家計急変者8人)

○子育て世帯への臨時特別給付金給付事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1,035,669	10,429	9,933

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、児童(18歳以下)を養育する子育て世帯に対し、児童一人当たり10万円を支給した。

〈成果〉 (繰越明許分) 児童数 41人 6,233千円

(現年分) 児童数 37人 3,700千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

1目 児童福祉総務費

○子育て世帯物価高騰対策事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	98,876	90,597

〈概要〉 コロナ禍において原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰の影響を受けている子育て世帯への支援として、学校給食費無償化の対象とならない児童を監護する者に給付金を支給した。

〈成果〉 ◎第一弾

対象者 未就学児及び学校給食費の無償化の対象とならない小・中学生を監護している父母等

区分	給付額	受給者数	対象児童数
未就学児	10,000円	2,440人	3,207人
小学生	18,000円	78人	91人
中学生	22,000円	122人	128人
計		2,640人	3,426人

◎第二弾

対象者 未就学児、高校生、学校給食費の無償化の対象とならない小・中学生を監護している父母等

区分	給付額	受給者数	対象児童数
未就学児	10,000円	2,358人	3,179人
小学生		73人	86人
中学生		123人	130人
高校生		1,581人	1,814人
計		4,135人	5,209人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

○市立保育園等管理運営事業 【保育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
455,159	509,810	487,595

〈概要〉 市立保育園等10園に入園している乳幼児を保育するための運営経費

〈成果〉 乳幼児を保育するため保育園運営等の充実を図った。

在園児数（うちカッコ内は受託児童数）

(令和5年3月31日現在)

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
人数	20 (0)	79 (3)	101 (4)	142 (2)	174 (3)	178 (5)	694 (17)

○地域子育て支援センター事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
12,572	14,460	13,428

〈概要〉 子育て家庭に対し、育児についての相談、指導、交流の場を提供した。

〈成果〉 年間を通して相談、指導、園庭開放等、交流の充実を図った。

年間利用者数： 君津市子育て支援センター 11,589人  
 小櫃保育園コアラールーム 696人  
 君津保育園はっぴー 3,416人  
 宮下どろんこ保育園ちきんえっぐ 527人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

○民間保育園運営費等補助事業 【保育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
60,350	119,676	92,541

〈概要〉 国や県の補助金を活用し、民間保育園等の運営費の一部を助成した。

〈成果〉 民間保育園等の運営の安定や職員の待遇改善、保育の質の向上等を図った。

・民間保育園運営費等補助金

(単位：円)

	延長保育事業	地域子育て支援拠点事業	一時預かり事業	保育士配置改善事業	保育士待遇改善事業	保育所等業務効率化推進事業	新型コロナウイルス感染症対策支援事業 上段 国 1/2 下段 国 1/3 県 1/3	保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業	物価高騰対策君津市教育・保育施設等給食材料費助成事業
君津保育園	1,667,000 国 1/3 県 1/3	8,398,000 国 1/3 県 1/3	/	5,506,140 県 1/2	4,620,000 県 1/2	750,000 国 1/2 施設 1/4	500,000 550,000	1,373,280 国 10/10	453,600 国 10/10
宮下どろんこ保育園	300,000	8,398,000	1,644,556	4,129,605	3,140,000	/	500,000 19,713	1,601,280	496,800
AIAI NURSERY 君津	300,000	/	/	1,147,112	2,300,000	/	500,000 250,000	1,440,000	378,000
ウェルネス保育園 君津	300,000	/	/	4,359,027	3,380,000	750,000	500,000 250,000	1,313,700	518,400
スクルドエンジェル保育園 もくし園	300,000	/	/	2,753,070	3,660,000	/	500,000	1,379,760	356,400
スキップ小規模保育園	/	/	/	/	720,000	750,000	300,000	693,360	70,200
サンライズキッズ保育園 君津園	/	/	12,000	/	820,000	/	300,000 72,146	761,460	91,800
スクルドエンジェル保育園 南久保園	/	/	/	/	1,920,000	/	300,000	721,556	97,200

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

～表つづき～

(単位：円)

	延長保育事業	地域子育て支援拠点事業	一時預かり事業	保育士配置改善事業	保育士処遇改善事業	保育所等業務効率化推進事業	新型コロナウイルス感染症対策支援事業 上段 国 1/2 下段 国 1/3 県 1/3	保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業	物価高騰対策君津市教育・保育施設等給食材料費助成事業
	国 1/3 県 1/3	国 1/3 県 1/3	国 1/3 県 1/3	県 1/2	県 1/2	国 1/2 施設 1/4		国 10/10	国 10/10
美和幼稚園			1,960,541		4,340,000			1,951,680	1,090,800
清和大学 附属八重原 幼稚園									1,093,950
久留里 カトリック 幼稚園									658,350
げんげんどう うかがやき 保育所									156,600
ばあばん家 ぱーと2							142,232		
鈴木病院 ベベメゾネ ット							400,000		
あおぞら 保育室									113,400
つばさ 保育園							300,000		54,000
かずさみど りのもり 保育園							380,839		210,600

・宮下保育園民営化に伴う延長保育料等補助事業（市単独補助）

君津市立宮下保育園の民営化に伴う保護者の負担増額分（延長保育料（1人、78,750円）、主食代（54人、1,296,000円））について、宮下どろんこ保育園に対し、補助金を交付した。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

○病児・病後児保育事業 【保育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
9,888	9,848	9,848

〈概要〉 保護者の勤務の都合等により、病気の回復期又は回復期に至らない場合にある児童を自宅で保育することが困難な場合に、専用施設で一時的に保育する病児・病後児保育事業を委託し、子育てしやすい環境整備に努めた。

〈成果〉 平成27年1月開設（医療機関付設型1か所）

令和4年度利用登録者数 64人 延べ利用者数 83人

○子どものための教育・保育給付事業 【保育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
644,337	804,933	801,984

〈概要〉 保護者の就労環境等の理由により保育が必要な児童について、私立保育園等に保育を委託した。

〈成果〉 委託園児を保育するため、委託費及び給付費を支出し、私立保育園等の運営の充実を図った。

給付対象園児数（カッコは在園児数）

(令和5年3月31日現在)

	施設区分	施設数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
市内	私立保育園	5	35 (35)	65 (69)	71 (76)	77 (80)	75 (79)	63 (67)	386 (406)
	私立認定 こども園	1	4 (5)	9 (9)	8 (10)	54 (55)	27 (31)	35 (41)	137 (151)
	私立小規模 保育事業	3	11 (11)	20 (20)	18 (19)				49 (50)
市外	公立保育園	9	2	2	3	3	1	4	15
	公立幼稚園	1	0	0	0	0	0	1	1
	私立保育園	14	12	7	8	10	12	8	57
	私立幼稚園	1	0	0	2	2	4	2	10
	私立認定 こども園	9	1	3	4	6	5	3	22
	私立小規模 保育事業	2	2	0	0				2

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

○市立保育園等ICTシステム管理運営事業 【保育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
675	6,400	6,195

- 〈概要〉 保育業務支援システムの運用に係る費用（機器リース、システム保守、使用料など）
- 〈成果〉 本システムの導入により、保育園等利用者の利便性の向上や職員の事務効率化を図った。
- ・主な機能 登降園管理、お知らせ機能、保護者連絡、日誌・指導案等管理など
  - ・令和4年4月 登降園管理、お知らせ機能の本格運用開始
  - ・ 〃 6月 保護者連絡、連絡帳機能運用開始
  - ・令和5年1月 日誌等 運用開始

○幼児教育・保育施設整備事業 【保育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
23,213	675,751	666,099

- 〈概要〉 (仮称) 君津市立貞元保育園の整備に向けて、基本・実施設計が完了し、新築工事に着工した。  
また、君津市立内箕輪保育園及び君津市立南子安保育園の民営化にあたり、整備運営事業者が行う保育園施設整備費に係る補助金を交付した。
- 〈成果〉 多様化する保育ニーズへの対応や施設の老朽化の進行、耐震性能が不足する保育園園舎の建替えに当たり、早期に民間活力を導入し、新たな保育ニーズへの対応、待機児童の解消、園児の安全確保を図った。

・(仮称) 貞元保育園整備事業 【保育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
23,128	63,776	54,124

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

〈年度実績〉

件 名	契 約 額
(仮称) 君津市立貞元保育園新築工事基本・実施設計業務委託 (債務負担行為 令和3年度～令和4年度)	52,910,000円
(仮称) 君津市立貞元保育園新築工事 (継続事業 令和4年度～令和5年度)	743,468,000円
(仮称) 君津市立貞元保育園新築電気設備工事 (継続事業 令和4年度～令和5年度)	225,878,400円
(仮称) 君津市立貞元保育園新築給排水衛生設備工事 (継続事業 令和4年度～令和5年度)	121,000,000円
(仮称) 君津市立貞元保育園新築空気調和設備工事 (継続事業 令和4年度～令和5年度)	41,250,000円
(仮称) 君津市立貞元保育園新築工事監理業務委託 (継続事業 令和4年度～令和5年度)	14,760,000円

・令和5年度へ逐次繰越 7,561千円

・公立保育園民営化整備事業 【保育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
85	611,975	611,975

〈年度実績〉

施設名称 内箕輪どろんこ保育園  
 事業者名 社会福祉法人どろんこ会  
 施設場所 君津市南子安9丁目16番13号  
 入所定員 120人

内訳	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
	12人	18人	18人	24人	24人	24人

施設名称 コスモスの丘南子安保育園  
 事業者名 社会福祉法人調和の森  
 施設場所 君津市南子安5丁目9番1号  
 入所定員 120人

内訳	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
	9人	18人	18人	25人	25人	25人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

2目 保育園等費

(単位：千円)

事業者名	国負担分 (1/2)	市負担分 (1/4)	市単独補助分 (1/4) ※上限あり	合計
社会福祉法人どろんこ会	180,818	90,409	50,000	321,227
社会福祉法人調和の森	160,010	80,005	50,000	290,015
合計	340,828	170,414	100,000	611,242

3目 母子福祉費

○ひとり親家庭住宅手当助成事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
5,686	6,853	5,745

〈概要〉 ひとり親家庭に住宅手当を支給し、生活の安定と経済的支援を図った。

〈成果〉 限度額 5,000円/月 助成世帯 132世帯 年間支払い延べ件数 1,156件

○ひとり親家庭等医療費等助成事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
44,141	40,494	38,792

〈概要〉 母子、父子家庭等に医療費、調剤費等の一部を助成し、経済的負担を軽減した。

通院1回・入院1日につき300円、調剤は無料

市町村民税所得割が非課税の世帯は、通院及び入院についても無料

〈成果〉 助成世帯 539世帯 助成人数 1,160人

○児童扶養手当給付事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
279,942	276,552	273,880

〈概要〉 ひとり親家庭に児童扶養手当を支給し、生活の安定と自立支援を図った。

〈成果〉 全額支給者 延べ3,533人 一部支給者 延べ3,423人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【3款 民生費 2項 児童福祉費】

3目 母子福祉費

○ひとり親家庭自立支援給付金事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
3,585	5,933	5,933

〈概要〉 ひとり親家庭の父又は母が就職に有利な資格を取得できるよう、養成機関での受講期間について、高等職業訓練促進給付金を支給した。

〈成果〉 高等職業訓練促進給付金 5人 5,833,000円  
 修了一時金 3人 100,000円  
 教育訓練給付金 なし

○ひとり親家庭等学習支援事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
10,957	10,983	10,972

〈概要〉 ひとり親家庭等の子どもに対し、基本的な生活習慣の習得支援、学習支援等を行った。

〈成果〉 令和4年度登録者数 23人  
 開催会場 2会場 君津会場（生涯学習交流センター）  
 上総・小櫃会場（上総地域交流センター、小櫃公民館）

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
3 民生費	3 生活保護費	1,656,870	1,621,762

## 2目 扶助費

## ○生活保護費 【厚生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1,440,537	1,530,542	1,501,339

〈概要〉 生活に困窮し最低限度の生活を維持することのできない者に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行った。

〈成果〉 最低限度の生活を保障し、自立の助長を図った。

生活保護世帯人数の状況

(単位：世帯・人)

	令和3年度	令和4年度		
	年度末	開 始	廃 止	年度末
世帯数	711	114	97	728
人 数	861	157	138	881

(単位：千円・世帯・人)

区 分	金 額	延べ世帯数	延べ人数
生活扶助費	401,341	7,589	9,277
住宅扶助費	248,977	7,084	8,658
教育扶助費	2,219	239	337
医療扶助費	783,091	8,352	10,072
介護扶助費	53,600	2,641	2,735
出産扶助費	454	1	1
生業扶助費	2,440	159	172
葬祭扶助費	1,965	23	23
保護施設事務費	6,467	37	37
委託事務費	726	32	32
就労自立給付金	59	2	2
進学準備給付金	0	0	0

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
4 衛生費		7,026,240	6,311,415
	1 保健衛生費	4,421,227	3,776,310

## 1目 保健衛生総務費

## ○子ども医療費助成事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
222,040	245,326	234,551

〈概要〉 中学校3年生までの子どもの医療費（保険適用自己負担分）の全額助成を実施した。

〈成果〉 保護者の経済的負担の軽減と保健対策を充実させ、子育て世代を支援した。

## 件 数

区 分	県制度分	市単独分	計
通 院	70,480	42,313	112,793
入 院	425	48	473
計	70,905	42,361	113,266

## 金 額

(単位：円)

区 分	県制度分	市単独分	計
通 院	117,567,609	82,918,226	200,485,835
入 院	25,137,821	1,355,989	26,493,810
計	142,705,430	84,274,215	226,979,645

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

1目 保健衛生総務費

○未熟児養育医療給付事業 【こども政策課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 0 4 1	4, 9 0 2	4, 3 9 8

〈概要〉 未熟児に対し、養育に必要な医療の給付を行った。

〈成果〉 医療費給付 13人 (内 前年度より引き続き2人)

○産後ケア事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1, 2 5 8	1, 6 4 9	1, 1 3 0

〈概要〉 育児不安のある方や支援者がいない方を対象に、協力産科医療機関や自宅で専門職がケアを行い、安心して育児ができるよう支援した。

〈成果〉 産婦のニーズに合わせて支援を実施し、心身共に負担軽減を図ることができた。

産後ケア	対象	件数 (実)	件数 (延)	日・回数 (延)
短期入所型	産後5か月	2件	2件	7日
通所型	未満の母子	1件	7件	7日
居宅訪問型	産後1年 未満の母子	30件	70件	70回

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

1目 保健衛生総務費

○健康マイレージ事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,170	1,556	1,342

〈概要〉 健康づくりへの関心を高めることを目的に、各種健（検）診や健康に関する事業・イベントなどへの参加、自主的な健康づくりへの取組に対してポイントを付与し、規定のポイントを獲得した応募者に報奨品を進呈した。

〈成果〉 幅広い年代の市民が健康づくりに取り組むきっかけづくりを行った。  
 応募総数 1,692件（18歳以上）

○君津中央病院負担金 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
414,139	435,923	435,805

〈概要〉 君津中央病院の安定的な運営を図り、地域医療の充実に資するため、君津地域4市で運営費等を負担した。

〈成果〉 君津中央病院の本院、分院、看護学校の運営費等を負担し、地域中核病院としての高度専門医療、第三次救急医療機能の充実・向上に向けた財政的支援を図った。また、君津中央病院附属看護学校の高等教育無償化に対応する経費を負担し、人材育成の強化を支援した。

(単位：円)

負担額	本院	分院	看護学校	高等教育無償化対応経費	本院4条負担金	合計
	279,188,800	6,539,040	51,034,200	536,060	98,507,200	435,805,300

〈負担額内訳〉

	利用者数		利用者割	均等割	合計	算定の基礎
本院	104,495人	25.65%	224,488,800	54,700,000	279,188,800	利用者割80%+均等割20%
大佐和分院	3,679人	8.09%	3,689,040	2,850,000	6,539,040	利用者割80%+均等割20%
看護学校	81,548人	25.20%	35,809,200	15,225,000	51,034,200	人口割70%+均等割30%
高等教育無償化対応経費	81,548人	25.20%	376,137	159,923	536,060	人口割70%+均等割30%
本院4条負担金	104,495人	25.65%	79,207,200	19,300,000	98,507,200	利用者割80%+均等割20%

- ・人口割は前年度（令和3年度）8月1日現在の人口による。
- ・利用者割は前々年度（令和2年度）の外來、入院患者の合計による。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

1目 保健衛生総務費

○子育て世代包括支援センター運営事業 【こども家庭センター】 (旧) 母子保健推進事業の一部を統合  
(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
6,402	7,986	7,291

〈概要〉 母子保健や育児に関する様々な悩み等を抱える子育て世代に対し、保健師、助産師等による相談や関係機関への連絡調整等を行い、妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援をした。

〈成果〉 母子健康手帳交付時に妊婦への全数面接を実施し、個々に合わせて必要な支援へつなげるとともに、出産・子育て等について気軽に相談できる機関として利用促進を図った。

	回数	人数・組
妊娠届出時面接	随時	405件(実)
マタニティクラス	集団12回及び個別対応	42人(延)
パパママクラス	集団8回及び個別対応	72組(実)
母乳相談	随時	86人(延)
母子保健推進員訪問	随時	75人(実)
妊産婦・乳幼児訪問指導	随時	1,231人(延)
のびのび育児相談	18回	888人(延)
すくすく赤ちゃん教室	集団12回及び個別対応	336人(実)
ピカピカはみがき教室	5回	8組(実)
園児むし歯予防教室	10回	265人(実)

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

1目 保健衛生総務費

○出産・子育て応援交付金事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	46,547	13,420

〈概要〉 妊娠時から出産・子育て期にわたる伴走型相談支援を実施するとともに、妊娠届出時・出生届出後に経済的支援を行うことにより、すべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境の整備を図った。

〈成果〉 妊娠届出時・出生届出後の面談及び妊娠8か月前後のアンケートの実施など、対象者に寄り添った伴走型相談支援と出産・子育て応援給付金の支給による経済的支援を令和5年3月から一体的に開始した。

支給実績 出産応援給付金 150件  
子育て応援給付金 90件

○保健福祉センター管理運営事業 【健康づくり課】 (旧) 保健福祉センター施設管理事業、  
(旧) 保健福祉センター施設管理委託事業、  
(旧) 保健福祉センター施設維持補修事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
54,146	65,755	65,174

〈概要〉 光熱水費や運用に必要な管理に係る経費を確保し、保健福祉センターの衛生的な環境と安全の確保、各設備等の機能の維持、各機器等の保守点検を業者委託により実施した。

〈成果〉 保健福祉センターで実施される各種事務及び事業の円滑な運営を図った。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

2目 予防費

○感染症予防事業 【こども家庭センター・健康づくり課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
173,608	201,662	179,720

〈概要〉 予防接種法に基づく定期予防接種として、乳幼児期・学童期にBCG・ヒブ・日本脳炎等を、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性に風しん第5期を実施した。

HPVワクチン接種は令和4年4月から積極的勧奨が再開し、差し控えていた平成9～17年度生まれの女子をキャッチアップ接種対象者として、定期接種対象者とともに個別通知を行った。65歳以上の高齢者に対するインフルエンザ・肺炎球菌ワクチンについては、接種費用の一部を助成した。

〈成果〉 感染症法及び予防接種法に基づき、食中毒予防の啓発や結核まん延の予防、定期予防接種の対象となる感染症の発生及びまん延の防止を図った。また、任意予防接種の対象となる感染症の発症及び重症化の予防を図った。

定期予防接種

(単位：人)

予防接種名	接種者数
ロタウイルス感染症	937
ヒブ	1,641
小児の肺炎球菌	1,653
B型肝炎	1,230
4種混合	1,637
BCG	423
不活化ポリオ	0
麻しん・風しん混合	887
水痘	783
日本脳炎	2,124
2種混合	476
HPV	580
風しん第5期抗体検査	414
風しん第5期予防接種	89
高齢者インフルエンザ	15,339
高齢者用肺炎球菌	633

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

2目 予防費

○健康診査事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
10,746	11,825	7,930

〈概要〉 健康増進法に基づく生活習慣病予防を目的とした健康診査及び肝炎ウイルス検診、歯周疾患検診を実施した。

〈成果〉 各種健診等事業を実施及び推進することにより、市民の健康の増進を図った。

(単位：人)

項目	受診者数
生活習慣病予防健診（18歳から39歳まで）	176
生活習慣病予防健診（医療保険未加入者）	19
肝炎ウイルス検診	934
歯周疾患検診	188

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

2目 予防費

○各種がん検診事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
82,147	78,884	77,669

〈概要〉 がんを早期発見、早期治療することで、がん死亡率の低下を図るため、胃がん、子宮がん、乳がん、結核・肺がん、大腸がんの一次検診を実施した。なお、平成21年度から、各種がん検診に掛かる自己負担金を無料としている。また、7月から12月にかけてがん検診推進事業を実施した。

〈成果〉 各種がん検診を実施し、がんの早期発見・早期治療を図るとともに、受診率の向上に努めた。

(委託料)	胃がん検診事業	8,919千円
	子宮がん検診事業	38,579千円
	乳がん検診事業	15,079千円
	結核・肺がん検診事業	5,440千円
	大腸がん検診事業	4,274千円

(単位：人)

項目	受診者数	異常なし	要精密検査	精密検査となった者の結果		
				異常なし	がん疑い	がん
胃がん	1,564	1,466	98	10	1	5
子宮がん	4,634	4,510	124	6	0	0
乳がん	3,363	3,300	63	18	2	4
結核・肺がん	2,800	2,766	34	8	3	2
大腸がん	2,908	2,709	199	0	2	7

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

2目 予防費

○新型コロナウイルス感染症対策事業 【高齢者支援課・健康づくり課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
833,644	1,270,001	769,528

・感染症対策物品等購入事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
10,222	9,346	8,638

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、必要な衛生関係消耗品などを購入した。

〈成果〉 消毒液等の公共施設への配布や衛生関係消耗品の備蓄により、感染症対策を図った。

物品名	購入数
消毒液	284本
抗原検査キット	1,300テスト分
防塵マスク	1,600枚
不織布マスク	83,010枚
ガウン	1,200枚

・学校等PCR検査データ解析事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
453	1,896	75

〈概要〉 学校等で新型コロナウイルス感染症の感染者が発生した場合に、保健所によるPCR検査の対象とならない者に対しPCRデータ解析を行い、陽性疑いの有無の判定を行うことで、児童・生徒等の不安を解消し、安心した社会生活を送れるようにすることを目的に、国立大学法人千葉大学と委託契約を締結した。

〈成果〉 実施なし

※実績については、有事に事業を実施する際に必要となる消耗品・備品を備えとして購入したことによるもの。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

2目 予防費

・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 【健康づくり課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
223,434	278,852	199,782

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について、第一期追加接種（3回目接種）、第二期追加接種（4回目接種）、令和4年秋開始接種（オミクロン株対応ワクチン接種）といった一連の追加接種や、初回接種（1回目・2回目接種）、令和4年3月開始の小児接種（5歳から11歳）、令和4年11月開始の乳幼児接種（生後6か月から4歳）を円滑に実施するため、必要な体制を整備した。

〈成果・進捗〉

コールセンター等の業務委託、予防接種台帳システム等の改修、接種券等の印刷・発送準備・郵送、物品の準備等、ワクチン接種を実施するための体制を整備することができた。

(現年分) 197,112千円

(繰越明許分) 2,670千円

医療機関等における個別接種に係る請求が令和5年4月以降になり、国民健康保険団体連合会への事務手数料の支払いが年度内に完了しないため、一部を令和5年度へ繰り越した。

・令和5年度へ繰越明許 363千円

・新型コロナウイルスワクチン接種対策事業 【高齢者支援課・健康づくり課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
599,535	979,907	561,033

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について、第一期追加接種（3回目接種）、第二期追加接種（4回目接種）、令和4年秋開始接種（オミクロン株対応ワクチン接種）を実施し、併せて初回接種（1回目・2回目接種）の継続実施、令和4年3月から開始となった小児接種（5歳から11歳）や令和4年11月から開始となった乳幼児接種（生後6か月から4歳）を実施した。

また、ワクチン接種等に関する75歳以上の高齢者への交通支援策として、タクシー等で利用できる共通利用券（各追加接種につき1人当たり2,000円）を送付した。

〈成果〉 各追加接種について、個別接種と集団接種を併用して実施し、個別接種を実施した医療機関等への委託料の支払いや集団接種の運営を行った。

また、タクシー等共通利用券の作成を行い、接種券の発送時に同封して75歳以上の高齢者に送付した。

医療機関等における個別接種に係る請求が令和5年4月以降になり、接種費用の支払いが年度内に完了しないため、一部を令和5年度へ繰り越した。

・令和5年度へ繰越明許 12,287千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

3目 保健施設活動費

○妊婦乳児健康診査事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
52,139	55,544	48,031

〈概要〉 妊婦及び乳児の健康診査、新生児聴覚スクリーニング検査を医療機関に委託し、対象者が経済的な理由で受診をためらうことの無いよう、市が受診費用を助成した。

〈成果〉 各健診の受診を促進し、安全な出産及び疾病の早期発見に寄与した。

妊婦健康診査	乳児健康診査	新生児聴覚スクリーニング検査
5,118件(延)	768件(延)	375件(実)

○ 幼児健康診査事業 【こども家庭センター】 (旧) 母子保健推進事業から分割

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
3,727	4,012	3,812

〈概要〉 1歳6か月児及び3歳児の身体面及び精神発達面並びに歯科の健康診査を実施し、幼児の健全な育成を促進した。

〈成果〉 幼児健康診査を実施し、幼児の発育発達の確認、異常の早期発見に努めた。また、保健指導により、家族の育児不安等の軽減を図った。

3歳児健康診査において屈折検査機器を導入し、弱視の早期発見に寄与した。

幼児健康診査名	対象者数	受診者数	精密健康診査受診者
1歳6か月児健康診査	435人	413人	14件(延)
3歳児健康診査	498人	482人	68件(延)

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

3目 保健施設活動費

○特定不妊治療費等助成事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
5,553	4,992	3,207

〈概要〉 高額な特定不妊治療費等の一部を助成することにより、不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図った。なお、令和4年4月1日からは、特定不妊治療において保険が適用されるようになっている。

〈成果〉 治療費等の一部助成により、不妊治療の受診を支援した。

	実数	延数
特定不妊治療	27件	47件
男性不妊検査	4件	4件

○子どもの発達相談支援事業 【こども家庭センター】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
205	267	264

〈概要〉 近年増加している乳幼児の発達に不安を抱える保護者が、専門の相談員に相談できる場を拡大し、適切な支援につなげた。

〈成果〉 こどもの発達相談の実施や幼児健康相談において、保健師に加え、必要に応じて臨床心理士が同行し、適切な支援につなぐとともに発達に関する不安の軽減に寄与した。

	回数	延人数
こどもの発達相談	27回	63人
幼児健康相談	49回 (うち心理職同行10回)	358人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

4目 公害対策費

○大気汚染監視事業 【環境保全課】 (旧) 常時監視システム関係、(旧) ばい煙測定委託、  
(旧) 浮遊粉じん中金属成分分析委託、(旧) 機器維持管理委託事業、  
(旧) 大気監視諸経費

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
7,726	7,749	7,415

〈概要〉 市民の生活環境の保全を図るため、大気汚染の常時監視、環境保全協定締結工場のばい煙の立入調査、臨海地域や山砂輸送車両が通行する沿道の浮遊粉じん及び降下ばいじんの測定を実施した。

〈成果〉 大気汚染の測定を継続的に行うことで、環境基準の適合状況や協定値の遵守状況、経年推移を確認することができた。

- ・大気汚染常時監視測定局 市内4地点 (久保、人見、糠田、俵田)
- ・降下ばいじん測定 市内14地点
- ・浮遊粉じん測定 市内6地点
- ・協定工場におけるばい煙の立入調査 日本製鉄(株) 東日本製鉄所 君津地区 (2月実施)
- ・光化学スモッグの監視 4月～10月

君津地域での注意報発令：1回

※君津地域とは、木更津市、君津市及び富津市

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

4目 公害対策費

○水質汚濁調査事業 【環境保全課】 (旧) 水質分析委託、(旧) 放射能調査対策事業の一部

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,824	3,032	2,890

〈概要〉 市民の生活環境の保全と水質汚濁の防止を図るため、公共用水域の水質の監視、小櫃川水道水源保全条例対象事業場の排水検査及び環境保全協定締結工場の排水調査を実施した。

〈成果〉 水質の測定を継続的に行うことで、環境基準の適合状況、規制基準及び協定値の遵守状況、経年推移を確認することができた。

調査対象	調査場所	調査回数	調査地点	調査項目
河川	小糸川	月1回	5地点	pH、BOD、SS、DO、T-N、T-P (健康項目等の31物質は、小糸川2地点、小櫃川2地点で年1回)
	小櫃川	月1回	3地点	
	小糸川支流	年2回	4地点	
湖沼	亀山湖	月1回	2地点	pH、COD、SS、DO、T-N、T-P (健康項目等の31物質は、亀山湖の2地点で年1回)
海域	東京湾	年4回	4地点	pH、COD、SS、DO、T-N、T-P (健康項目等の29物質は、1地点で年1回)
協定工場	2工場	年3回	10地点	pH、COD、SS、T-N、T-P等
廃棄物最終処分場	1事業場	年1回	1地点	pH、COD、BOD、SS、T-N、T-P及び有害物質等28物質
廃棄物最終処分場	1事業場	月1回	4地点	セシウム-134、セシウム-137、ヨウ素-131
廃棄物最終処分場	1事業場	月1回	3地点	塩化物イオン濃度

備考：pH（水素イオン濃度）、COD（化学的酸素要求量）、BOD（生物化学的酸素要求量）、SS（浮遊物質質量）、DO（溶存酸素量）、T-N（全窒素）、T-P（全りん）

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

4目 公害対策費

○残土・不法投棄対策事業 【環境保全課】 (旧) 残土処理監視指導事業、(旧) 廃棄物不法投棄対策事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
4,350	5,173	4,455

〈概要〉 元警察官の環境監視員2人によるパトロール(夜間を含め週3回)や、住民及び行政機関からの情報提供を基に、不適正な埋立ての把握に努め、条例に基づき指導を行った。

また、各地区の不法投棄監視員10人による巡回(月2回)と、環境監視員によるパトロールを実施するとともに、監視カメラを設置し、不法投棄多発区域の監視に努めた。

〈成果〉 不適正な埋立てについて行為者に指導を行ったことにより、市民の生活環境の保全を図ることができた。

また、不法投棄の巡回、パトロール、監視カメラの設置等により、不法投棄の抑止や早期の発見が図られたとともに、行為者が特定された事案については厳しく対処することができた。

- ・不適正な埋立てに対する指導 4件
- ・不法投棄通報件数 89件
- ・撤去等処理済件数 77件
- ・不法投棄防止用看板設置数 43枚

○エコスクール認定事業 【環境グリーン推進課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
121	152	117

〈概要〉 積極的な環境配慮の取組を行う公立小中学校をエコスクールとして認定している。また、取組に必要な消耗品費の一部を各校に支給した。

〈成果〉 環境配慮の取組を行う公立小中学校に対し、市がエコスクールとして認定・更新を行った。

各校に対して上限8千円で消耗品費を支給した。

- ・新規認定校 1校、認定更新校 6校
- ・活動用消耗品費の支給 19校 116,980円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

4目 公害対策費

○家庭用省エネ・再エネ設備等導入促進事業 【環境グリーン推進課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
7,188	11,263	5,441

〈概要〉 家庭用省エネ・再エネ設備等の導入費の一部について、導入者に補助を行った。

〈成果〉 環境への負荷が少ない自然エネルギーの利用、家庭におけるエネルギー利用の効率化・最適化の推進及び市民意識の高揚が図られ、地球温暖化の防止に寄与することができた。

住宅用太陽光発電システム（発電出力1kw当たり2万円で、上限5万円）

- ・申請件数 13件
- ・確定額総額 650,000円

家庭用燃料電池システム（上限10万円）※停電時自立運転機能あり

- ・申請件数 3件
- ・確定額総額 300,000円

定置用リチウムイオン蓄電システム（上限7万円）

- ・申請件数 52件
- ・確定額総額 3,640,000円

窓の断熱改修（上限8万円）

- ・申請件数 3件
- ・確定額総額 240,000円

電気自動車（上限15万円）太陽光・V2H併設

- ・申請件数 1件
- ・確定額総額 150,000円

電気自動車（上限10万円）太陽光併設

- ・申請件数 3件
- ・確定額総額 300,000円

V2H充放電設備（上限25万円）

- ・申請件数 3件
- ・確定額総額 139,000円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

4目 公害対策費

○PCB廃棄物処理事業 【環境保全課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
19,841	20,855	20,833

〈概要〉 ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法に基づき、高濃度PCB含有安定器の処理期限である令和4年度までに処理を完了するため、PCB廃棄物を処理した。

〈成果〉 高濃度PCB含有安定器を適正に処理した。(ドラム缶2缶：728.1kg)

- ・ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理業務委託 20,525千円
- ・ポリ塩化ビフェニル廃棄物収集運搬業務委託 308千円

○名水サミット開催事業 【環境保全課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	4,947	4,705

〈概要〉 水の重要性の周知や、水環境保全意識の高揚を図るため、名水サミット in きみつを開催した。

〈成果〉 平成の名水百選に選定されている久留里地区の地下水や、上総掘り等の伝統技術の素晴らしさを広く紹介し、水環境保全意識の高揚を図った。

- 9月24日(土) 内 容：名水シンポジウム  
会 場：君津市民文化ホール 大ホール  
来場者数：250人(県内：200人、県外：50人)
- 9月25日(日) 内 容：オプションツアー  
会 場：久留里地区  
参加者数：31人 ※協議会関係者のみ参加

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

4目 公害対策費

○脱炭素社会推進事業 【環境グリーン推進課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	10,802	9,668

〈概要〉 2050年カーボンニュートラルの達成に向け、既存の「事務事業編」に加え、新たに市域全域から排出される温室効果ガス排出量削減について定める「区域施策編」を含めた形で第5次君津市地球温暖化対策実行計画を策定するための基礎調査を委託した。

また、脱炭素に係る市民意識の高揚を図るため、第1回君津市脱炭素シンポジウムを開催した。

〈成果〉 ・君津市脱炭素シナリオ検討調査業務及び君津市地球温暖化対策実行計画(区域施策編・事務事業編)策定業務委託

契約金額 14,520,000円

(令和4年度 9,295,000円、令和5年度 5,225,000円)

進捗状況 令和4年度 基礎調査完了、計画のたたき台作成

令和5年度 計画の素案・最終案作成、計画公表

・第1回君津市脱炭素シンポジウム(来場者数：約200人)

日時 令和4年10月8日

場所 生涯学習交流センター

内容 國本末華氏(気象予報士・防災士)による講演

「お天気から地球温暖化を考えよう」、協力企業によるイベントブース出展、使用済み小型家電の出前回収 など

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 1項 保健衛生費】

6目 環境衛生費

○合併処理浄化槽設置促進事業補助金 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
13,954	15,596	12,658

〈概要〉 し尿と生活雑排水を併せて処理する合併処理浄化槽を設置した者に対し、補助金を交付した。

〈成果〉 合併処理浄化槽の整備を促進し、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図った。

交付実績

- ・新規設置 15基
- ・転換を伴う設置 10基

○きみさらず聖苑整備運営事業負担金 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
0	774,835	766,244

〈概要〉 君津地域4市広域により整備・運営するきみさらず聖苑について、事業主体である木更津市に対して負担割合に応じて負担金を支払った。

〈進捗〉 令和4年12月に供用開始し、施設整備費、維持管理運営費等に対して負担金を支払った。

- (繰越明許分) 周辺道路改良工事費 27,500千円
- (現年分) きみさらず聖苑施設整備費等 738,744千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
4 衛生費	2 清掃費	2, 6 0 5, 0 1 3	2, 5 3 5, 1 0 5

## 1 目 清掃総務費

○資源ごみ分別収集・再資源化事業 【環境衛生課】 (旧) 資源ごみ分別収集事業、  
(旧) ペットボトル・容器包装プラスチック分別事業  
(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1 8 1, 1 6 7	1 8 6, 0 8 8	1 8 4, 0 1 9

〈概要〉 資源ごみの分別収集（14品目）を行い、ごみの排出抑制と再資源化の促進に努めた。  
また、容器包装リサイクル法に基づき、資源ごみとして収集したペットボトルと容器包装プラスチックを分別基準適合物とするため、圧縮、梱包、保管業務を委託した。

〈成果〉 資源ごみの分別収集により、ごみのリサイクル率の向上に努めた。

リサイクル率  $6, 289 \text{ t (再資源化量)} / 27, 021 \text{ t (一般廃棄物総量)} = 23. 27\%$

### 【資源ごみ分別収集・再資源化】

- ・缶、びん、紙、繊維類の収集委託（4社 収集量2, 473 t 104, 882千円）
- ・ペットボトル、容器包装プラスチックの収集委託（2社 収集量708 t 45, 936千円）
- ・(公財) 日本容器包装リサイクル協会等への再資源化委託（委託量1, 168 t 690千円）
- ・分別基準適合物への処理実績 ペットボトル 299 t 容器包装プラスチック 410 t

### 【資源ごみ回収事業協力団体交付金】

- ・回収量に応じ自治会に交付金（1kg当たり2円）を支出（回収量：2, 814 t 5, 628千円）

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 2項 清掃費】

1目 清掃総務費

○ごみ減量化施策推進事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
34,572	41,433	39,493

〈概要〉 家庭系ごみ指定袋

平成28年4月から「単純従量制」によるごみ袋の有料化を実施している。

サイズ (容量)	可燃ごみ用 (10枚入り)	不燃ごみ用 (10枚入り)
ミニ袋 (10リットル)	100円	
小袋 (20リットル)	200円	200円
中袋 (30リットル)	300円	300円
大袋 (40リットル)	400円	400円

2歳6か月未満の乳幼児を養育する世帯、寝たきり老人及び寝たきり身体障害者（児）のいる世帯は、おむつ用の特例措置として、一定枚数の指定ごみ袋を無料配布している。

粗大ごみ収集

ごみステーションへの排出が困難である粗大ごみの個別収集を実施した。

粗大ごみ処理券 860円/点

〈成果〉 令和4年度のごみ量を単純従量制実施前の平成27年度と比較すると、可燃ごみで6.0%の減、不燃ごみで6.8%の減となった。

- ・指定ごみ袋の作成 3,875,000枚
- ・指定ごみ袋の販売枚数 3,535,930枚 (歳入：108,662千円)
- ・指定ごみ袋取扱店に対する取扱手数料 (76店舗)

粗大ごみの個別収集を実施することにより、廃棄物の適正処理の促進を図った。

- ・収集実績 (1,333件、2,572点)

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 2項 清掃費】

1目 清掃総務費

○広域廃棄物処理施設整備事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,332	3,106	3,106

〈概要〉 木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、鴨川市、南房総市及び鋸南町の6市1町による協議会の共同事業である第2期君津地域広域廃棄物処理事業を令和9年4月の操業開始に向け、各種手続きなどについて構成市町で連携を図り、計画に遅れが生じないよう事業を進めている。

〈成果〉 協議会で契約したアドバイザー業務委託により、コンサルタントからの的確な支援を受け、適切かつ迅速に事業を進めることができた。

- ・令和2年9月 特定事業者と事業契約及び株主間協定を締結
- ・令和3年3月 事業系ごみの受入れに伴う事業契約の変更契約及び三者協定を締結
- ・令和3年12月 事業契約に係る覚書等を締結
- ・令和4年12月 一般廃棄物処理施設設置許可申請及び産業廃棄物処理施設設置許可申請
- ・令和5年2月 環境影響評価について公告をもって完了

第2期君津地域広域廃棄物処理事業に係る構成市町負担金 3,106千円

○生ごみ肥料化容器購入設置事業補助金 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
336	375	193

〈概要〉 ごみの減量化を図るため、生ごみ肥料化容器等の購入者に対し、費用の一部を助成した。

〈成果〉 家庭での生ごみの再資源化により、ごみの減量化を図った。

区分	補助単価	数量	補助額
コンポスト容器	3千円	25	75千円
EM容器	3千円	12	16千円
家庭用生ごみ処理機	20千円	6	102千円

※補助単価は上限単価

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 2項 清掃費】

1目 清掃総務費

○資源ごみ集団回収推進事業助成金 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
211	813	154

〈概要〉 資源ごみ（古紙、缶類等の有価物）の集団回収を行った団体（PTA、子ども会等）及びその引取りをした組合に対して助成金を交付した。

〈成果〉 資源ごみを回収することでリサイクル意識の向上を図り、資源循環型社会の構築に寄与した。

- ・回収量 51 t（実施団体：12団体）
- ・助成額 回収団体 1kg当たり2円 組合 1kg当たり1円

2目 塵芥処理費

○一般廃棄物収集事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
175,821	176,378	176,328

〈概要〉 家庭から排出される生活ごみの収集を円滑に行うため、収集運搬業務を委託した。

〈成果〉 収集業務を委託することにより、迅速かつ適切な回収につながった。

区分	委託台数	収集量
可燃ごみ収集運搬	10台	12,114.08 t
不燃ごみ収集運搬	1台	271.40 t

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【4款 衛生費 2項 清掃費】

2目 塵芥処理費

○広域廃棄物処理事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
751,771	842,202	795,213

〈概要〉 可燃物、不燃残渣、し尿汚泥について、(株) かずさクリーンシステムに中間処理を委託した。  
また、中間処理後の溶融飛灰について、山形県米沢市の(株) エコス米沢と秋田県小坂町のグリーンフィル小坂(株) に最終処分を委託した。

〈成果〉 広域廃棄物処理事業として、(株) かずさクリーンシステムに中間処理委託し、処理経費及び最終処分量の縮減を図った。

中間処理委託量 (株) かずさクリーンシステム

可燃物	22,571.54 t	
不燃残渣	234.85 t	
し尿汚泥等	857.49 t	
計	23,663.88 t	764,077千円
溶融飛灰処分量		
グリーンフィル小坂(株)	530.84 t	19,912千円
(株) エコス米沢	274.45 t	10,868千円
計	805.29 t	30,780千円
米沢市環境保全協力金 (四半期搬入実績量×1,300円/t)		
(第1四半期)	0 t	0千円
(第2四半期)	77 t	100千円
(第3四半期)	130 t	169千円
(第4四半期)	67 t	87千円
計	274 t	356千円

3目 し尿処理費

○衛生センター整備事業 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,144,538	989,330	989,329

〈概要〉 老朽化した衛生センターの施設整備を行った。

〈成果〉 旧施設の解体工事等を実施し、衛生センターの整備が完了した。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
5	労働費	80,179	77,750
	1 労働費	80,179	77,750

## 1目 労働費

## ○君津勤労者総合福祉センター関係費 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
58,479	72,456	72,297

## ・君津勤労者総合福祉センター等管理運営事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
39,053	45,242	45,237

〈概要〉 市民の研修、体力づくり等の活動の場として、福祉の充実と勤労意欲の向上及び健康増進のための施設、君津メディカルスポーツセンター内の勤労者総合福祉センター及び君津緩衝緑地（西君津）有料公園施設の維持管理を実施した。

〈成果〉 令和4年度施設別利用状況（令和5年3月31日現在）

・勤労者総合福祉センター	研修室	2,515人	トレーニングジム	17,931人
	会議室	2,905人	フィットネススタジオ	24,004人
	特別会議室	1,895人	サウナ	272人
	教養文化室	1,801人	見学・視察者	11人
		合 計	51,334人	
・君津緩衝緑地（西君津）有料公園施設	テニスコート	8,069人		

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【5款 労働費 1項 労働費】

1目 労働費

・君津勤労者総合福祉センター改修事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
19,426	27,214	27,060

〈概要〉 勤労者総合福祉センター会議室系統の空調機改修工事を行った。

〈成果・進捗〉

空調機の改修を行い、快適な空間を保つことができた。

空調機改修工事 27,060千円

○君津版ハローワーク管理運営事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
5,926	4,939	4,868

〈概要〉 市役所本庁舎内にて職業相談や求人への斡旋等を行うサービスを提供し、市民の就業と企業の労働力確保を支援した。

〈成果〉 相談件数：1,436件 紹介件数：229件 採用件数：73件

○地元で働く魅力発信事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	557	390

〈概要〉 君津市の特徴的な産業や地域に密着した中小企業等の仕事内容や職場の雰囲気、待遇などの情報を地元で働くことのメリットと併せて広く周知することで、若者の地元定着と中小企業等の雇用対策を推進した。

〈成果〉 市HPに成果物を掲載するとともに、市内在住・在学中の大学、高校生に配布し、企業の魅力や働きやすさへの取り組みについて周知した。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
6	農林水産業費	836,932	748,135
	1 農業費	760,045	687,569

## 1目 農業委員会費

## ○農業委員会委員関係費 【農業委員会事務局】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
12,777	12,944	12,510

〈概要〉 農業委員会会議（委員会総会）を年12回開催し、農地法に基づく申請等を処理した。  
遊休農地等の拡大防止や担い手の確保など適切な指導と担い手への農地利用集積を図った。

〈成果〉 総会における処理状況

農地法第3条	173件	6,497a
農地法第4条	18件	126a
農地法第5条	151件	906a
農地法第18条	11件	737a
農用地利用集積	197件	9,086a

## 2目 農業総務費

## ○道の駅管理事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
5,381	6,408	6,371

〈概要〉 南房総を訪れる人々に対する、観光情報の発信やトイレ休憩等の施設である道の駅「ふれあいパーク・きみつ」の管理運営を行った。

〈成果〉 利用者が快適に過ごせるよう草刈りやトイレ清掃を定期的実施するとともに観光情報の発信に努めた。

委託先 有限会社きみつふれあいの里

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【6款 農林水産業費 1項 農業費】

3目 農業振興費

○地域特産品開発・PR事業 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
338	378	325

〈概要〉 特産物として発展性のある品目の生産・販売や活用を促進し、市内外に宣伝・普及することで地域産業の振興と活性を図った。

〈成果〉 カラーの展示

事業主体 君津市農協小糸経済センター

事業内容 房総半島の海の玄関口である海ほたるで、カラーを展示

展示場所 海ほたる 4階イベントスペース

展示期間 令和5年2月4日～2月9日

総事業費 200,000円

カラー酵母の保管に係る手数料

保 存 先 独立行政法人 製品評価技術基盤機構

バイオテクノロジーセンター

保 管 料 125,400円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【6款 農林水産業費 1項 農業費】

3目 農業振興費

○中山間地域活性化対策事業 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,333	3,860	3,712

〈概要〉 中山間地域において、耕作放棄の発生を防止し、国土保全等の多面的機能を確保するため、農業生産活動の継続や多面的機能の増進を図ることなどの集落協定を締結した地区に対し、交付金を交付した。

〈成果〉 指定された6地区の耕作放棄の防止及び集落環境の改善につながった。

要件 田：傾斜度1/20以上の急傾斜地、傾斜度1/100以上の緩傾斜地  
 畑：傾斜度15度以上の急傾斜地、傾斜度8度以上の緩傾斜地  
 (指定年度及び地区)

平成17年度	西粟倉地区	1.94ha
〃	黄和田畑地区	1.08ha
平成22年度	柳城地区	6.27ha
〃	西日笠地区	1.91ha
令和3年度	蔵玉地区	1.14ha
令和4年度	市宿地区	9.03ha

交付面積 21.37ha 交付金額 3,712,257円

○有害獣捕獲等促進事業 【農政課】 (旧) 野生猿鹿猪等被害防止対策事業、  
 (旧) 有害獣被害防止対策事業補助金の一部

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
46,567	62,949	61,433

〈概要〉 有害鳥獣による農産物等に対する被害を防止するため、有害鳥獣捕獲、被害状況調査等を実施した。

〈成果〉 被害状況調査の実施や要請出動により有害鳥獣による農産物被害状況を把握した。また、有害鳥獣捕獲を行うことで捕獲圧を維持するとともに、捕獲従事者への支援として狩猟免許更新支援制度を実施した。

総事業費 61,432,542円 補助金額 43,487,500円

被害状況調査 被害金額 12,549千円、被害面積 9.4ha

捕獲従事者保険 賠償責任保険及び傷害保険 141人加入

捕獲数 5,014頭

(サル159頭、シカ1,552頭、イノシシ2,143頭、ハクビシン141頭、  
 アライグマ558頭、タヌキ219頭、キョン242頭)

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【6款 農林水産業費 1項 農業費】

3目 農業振興費

○経営所得安定対策等推進事業 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
3,716	6,649	5,790

〈概要〉 経営所得安定対策の実施に必要な経費のうち、システム運営や作付面積の確認等の地域協議会が行う推進活動等で必要となる経費を助成し、農業経営の安定と生産力の確保を図った。

〈成果〉 経営所得安定対策の加入の推進を行うとともに、大豆・麦等の戦略作物の作付転換を促し、生産力の確保を推進した。

水田活用の直接支払交付金	102人
米・畑作物の収入減少影響緩和交付金	11人
畑作物の直接支払交付金 面積払受給者	5人
数量払受給者	2人

○市民農園整備推進事業 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
302	356	356

〈概要〉 特定農地貸付けに関する農地法等の特例に関する法律に基づき、市が農地所有者から賃借した農地を民間企業へ賃貸することにより、市民農園の整備を推進した。

〈成果〉 市民農園の整備推進により、不耕作農地の有効活用と農作業の体験を通じた都市住民と農村との交流による地域の活性化を図ることができた。

会社名	株式会社アグリライフ倶楽部	スマプラ株式会社	市内合計
賃借面積	6,198㎡ (地権者2人)	3,090㎡ (地権者1人)	9,288㎡ (地権者3人)
賃借料	247,920円 (40,000円/1,000㎡)	108,000円 (108,000円/年)	355,920円
区画数	180区画	157区画	337区画

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【6款 農林水産業費 1項 農業費】

3目 農業振興費

○有害獣侵入防止柵設置事業等補助金 【農政課】 (旧) 有害獣被害防止対策事業補助金の一部

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,789	33,051	32,658

〈概要〉 有害獣による農産物等に対する被害を防止するため、有害獣被害防止柵の設置等に係る経費の一部を君津市野生猿鹿猪等被害対策協議会へ補助した。

〈成果〉 被害防止柵の設置を推進し、農作物被害を軽減することができた。

事業主体 君津市野生猿鹿猪等被害対策協議会（事務局 JAきみつ）

総事業費 32,965,222円

補助金額 32,658,000円

事業実績 侵入防止柵の整備（新規整備） 17か所 17,475m

小糸地区 2か所1,840m、清和地区 5か所9,041m

小櫃地区 8か所4,345m 上総地区 2か所2,249m

大動物用箱わなの導入 17基

小糸地区 2基 清和地区 5基 小櫃地区 8基、上総地区 2基

カラス用捕獲檻 3基

君津地区 3基

○植物防疫事業補助金 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
936	936	936

〈概要〉 水稻の病虫害被害を未然に防止し、農業生産性の向上及び良質米の生産を図るため、君津市植物防疫協会の行う農薬空中散布に係る経費の一部を助成した。

〈成果〉 農薬空中散布を実施したことにより、病虫害による被害防止が効果的に行われ、農業生産性の向上と良質米の生産につながった。

実施日 令和4年7月7日、8日、12日、13日、14日、16日、20日、21日

面積 848.1ha

総事業費 27,224,002円

補助金額 936,000円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【6款 農林水産業費 1項 農業費】

3目 農業振興費

○「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	2,649	2,489

〈概要〉 産地の生産販売力を強化していくため、産地戦略等を作成した農業者が取り組む安定生産や品質向上を図るための省力機械等の整備に対して支援した。

〈成果〉 農業者に対して機械等の導入を支援し、産地の生産力強化を図った。  
対象 2件（個人1件、法人1件）

○飼料用米等拡大支援事業 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3,868	4,017	3,810

〈概要〉 食料自給率・持久力向上のため、飼料用米、米粉用米等の新規需要米の作付けによる水田を活用した取組を行う農業者に対して助成を行った。

〈成果〉 飼料用米等の生産を推進することで主食用米価格の安定に貢献した。  
補助金額 3,793,000円  
補助対象 65人  
作付面積 12,146a

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



【6款 農林水産業費 1項 農業費】

3目 農業振興費

○獣肉処理加工施設運営費 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
5,852	8,528	6,405

〈概要〉 地域資源の有効活用を図るため、君津市獣肉処理加工施設の維持管理業務と市内食肉処理加工施設で食肉加工されるイノシシの放射性物質検査を行った。

〈成果〉 県の出荷検査方針に基づき、イノシシの受入れ、全頭立会い及び放射能検査をすることで、安全安心なイノシシ肉を流通させることができた。

放射能検査検体数 イノシシ 598頭  
 検査結果 全て基準値内 (100Bq/kg以下)

		処理頭数
君津市獣肉処理加工施設	イノシシ	326頭
	シカ	256頭

○農業次世代人材投資事業 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
6,084	1,500	1,119

〈概要〉 新規就農や経営継承をするに当たっては、就農準備期間や就農直後の所得の確保等が課題となっていることから、就農直後の青年新規就農者に対して交付金を交付し、青年就農者の経営を支援した。

交付金額 150万円/年 就農後最長5年間交付  
 ※夫婦で農業経営を行っている場合、1.5を乗じて得た額(225万円/年)となる。

〈成果〉 認定新規就農者に交付金を交付し、経営安定と定着を支援した。

対象者 2人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【6款 農林水産業費 1項 農業費】

3目 農業振興費

○農地集積推進事業 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
14,959	14,748	13,786

〈概要〉 農地所有者と農業経営者との間に立って農地の貸借を行う農地中間管理機構（(公社)千葉県園芸協会）から業務の一部を受託し、受け手、出し手の掘り起こしや貸借契約の事務支援を行った。また、農地を貸し付けて担い手への農地集積・集約化に協力した地域や出し手に対し、協力金を交付した。人・農地プランの策定を推進し、農地の効率的かつ総合的な利用を促進した。

〈成果〉 ・農地中間管理事業

農地貸借の相談窓口となることで、農地の集約化や経営規模の拡大等を支援した。

農地貸借契約の成立面積 68.4ha（出し手142件、受け手28件）

機構集積協力金 8,033,200円（48件）

（内訳） 地域集積協力金 5,065,200円（9件）

経営転換協力金 2,968,000円（39件）

・人・農地プラン

地域農業の中心となる担い手を位置づけるなど、地域の農地、農業の将来のあり方を明確化する「人・農地プラン」の策定に地域の方々と共に取り組んだ。

令和4年度 新規策定 1地区（清和）

見直し 2地区（君津、小糸）

合 計 27地区（君津6地区、小糸4地区、清和3地区、小櫃13地区、上総1地区）

○農業振興計画策定事業 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
71	5,140	4,910

〈概要〉 市の主要な産業のひとつである農業を更に発展させるため、新たに計画を策定し継続して農業の発展を支援した。

〈成果〉 農業者や関係機関へのアンケート、君津市農業振興計画有識者会議の開催やパブリックコメントの実施など、計画の策定にあたり様々な手法を用いて市民や団体等から意見を伺い、令和5年度からスタートする本市初となる農業振興計画を策定した。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【6款 農林水産業費 1項 農業費】

3目 農業振興費

○収入保険加入促進事業 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	477	477

〈概要〉 自然災害や新型コロナウイルス感染症などの影響によるリスク低減を図ろうとする農業者に対して、掛金の一部を補助し農業者の経営安定化を図った。

〈成果〉 収入保険制度へ加入する農業者へ掛金の一部を補助し、農業経営を支援した。  
対象 18件（個人17件、法人1件）

○きみつまるごとお得便事業 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	14,573	14,190

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内農産物の販売促進支援として、市内の農水産物直売所等を対象に、ECサイトを活用したWEBアンテナショップを開設し、消費者がECサイトを通して購入した商品発送に係る送料の支援等を行うことで、地元産品の販売促進及び新型コロナウイルス感染症の終息後の需要喚起や認知度向上を図った。

〈成果〉 消費者がECサイトを通して、商品を購入する場合の送料支援やお米セットの割引等を通して参加直売所の販売促進、認知度向上を図った。

参加直売所 8店舗

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【6款 農林水産業費 1項 農業費】

3目 農業振興費

○農業者原油価格・物価高騰対策事業 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	19,569	12,159

〈概要〉 燃料価格等の物価高騰により生産コストが増加している農業者への支援として、農業経営に必要な飼料費、肥料費、燃料費等の一部を助成した。

〈成果〉 申請のあった農業者113人に助成金を支給し、農業経営を支援した。

対象者 認定農業者、認定新規就農者、人・農地プランに位置付けられた中心経営体

○子育て世帯等への生活支援米配布事業 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	33,328	33,240

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、電力・ガス・食料品等の物価高騰への対策として、子育て世帯への経済的負担及び子ども食堂等に対する負担軽減のための支援として、申請のあった子育て世帯及び子ども食堂等に対して、君津市産の新米を無償配布した。

〈成果〉 申請のあった世帯5,302世帯と子ども食堂等へ、お米を配布し支援した。

対象 市内在住で、高校生世代以下の子ども0歳から18歳まで(平成16年4月2日～令和4年9月30日生)を養育している世帯

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【6款 農林水産業費 1項 農業費】

5目 農地費

○県営かんがい排水事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
79,247	80,844	80,844

〈概要〉 三島ダム及び人見揚水機場を中心とする揚水体系の再編並びに老朽化の著しい危険箇所の改修及び補修に係る費用の一部を受益面積に応じて負担した。

〈成果〉 危険箇所等の改修により、用水供給の安定化及び農業の保全につながった。  
水管理制御システム工事、百目木揚水機場ポンプ設備工事など

〈進捗〉 計画期間 平成8年度～令和9年度

全体延長L=42,272mのうち27,273m完了(約65%)

事業主体 千葉県

受益面積 1,606.6ha(君津市 1,049.4ha 富津市 557.2ha)

○多面的機能支払交付金事業 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
68,929	72,557	71,895

〈概要〉 高齢化等による集落機能の低下を補うため、農地、農業用施設及び農村環境の保全と向上に地域ぐるみで取り組む活動組織に対し、交付金を交付した。

〈成果〉 農地や農業用施設の保全により、農村の有する多面的機能を維持・発揮することができた。

多面的機能支払交付金

○農地維持支払

組織数 30組織

交付対象農地 1,029.32ha

交付金額 30,023,800円

○資源向上支払(共同活動)

組織数 24組織

交付対象農地 857.7ha

交付金額 13,265,780円

○資源向上支払(施設の長寿命化)

組織数 21組織

交付対象農地 808.19ha

交付金額 27,352,938円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【6款 農林水産業費 1項 農業費】

5目 農地費

○小規模土地改良事業補助金 【農林土木課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,000	2,681	2,208

〈概要〉 国庫補助事業及び県単事業の採択基準に満たない小規模な土地改良事業に対して、農業基盤施設の改修整備のため補助金を交付した。

〈成果〉 農業基盤施設の整備により、農業経営の合理化と安定化が促進された。

(現年分)

揚水機等改修 小糸川沿岸土地改良区など 4件 1,608,000円

(繰越明許分)

揚水機改修 浜子用水組合 1件 600,000円

○農業水路等長寿命化・防災減災事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
6,863	8,412	8,266

〈概要〉 農業水利施設のきめ細やかな長寿命化を図るほか、施設の機能低下により災害のおそれが生じている箇所において、その機能を回復するとともに被害の発生を未然に防ぐための工事に対して支援した。

〈成果〉 農業水利施設の改修により、用水供給の安定化及び農業の保全につながった。

三島ダム地区工事（事業費の10%以内×富津市との受益面積割合）

8,454,000円 × 10% × 0.653181 ÷ 552,198円

三島ダム2期地区工事（事業費の12%以内×富津市との受益面積割合）

93,449,749円 × 12% × 0.653181 ÷ 7,324,751円

北の崎揚水機場（事業費の10%以内×木更津市との受益面積割合）

6,270,000円 × 10% × 0.621 ÷ 389,000円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【6款 農林水産業費 1項 農業費】

5目 農地費

○土地改良施設維持管理適正化事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,435	4,460	4,460

〈概要〉 老朽化した農業用施設を計画的に改修するため、土地改良区が行う改修工事等に対して、補助金を交付した。

〈成果〉 農業水利施設の改修により、用水供給の安定化及び農業の保全につながった。

梶山堰土地改良区

梶山堰分水槽整備補修工事（俵田地先）

9,700,000円×10%=970,000円

小糸川沿岸土地改良区

貞元支線水路布設替工事（新御堂地先）など2件

34,900,000円×10%=3,490,000円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【6款 農林水産業費 1項 農業費】

6目 農道整備費

○農業施設維持管理事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
17,824	17,351	16,570

〈概要〉 農業用施設（農道・排水路・用水路）の修繕や受益者が実施する補修に必要な原材料を支給した。

〈成果〉 老朽化又は破損した農道等の基盤施設の補修及び舗装を行い、農業生産基盤の機能の回復と強化により、農業生産性と利便性が向上した。

修繕	戸崎地先など	19件
農道除草、剪定委託	愛宕地先など	4件
重機借上げ	泉地先など	7件
工事請負	下湯江地先	1件
原材料支給、購入	長石地先など	51件

○農道整備事業（保全対策型） 【農林土木課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
16,975	25,211	24,687

〈概要〉 基幹農道である広域営農団地農道（小櫃川地区）の改修のため、県が実施する工事等に要する費用を負担した。

〈成果〉 県営事業での道路改良実施のため、工事等に要する費用を負担した。

164,580,247円×15%≒24,687,037円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
6 農林水産業費	2 林業費	75,552	59,353

## 1目 林業総務費

### ○ミツバツツジ保護事業 【環境グリーン推進課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4,637	4,346	3,584

〈概要〉 君津市ミツバツツジ保護条例に基づき、ミツバツツジの保護を図るため、保護監視員による巡視及び管理委託等を実施した。

〈成果〉 ミツバツツジの生育環境を良好にするとともに、適正な保護を行うことができた。

#### ミツバツツジ保護監視員

- ・地 域 くじら島保護地域など 3か所
- ・人 数 3人
- ・期 間 令和3年9月1日から令和5年8月31日（2年更新）
- ・内 容 月2回の監視業務及び報告書の提出

#### 管理委託

- ・地 域 音事協の森など 5か所
- ・主な内容 草刈り作業によりミツバツツジへの光照射を最大化し、生育を促進。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【6款 農林水産業費 2項 林業費】

2目 林業振興費

○林道維持管理事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
3, 1 9 2	3, 5 2 8	3, 3 1 9

〈概要〉 林道における通行車両の安全確保と事故の未然防止のため、草刈・修繕等の維持管理を実施した。

〈成果〉 草刈りによる視距の確保、法面崩落箇所等の補修により、通行車両の安全と事故防止を図ることができた。

草刈等	諏訪線など	10件
修繕	城山線など	5件
重機借上	間野四宮線など	2件
原材料支給	三川線など	9件

○森林環境整備事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2 1, 9 0 5	2 7, 8 4 2	2 7, 8 3 9

〈概要〉 森林環境譲与税を活用し、重要インフラ施設周辺の森林整備を実施した。

〈成果〉 倒木による停電を未然に防止するため、市道中島・荻作線に隣接する民有林の伐採を行った。

委託料	白駒地先 外 伐採工	8, 2 5 0 m <sup>2</sup>
	森林整備現地調査（林分調査・プロット調査）	4区域

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
6 農林水産業費	3 水産業費	1,335	1,214

## 1目 内水面漁業振興費

## ○淡水魚かい類種苗放流事業補助金 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,158	1,329	1,214

## ・小糸川漁業協同組合 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
33	36	36

〈概要〉 小糸川流域の淡水魚族資源の維持培養と漁場環境の保全を図るため、小糸川漁業協同組合が実施する有用魚族の種苗放流事業に補助金を交付した。

〈成果〉 漁業協同組合の種苗放流等を支援することで、漁場環境の保全を図ることができた。

アユ	フナ	ウナギ	ニジマス	ワカサギ
—	140kg	—	—	—

総事業費 116,200円

補助金額 36,000円

## ・小櫃川漁業協同組合 【農政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,125	1,293	1,178

〈概要〉 小櫃川流域の淡水魚族資源の維持培養と漁場環境の保全を図るため、小櫃川漁業協同組合が実施する有用魚族の種苗放流事業に補助金を交付した。

〈成果〉 漁業協同組合の種苗放流等を支援することで、漁場環境の保全を図ることができた。

アユ	フナ	ウナギ	ニジマス	ワカサギ
62,000尾	2,000kg	105kg	12,000尾	卵5千万粒

総事業費 6,485,030円

補助金額 1,178,000円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
7 商工費		845,849	769,269
	1 商工費	845,849	769,269

## 2目 商工振興費

### ○副次核活性化事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
845	800	800

〈概要〉 商店街を訪れる観光客へのサービス向上とにぎわいの創出により、観光交流拠点の具現化を図った。

〈成果〉 副次核推進対策協議会による、伝統伝承事業、久留里ボランティアガイド事業、久留里駅前電飾事業、地域活性化事業などを内容とする商店街活性化事業を実施し、まちなにぎわいの創出を図ることができた。

- ・君津市副次核推進対策協議会補助金 800,000円

### ○企業立地促進事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
64,848	46,980	46,843

〈概要〉 地域経済の発展と活力ある街づくりを推進するため、千葉県と連携し、企業誘致活動を実施するとともに、君津市企業立地促進条例に基づき、指定企業4社に対して立地奨励金（うち1社は雇用促進奨励金の交付もあり）の交付を行った。

〈成果〉 本市への企業進出のきっかけを作り、就業機会の拡大や定住人口の増加、地域経済の発展等につながる活動ができた。

- ・企業立地奨励金（4社） 39,343,000円
- ・雇用促進奨励金（上記のうち1社） 7,500,000円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【7款 商工費 1項 商工費】

2目 商工振興費

○中心市街地商店街活性化推進事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
420	870	870

〈概要〉 商店街のにぎわいを創出する集客性のあるイベントやJR君津駅周辺の市街地の活性化に寄与する商店会が行う事業等を支援した。

〈成果〉 イルミネーション事業（中野・坂田・久保商店会）を支援し、商店会のにぎわい創出を図った。  
（きみつサマーフェスタについては新型コロナウイルス感染症の影響により直前で中止となった。）

○中小企業資金融資及び利子補給事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
219,956	224,876	222,004

・中小企業利子補給金 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
19,956	24,876	22,004

〈概要〉 中小企業の設備資金、運転資金等の融資に係る利子の一部を補給し、中小企業者の経営安定化を支援した。

〈成果〉 中小企業資金融資制度預託金による融資を受けた市内中小企業者の利子と信用保証料の一部を補給し、経営負担を軽減することで中小企業者の育成と市内産業の振興を図ることができた。

・中小企業利子補給金等 利子補給269件、信用保証料補助1件

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【7款 商工費 1項 商工費】

2目 商工振興費

・中小企業融資制度預託金 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
200,000	200,000	200,000

〈概要〉 市内6金融機関に預託した金額の10倍を限度に、中小企業の設備資金、運転資金等の融資を行った。

〈成果〉 市内中小企業者の経営の安定、事業拡大のための資金の融資をすることで、中小企業者の育成と市内産業の振興を図ることができた。

事業設備資金	19件 148,110千円	事業運転資金	48件 403,000千円
創業設備資金	4件 22,400千円	創業運転資金	4件 10,300千円
特別小口設備資金	0件 0千円	特別小口運転資金	0件 0千円
経営安定設備資金	0件 0千円	経営安定運転資金	21件 141,000千円

○商工団体育成事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
14,075	14,087	14,087

・商工会議所育成補助金 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
14,000	14,000	14,000

〈概要〉 君津商工会議所の育成、健全な発展を図るため補助金を交付した。

〈成果〉 君津商工会議所を育成することにより、市内商工業の振興を図った。

・かずさ青年会議所負担金 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
75	87	87

〈概要〉 青年経営者の育成を図るため負担金を交付した。

〈成果〉 地域経済の研究、講演会等の実施により地域社会の産業、市民意識の高揚を図った。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【7款 商工費 1項 商工費】

2目 商工振興費

○きみつの名産応援事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
41	1,136	335

〈概要〉 市内の特産品の普及促進を行うことにより、地域経済の活性化を図った。

〈成果〉 日本橋にて「君津のいいものフェア2022」を開催、野菜や加工品などの特産品販売をすることともに観光ガイドやふるさと納税のパンフレットを配布した。

○ふるさときみつ応援寄附金事業 【経済振興課・財政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
224,079	251,904	199,855

〈概要〉 ふるさと納税（寄附金）の受入れの推進と本市の特産品等の普及促進を図った。

〈成果〉 ふるさと納税（寄附金）を募り、地元特産品等を贈呈することにより財源確保及び市内経済の活性化を図った。

寄附件数 30,283件

寄附額 373,097,000円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【7款 商工費 1項 商工費】

2目 商工振興費

○創業支援事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,360	3,710	3,674

・きみつ魅力あふれるお店づくり事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
840	3,100	3,064

〈概要〉 魅力あるお店づくりを推進し、まちのにぎわいの創出と市内経済の活性化を図るため、市内の空き店舗や空き家を活用して、新たにお店を始める方に対し、出店に係る経費の一部を補助した。

〈成果〉 市内で新たにお店を始める事業者に対し、出店に係る経費の一部を補助したことで、まちのにぎわいの創出と市内経済の活性化を図った。

- ・新規出店事業 7件 3,064,000円  
(飲食業5件、小売業1件、サービス業1件)

・特定創業支援事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
520	610	610

〈概要〉 君津市創業支援事業計画に基づく特定創業支援事業として、君津商工会議所に委託し、創業セミナーを実施した。

〈成果〉 創業セミナーを開催し、創業者の心構えやビジネスプラン等について講義を行った。

- ・創業セミナー 参加者数 15人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



【7款 商工費 1項 商工費】

2目 商工振興費

○産業支援センター運営事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
5,259	8,009	4,398

〈概要〉 中小企業や創業希望者への総合的な支援窓口として産業支援センターを設置し、市内で活動する中小企業等の経営の安定化を図った。

〈成果〉 市内の中小企業や創業希望者が抱える様々な課題への早期解決を図るとともに、最新情報を発信し活用を促した。相談件数 129件

○中小企業テレワーク導入支援補助金 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,606	2,400	698

〈概要〉 中小企業がテレワークを導入する際にかかる経費を補助することで、職場における三密を回避するとともに、多様で柔軟な働き方を推進した。補助対象経費の2/3、上限40万円

〈成果〉 補助件数 3件 補助金額 698千円

○キャッシュレス決済を通じた消費喚起事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
41,286	98,267	98,267

〈概要〉 キャッシュレス決済によるポイント還元キャンペーンを実施することで、キャッシュレス決済の推進と新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ市内の消費喚起を図った。

〈成果〉 参加店舗数 631店舗 ポイント還元総額 81,903千円

○新型コロナウイルス感染症検査キット配布事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,448	5,013	3,240

〈概要〉 陽性者や軽症状者が発生した事業所に対し、抗原検査キットを配布し、濃厚接触者以外についても積極的な検査を促し、市内事業所等での感染症の拡大を防止した。

〈成果〉 配布数 971個

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【7款 商工費 1項 商工費】

2目 商工振興費

○キャッシュレス決済推進事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	1,500	268

〈概要〉 市内中小事業者のキャッシュレス決済導入を促進したことで、労働生産性の向上を図った。  
補助対象経費の2/3、上限10万円

〈成果〉 補助件数 5件 補助金額 268千円

○中小企業原油価格高騰対策事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	33,585	30,228

〈概要〉 原油価格高騰の影響を受けている中小企業に対し、助成金を交付する。  
補助対象経費の1/10、上限20万円

〈成果〉 補助件数 196件 補助金額 30,199千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【7款 商工費 1項 商工費】

3目 観光費

○観光推進事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
12,549	20,162	20,015

〈概要〉 各種イベントでのPR、観光ガイドブックの作成、SNSやホームページ等による情報発信を実施した。

〈成果〉 観光ガイドブックを新たに発行した。また、君津の魅力の再発見を目的としてインフルエンサーツアー等を実施した。さらに、市原市、大多喜町との観光連携事業として観光プロモーションを実施した。

観光キャンペーンについては、新型コロナウイルス感染症の影響が緩和したことにより、各種イベントが再開された。

実施回数 10回 (令和3年度 2回)

○観光施設維持管理事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
13,397	13,849	12,464

〈概要〉 市内の観光施設を適切に維持管理し、観光客等の利便性・快適性を提供するため、観光トイレの清掃や浄化槽の維持管理委託をはじめ、電気水道料、し尿の汲取り、浄化槽法定検査等を行った。また、観光トイレの浄化槽や設備の修繕を実施した。

〈成果〉 市内の観光施設を適切に維持管理したことで、観光客等の利便性・快適性の向上を図ることができた。

観光トイレ 9か所

公園・広場等 3か所

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

3目 観光費

○久留里観光交流センター管理運営事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
3,814	4,297	4,236

〈概要〉 指定管理者制度により、久留里地区を中心とした地域の観光に関する情報の提供、物産の展示及び紹介等により観光客と地域住民との交流を促進し、地域経済の発展に寄与する施設として建設した久留里観光交流センターの管理運営を行った。

令和4年10月より指定管理者の自主事業として「生きた水久留里 酒ミュージアム」がオープンした。

〈成果〉 地場産品等の展示紹介や観光客と地域住民との交流を促進する場として、広く活用された。特に、「生きた水久留里 酒ミュージアム」のオープンにより、メディアで取り上げられるなどして来訪者数が増加し、地酒を中心とした観光資源の魅力発信が図られた。

年間利用者数 17,077人 (令和3年度 11,173人)

○観光協会育成補助金 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
25,613	4,791	4,791

〈概要〉 観光事業の振興及び観光産業の発展を図るため、推進団体である観光協会に対し、事業運営に要する経費の助成を行った。

〈成果〉 本市の観光推進団体である一般社団法人君津市観光協会を育成するため、運営に係る経費について助成を行った。

○郡ダム湖面活用推進事業 【経済振興課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,767	3,178	2,999

〈概要〉 郡ダムの湖面を水上スキー競技に活用することで、学生を中心とした交流人口が増え、地域活性化につながる契機とするため、全日本学生水上スキー連盟による実証実験を行い、水上スキー場としての適正や課題を検証した。

〈成果〉 【検証実施期間】 令和4年8月21日～令和5年3月31日

令和4年11月11日から13日に第64回東京都水上スキー大会を開催した(参加者：3日間合計約600人)。その他に水質検査(5回)や待機場所の整地、コンテナ等の設置による影響の検証を行った。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【7款 商工費 1項 商工費】

4目 消費生活費

○消費生活センター事業 【市民活動支援課】 (旧) 消費生活相談事業、(旧) 消費生活展開催事業、  
(旧) 消費者啓発事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
3,647	4,633	3,455

〈概要〉 消費生活センターを開設し、消費生活の実態の把握と市民生活の安定強化に努めた。

消費生活において、複雑多様化している消費者問題に対応するため、消費者を守る法律や制度の基礎知識を学び、自らの確に判断する力の向上に努めた。

- ・消費生活相談員 2人
- ・令和4年度より、消費生活相談事業、消費生活展開催事業、消費者啓発事業を本事業に統合

〈成果〉 消費生活におけるトラブルに対し、的確な指導と迅速な対応を行い、市民生活の安定に寄与することができた。

令和4年度は木更津市と淑徳大学との共催事業で消費者トラブル防止のための動画コンテンツを作成。消費者被害防止の啓発を行った。

- ・相談日 週4日（月、水、木、金曜日）
- ・相談件数 224件
- ・相談内容 インターネット通販に関する相談、SNS を入り口とした投資・副業に関する相談、訪問販売での自宅の屋根補修の相談、各種契約に関する解約についてのトラブル、契約先と連絡不能の相談など

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
8 土木費		2, 885, 965	2, 590, 583
	1 土木管理費	553, 466	530, 142

## 1 目 土木総務費

### ○地籍調査事業 【管理課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
59, 124	139, 030	137, 432

〈概要〉 一筆ごとの土地の境界等を調査し、明確にすることで、災害復旧や公共事業の円滑化、境界紛争の防止、課税の適正化・公平化を図る。

(1工区当たり3年を目途に調査を実施)

〈成果・進捗〉

(繰越明許分) 136, 933千円

・中富I地区(第6工区)

2年目の工程として、復元測量、一筆地調査(境界確認)、地積測定、地籍図及び地籍簿の作成、閲覧を実施した。

境界同意率：100%

調査面積：84ha(2,175筆)

・下湯江地区(第7工区)

2年目の工程として、測量基準点設置、一筆地調査(境界の聞き取り)、現況測量、復元測量を実施した。

調査面積：91ha(1,758筆)

(現年分) 499千円

・地籍調査システム機器の賃借料等に支出した。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
8 土木費	2 道路橋梁費	1,066,967	853,081

## 1目 道路維持費

## ○市道維持補修事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
167,269	194,210	191,583

〈概要〉 道路及び河川等の維持補修を行い、交通の安全及び排水機能の維持を図った。

〈成果〉 舗装、排水路等の維持管理を実施した。

## ・補修関係費 【道路維持課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
51,239	55,298	53,346

道路修繕	中島・荻作線	ほか22件
排水修繕	6号幹線	ほか18件
除草等	大井・小糸大谷線	ほか37件

## ・道路及び排水維持工事関係費 【道路維持課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
96,330	103,733	103,058

修繕費

- ・道路維持 12号環線 ほか78件
- ・排水維持 小櫃松丘線 ほか43件

工事請負費

- ・道路維持工事 愛宕地先  
L=52.7m、舗装工 A=27m<sup>2</sup>、側溝布設 L=50m
- ・道路維持工事 尾車地先  
L=31m、伐採工 一式、大型土のう工 N=2袋
- ・道路維持工事 大戸見地先  
L=8.1m、大型円筒金網 N=33個
- ・舗装工事 糠田地先 L=28m、舗装工 A=71m<sup>2</sup>

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

1目 道路維持費

・根本・糠田線擁壁改修事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
19,700	35,179	35,179

(現年分) 予算現額 4,879千円

決算額 4,879千円

(繰越明許分) 予算現額 30,300千円

決算額 30,300千円

工事請負費

・擁壁改修工事 糠田地先

L=165m、断面補修工 A=5㎡、目地補修工 L=21m、ひび割れ補修工 L=45m  
大型ブロック積 A=511㎡

○道路照明整備事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
44,749	32,664	31,834

〈概要〉 道路照明の整備等により、交通の安全を図った。

〈成果〉 水銀灯照明をLED灯に更新し消費電力の低減を図った。

・LED灯への更新 貞元地先など 84灯

〈行革等に伴う見直し〉

水銀灯をLED灯に更新したことで、消費電力が低減された。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

1目 道路維持費

○トンネル長寿命化事業 【道路整備課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
39,513	25,500	8,523

〈概要〉 長寿命化修繕計画に基づき、事後保全的対応から予防保全的対応に転換しトンネルの長寿命化によるコストの削減を図り、持続的な道路網の安全性を確保するため、定期点検や設計業務委託、ならびに補修工事などを実施した。

〈成果・進捗〉

委託料：奥米2号隧道補修詳細設計業務委託 トンネル補修詳細設計 1式  
奥米2号隧道の設計業務委託を実施した。

国の経済対策の補正予算による追加配分により、年度内では適正工期が確保できないため、委託料、工事請負費を次年度へ繰り越した。

・令和5年度へ繰越明許 15,200千円

○交通安全施設整備事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
40,741	110,904	79,411

〈概要〉 交通安全施設の修繕や通学路の安全対策を行い、交通事故の防止を図った。

〈成果〉 道路反射鏡や区画線等の設置を行い交通の安全対策を行った。

(現年分) 予算現額 79,760千円

決算額 48,267千円

(繰越明許分) 予算現額 31,144千円

決算額 31,144千円

修繕費

・道路区画線設置 L=10,741m

・道路反射鏡設置 19基

工事請負費

・カラー舗装 A=2,281㎡

・防護柵設置 L=90m

・道路区画線設置 L=5,946m

国の補正予算の追加配分により年度内では適正な工期を確保できないため、工事請負費を次年度へ繰り越した。

・令和5年度へ繰越明許 30,400千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

1目 道路維持費

○舗装法面等長寿命化事業 【道路整備課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
55,733	20,490	20,075

〈概要〉 舗装、道路付属施設、法面等の損傷を早期に発見し、対策を行うとともに第三者被害のおそれのある事故を防止し、安全かつ円滑な道路交通の確保を図るため、法面点検業務、法面補修に係る測量設計、工事を実施した。

〈成果〉 (線越明許分) 20,075千円

委託料：法面点検等業務委託 法面点検 N=36か所

法面点検等業務委託(その2) 法面点検 N=7か所

工事請負費：市道大戸見、四町線法面補修工事 モルタル吹付工 A=121m<sup>2</sup>

法面点検等業務委託のほか、市道大戸見、四町線法面補修工事を実施した。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

2目 道路新設改良費

○道路新設改良工事 【道路整備課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
763,568	333,440	282,682

〈概要〉 道路ネットワークの充実・強化及び道路環境の改善を図るため、主要な道路や生活道路の測量や整備工事、用地取得などを実施した。

〈成果・進捗〉

・中島、和田下線道路改良（中島地先） 【道路整備課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
9,055	13,616	5,114

(現年分) 3,070千円

役務費：不動産鑑定 3地点

委託料：土地評価 3標準値、14画地

物件調査業務委託 附帯工作物 5戸、独立工作物 2か所 ほか

用地取得に不測の日数を要したため、委託料、公有財産購入費、補償補填及び賠償金を次年度へ繰り越した。

・令和5年度へ繰越明許 8,470千円

(繰越明許分) 2,044千円

委託料：物件調査業務委託 附帯工作物 4戸、独立工作物 2か所

事業延長L=370mのうち、不動産鑑定、土地評価及び物件調査を実施した。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

2目 道路新設改良費

・八重原線道路新設改良（三直～宮下地先） 【道路整備課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
631,651	226,780	222,212

(現年分) 86,790千円

委託料：開通式業務委託 開通式看板作成、会場設営撤去 1式  
 地質調査業務委託 スウェーデン式サウンディング L=6m  
 家屋調査業務委託 家屋事後調査 N=5棟  
 境界標設置業務委託

用地境界杭設置 コンクリート杭 N=123本  
 プレート境界標 N=19本

分筆登記業務委託 分筆登記 N=4筆

工事請負費：三直工区付帯工事1 アスファルト舗装工 表層 A=209㎡

常代工区付帯工事 土砂運搬・整地 V=260m<sup>3</sup>

常代工区安全施設工事2 標識板 N=4枚、区画線 L=192m

道路新設改良工事(その1) L=42.5m

平ブロック張 A=808㎡、集水桝設置工 N=1か所

道路新設改良工事(その2) L=234.7m

防草モルタル吹付 A=1,790㎡、側溝工 L=10m

標識工事 標識基礎杭設置、片持ち標識柱建込 N=1基

常代工区付帯工事2 排水路築造工 L=178m、路盤工 A=110㎡

護岸付帯工事その2 かごマット(多段タイプ) A=15㎡

関係機関との調整に不測の日数を要したため、委託料を次年度へ繰り越した。

・令和5年度へ繰越明許 4,286千円

(繰越明許分) 135,422千円

工事請負費：道路改良工事(三直工区その6) L=513m

プレキャスト擁壁 L=63.8m、舗装 A=3,722㎡

道路改良工事(常代工区その5) L=843.7m

舗装 A=6,002㎡、切削 A=985㎡

側溝 L=119m、区画線 L=3,034m

道路改良工事(三直工区その7)

信号機移設 1式

安全施設工事(三直工区)

薄層カラー舗装 A=33㎡、転落防護柵 L=12m

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

2目 道路新設改良費

安全施設工事（常代工区1）

カーブミラー N=1基、転落防護柵 L=8m

付帯工事（三直工区） L=79.4m

防草コンクリート（生コン打設） V=7.5m<sup>3</sup>、転落防護柵 L=5m

付帯工事（三直工区排水工）

集水桝設置 N=1か所、張コンクリート A=45m<sup>2</sup>

付帯工事（三直工区舗装工2）

コンクリート舗装工 A=45m<sup>2</sup>、張コンクリート A=31m<sup>2</sup>

付帯工事（護岸付帯工1）

かごマット（多段タイプ） A=15m<sup>2</sup>

付帯工事（護岸付帯工2）

かごマット（多段タイプ） A=15m<sup>2</sup>

事業延長L=1,340mのうち、道路改良工事、付帯工事、安全施設工事などを実施した。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

2目 道路新設改良費

・六手・中島線歩道整備（土地先） 【道路整備課】

（単位：千円）

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
44,541	37,894	37,845

（現年分）34,330千円

工事請負費：歩道整備工事 L=269.6m

歩道舗装 A=207㎡、切削オーバーレイ A=1,760㎡

道路照明工事

道路照明灯設置 N=1基

付帯工事 L=23m

暗渠排水管 L=19m、プレキャストU型側溝 L=3m

付帯工事2

コンクリートブロック工（空洞ブロック）積 A=13㎡

補償補填及：電柱移転 東京電力、NTT

び賠償金

（繰越明許分）3,515千円

工事請負費：歩道整備工事 L=269.6m

歩道舗装 A=207㎡、切削オーバーレイ A=1,760㎡

事業延長L=270mについて、すべての事業が完了した。

・貞元、喜平線道路改良（貞元地先） 【道路整備課】

（単位：千円）

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,925	13,528	9,403

役務費：不動産鑑定 N=2地点

委託料：測量業務委託

路線測量、縦・横断測量 L=0.35Km

用地測量、用地境界仮杭設置 A=0.5ha

道路詳細設計業務委託 道路詳細設計（B） L=0.35Km

土地評価 2標準値、9画地

道路線形決定にあたり、関係機関との協議に不測の日数を要したこと、また、国の補正予算の追加配分により、年度内では適正な委託期間が確保できないため、委託料を次年度へ繰り越した。

・令和5年度へ繰越明許 3,818千円

事業延長L=350mのうち、路線測量、縦・横断測量、用地測量、道路詳細設計を実施した。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

2目 道路新設改良費

・西栗倉、前畑1号線道路改良（西栗倉地先） 【道路整備課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	34,322	8,108

役務費：不動産鑑定 N=1地点

委託料：測量業務委託

路線測量、縦・横断測量 L=0.25Km

用地測量、用地境界仮杭設置 A=0.25ha

道路詳細設計業務委託 道路詳細設計(B) L=0.25Km

補償補填及：電柱移転 東京電力、共同テレビ

ひ賠償金

道路線形決定にあたり、関係機関との協議に不測の日数を要したこと、また、国の補正予算の追加配分により、年度内では適正工期が確保できないため、委託料及び工事請負費を次年度へ繰り越した。

・令和5年度へ繰越明許 26,189千円

事業延長L=250mのうち、路線測量、縦・横断測量、用地測量、道路詳細設計を実施した。

○神門地区道路拡幅事業 【道路整備課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
42,021	5,584	4,753

〈概要〉 神門地区の道幅が狭く見通しが悪い道路について、安全性の確保及び利便性向上のため、道路拡幅工事後の境界標の設置などを実施した。

〈成果・進捗〉

全体額：3,357千円(現年分)1,986千円、(繰越明許分)1,371千円

委託料：境界標設置業務委託

用地境界杭設置 コンクリート杭 N=36本

プレート境界標 N=41本

(繰越明許分)1,396千円

補償補填及：電柱移転 東京電力、NTT

ひ賠償金

市道1号幹線15号支線(4工区) 事業延長L=230mについて、すべての事業が完了した。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

2目 道路新設改良費

○排水整備事業

・鎌滝地区排水整備事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
37,521	28,021	10,343

〈概要〉 台風や大雨時に市道等に土砂堆積や冠水をもたらすため、排水整備を実施した。

〈成果〉 工事請負費：排水整備工事 L=124.6m

縦断側溝敷設 L=110m、横断側溝敷設 L=4m、排水管敷設 L=5m、  
集水柵設置 N=5基

用水管移設協議に不測の日数を要し年度内では適正な工期を確保できないため、  
工事請負費を次年度へ繰り越した。

・令和5年度へ繰越明許 16,271千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

3目 橋梁維持費

○橋梁長寿命化事業 【道路整備課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
608,166	271,924	189,747

〈概要〉 橋梁長寿命化修繕計画に基づき、事後保全的対応から予防保全的対応に転換し橋梁の長寿命化によるコストの削減を図り、持続的な道路網の安全性を確保するため、定期点検や補修工事などを実施した。

〈成果・進捗〉

(現年分) 140,584千円

役務費：ドローンに係る機体及び賠償責任保険料

委託料：資材価格調査業務委託 工事費調査 2カウント

大盛橋家屋事後調査業務委託 家屋事後調査 N=1棟

大盛橋境界標設置業務委託 用地境界杭設置 1式

北子安跨線橋外1橋補修詳細設計業務委託 橋梁補修設計 1式

君津新橋補修詳細設計業務委託 橋梁補修設計 1式

久留里線久留里・平山間戸越橋外2橋点検業務 橋梁点検 N=3橋

市道君津・清和線外橋梁点検業務委託 橋梁点検 N=10橋

市道川俣線外橋梁点検業務委託 橋梁点検 N=15橋

小糸橋家屋調査業務委託 家屋事前調査 N=1棟

使用料及び：ノートPC賃貸借(長期継続契約) ドローン点検専用PC 1台

賃借料 ドローン機体賃貸借 ドローン 1台

工事請負費：小糸橋橋梁整備工事(取付道路工) 取付道路舗装 A=1,090㎡

市道浦田、上ノ台線道路改良工事 ブロック積擁壁 A=120㎡

市道浦田、上ノ台線道路改良工事(附帯工) 用水管敷設・撤去工 L=60m

坂下橋橋梁補修工事 舗装打換工 A=467㎡

中野跨線橋橋梁補修工事 塗装塗替工 A=350㎡、階段補修 A=28㎡

補償補填及：橋梁長寿命化事業に係る支障移転補償費(浦田地先) 電柱移転 N=5本

ひ賠償金 橋梁長寿命化事業に係る支障移転補償費(糸川地先) 電柱移転 N=1本

橋梁長寿命化事業(大盛橋架替工事)に伴う建物等の損害等に係る補償 建物等の損害に係る費用負担 1式

国の経済対策の補正予算による追加配分により、年度内では適正工期が確保できないため、委託料を次年度へ繰り越した。また、支障物件の移設に不測の日数を要したため、工事請負費を次年度へ繰り越した。

・令和5年度へ繰越明許 80,695千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【8款 土木費 2項 道路橋梁費】

3目 橋梁維持費

(繰越明許分) 49, 163千円

工事請負費：大盛橋橋梁整備工事（付帯工） 植生シート A=120㎡

産女橋橋梁補修工事 沓座モルタル補修工 1式

中野跨線橋橋梁補修工事 塗装塗替 A=350㎡、階段補修 A=28㎡

小糸橋橋梁整備工事（付帯工） 舗装工 A=212㎡

中野跨線橋ほか2橋の補修工事、小糸橋架け替え工事、戸越橋撤去に伴う迂回路の道路改良工事、28橋の橋梁点検などを実施した。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
8 土木費	3 河川費	9,300	6,169

## 1 目 河川新設改良費

### ○尾車川河川改修事業（尾車地先） 【道路整備課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
9,021	9,300	6,169

〈概要〉 市内を流れる二級河川小糸川・小櫃川は、千葉県により管理されているが、小糸川の中・上流部や支流は川幅が狭い区間もあるため、浸水被害のない河川環境の整備を図り、地域住民の安全性を確保するため、尾車川の護岸工などを実施した。

#### 〈成果・進捗〉

尾車川は素掘りの普通河川で、降雨時には河川両岸の耕地が冠水するため、平行する千葉県施工の一般県道荻作君津線の道路改良工事に併せ、千葉県との協定に基づき千葉県69%、君津市31%の負担割合で事業を行った。

基本協定：平成26年2月締結

全体計画：延長L=1,740m

負担金：護岸工

事業延長L=1,740mのうち、護岸工などを実施した。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
8 土木費	4 都市計画費	1, 208, 242	1, 157, 186

## 1 目 都市計画総務費

## ○都市計画調査・検討事業 【建設計画課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
21, 163	25, 159	24, 674

〈概要〉 バリアフリー基本構想の策定、都市計画マスタープランの改定、立地適正化計画の策定、君津インターチェンジ周辺における土地利用の検討を実施した。

〈成果〉 都市計画に関わる各種計画の策定等を実施し、社会経済情勢の変化への対応を図った。  
 (繰越明許分) 君津市バリアフリー基本構想策定業務委託 4, 336千円  
 (現 年 分) 君津市都市計画マスタープラン改定及び立地適正化計画策定業務委託 12, 529千円  
 (現 年 分) 君津インターチェンジ周辺土地利用検討業務委託 7, 678千円

## ○污水適正処理構想策定事業 【建設計画課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
—	3, 267	3, 080

〈概要〉 持続可能な污水处理システム構築に向け、各種污水处理施設の整備及び効率的な運営管理を計画的に実施していくための基本方針となる污水適正処理構想について、千葉県による全県域污水適正処理構想の見直しに伴い、市の污水適正処理構想の見直しを行った。

〈成果〉 君津市污水適正処理構想改定業務委託 3, 080千円  
 君津市污水適正処理構想の見直し

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【8款 土木費 4項 都市計画費】

2目 建築指導費

○木造住宅耐震化促進事業 【建築課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
5,381	4,908	4,569

〈概要〉 耐震相談会の開催や木造住宅の耐震診断に要する費用の補助を行い、建築物の安全性に対する市民意識の向上を図るとともに、木造住宅の耐震改修及び併せて行うリフォームに要する費用の一部を補助することにより、耐震化の促進、住環境の質の向上を図った。

〈成果〉 ・耐震相談会 委託料 192千円  
           耐震相談会開催回数 7回 (相談組数 25組)  
           出前耐震相談開催日数 2日 (相談組数 2組)  
           ・木造住宅耐震診断申請 委託料 885千円 (10件)  
           ・木造住宅耐震化促進申請 補助金 2,573千円 (3件)  
           ・耐震改修と併せて行うリフォーム工事申請 補助金 907千円 (3件)

○危険ブロック塀等除却事業 【建築課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	2,038	783

〈概要〉 危険ブロック塀等の除却を促進し、地震発生時における倒壊を未然に防ぎ被害の防止を図るため、危険ブロック塀等の除却工事を行う者に、除却に要した費用の一部を補助した。

〈成果〉 危険ブロック塀等除却事業補助金 745千円 (9件)

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【8款 土木費 4項 都市計画費】

4目 街路事業費

○都市計画街路整備事業 【道路整備課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
32,836	15,999	15,912

〈概要〉 市街化区域における舗装の劣化が著しい路線について、交通事故防止及び交通の安全を確保するため、舗装補修を実施した。

〈成果〉 委託料：市道六手・貞元線FWD調査業務委託 FWD調査、解析 L=1,900m  
 工事請負費：市道六手・貞元線舗装補修工事 工事延長 L=209m  
 路面切削、表層工 A=1,610㎡  
 リフレクションクラック抑制工 A=1,610㎡  
 市道六手・貞元線 事業延長L=414mについて、L=209mの舗装補修を実施した。

○街路樹等管理事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
26,552	26,563	26,542

〈概要〉 市街化区域における幹線道路の中央分離帯や植樹柵内の除草及び植栽の剪定を実施し、生活環境や都市景観の向上を図った。

〈成果〉 外箕輪・人見線ほか17路線の分離帯、植樹柵内の除草を実施した。

高木剪定 831本 (1回)

高木伐採 49本 (1回)

低木剪定 5,910㎡ (1回)

除草工 26,000㎡ (2回)

小糸川沿岸歩行者専用道

人力除草 13,100㎡ (3回)

機械除草 27,700㎡ (3回)

低木剪定 9,000㎡ (1回)

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【8款 土木費 4項 都市計画費】

5目 公園費

○都市公園施設改修事業 【公園緑地課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
7,007	7,653	7,601

〈概要〉 公園利用者等の利便性の向上や安全を図るため、施設の改修を実施した。

〈成果〉 堺田公園フェンス改修工事

フェンス撤去・設置 L=250m

内みのわ運動公園給水管改修工事

L=101m

○公園施設長寿命化事業 【公園緑地課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
93,533	213,915	170,641

〈概要〉 公園施設が安全・安心に利用できるよう遊具等の施設の補修や更新を計画的に実施するため、公園施設長寿命化計画を策定した。また、長寿命化計画に基づき、市民体育館屋根・外壁の改修工事を実施した。

〈成果〉 (現年分) 20,438千円

公園施設長寿命化計画策定業務委託

公園施設長寿命化計画策定 街区公園 36か所、近隣公園 9か所

(繰越明許分) 150,203千円

市民体育館屋根・外壁改修工事

屋根改修 フッ素SGL鋼板カバー工法 A=3,338㎡

外壁改修 防水形複層塗材 A=2,842㎡

屋上防水改修 塗膜防水

外部建具改修

電気設備改修

市民体育館屋根・外壁改修工事監理業務委託

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【8款 土木費 4項 都市計画費】

5目 公園費

○公園照明灯改修整備事業 【公園緑地課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
39,993	29,500	29,260

〈概要〉 公園照明灯を水銀灯からLED灯へ計画的に更新した。

〈成果〉 水銀灯照明をLED灯に更新し消費電力の低減を図った。

LED灯に更新 90灯

〈行革等に伴う見直し〉

水銀灯をLED灯に更新したことで、消費電力が低減された。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
8 土木費	5 住宅費	43,619	40,060

## 1目 住宅管理費

## ○市営住宅管理事業 【建築課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
6,703	7,982	7,229

〈概要〉 8団地109戸の維持管理を行った。

〈成果〉 施設等維持補修 3,520千円(35件)  
 新規入居 0件  
 集約転居(団地内移転) 0件  
 退去 3件  
 入居率 約70%  
 施設等維持管理 1,594千円(草刈等)  
 土地借上料 2,014千円(新町団地、あけぼの団地、藤林団地)

団地名	管理戸数	入居戸数
新町団地	20戸	14戸
小市部団地	10戸	4戸
千鳥団地	4戸	4戸
あけぼの団地	15戸	8戸
藤林団地	7戸	7戸
平山団地	20戸	7戸
古川団地	2戸	2戸
外箕輪団地	31戸	30戸
計	109戸	76戸

## ○中古住宅取得補助事業 【建築課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
10,414	35,410	32,610

〈概要〉 中古住宅の利活用を促進し、管理されない空き家の発生を抑制するため自ら住む目的で戸建て中古住宅を取得した者に、取得に要した費用の一部を補助した。

〈成果〉 中古住宅取得補助金 32,600千円(73件)

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
9	消防費	1,683,093	1,650,942
	1 消防費	1,683,093	1,650,942

## 1 目 常備消防費

常備消防は、1本部・1署・3分署が配置され、車両31台を配備し、職員数160人で組織されており、令和4年度中の出動状況等は次のとおりとなっている。

火災出動 68件  
救急出動 5,121件 (うち高度救命処置 134件)  
(消防隊等との連携活動 616件 (PA連携513件・救急支援103件))  
(Drへリ要請 25件 (うち搬送 6件))  
救助出動 70件

### ○予防業務関係費 【予防課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
667	1,971	565

〈概要〉 春・秋季火災予防運動を中心にポスターの掲示、住宅用火災警報器の設置促進及び維持管理の広報を実施するとともに、年5回定期的に火災予防チラシを回覧し、火災予防の啓発に努めた。  
また、防火対象物や危険物施設への立入検査等を実施した。

〈成果〉 市民や市内事業所に対して防火、防災に対する意識の高揚を図った。

- ・住宅用火災警報器設置率 82%
- ・防火対象物立入検査 152件
- ・危険物施設立入検査 92件
- ・自治会回覧による火災予防チラシ 5回 (4月、7月、10月、12月、2月)

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【9款 消防費 1項 消防費】

1目 常備消防費

○消防庁舎等管理費 【消防総務課】 (旧) 消防本部・署管理運営費の一部

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
29,766	35,777	35,573

〈概要〉 消防庁舎の維持管理のため、修繕の実施及び清掃業務や各設備等の保守点検等を業者委託により実施した。

また、光熱水費など施設の適正な維持管理に係る経費等を支出した。

〈成果〉 消防庁舎内の衛生的な環境確保及び各設備等の機能維持を図った。

・修繕費	5,008千円
・光熱水費、燃料等	21,211千円
・施設管理委託	8,061千円
・工事請負費	1,293千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【9款 消防費 1項 消防費】

1目 常備消防費

○消防職員教育研修費 【消防総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
3,940	3,774	3,744

〈概要〉 消防職員としてより高度な専門的知識や技術を習得するため、千葉県消防学校に20人、消防大学校に1人、その他の研修・講習等に34人の研修を実施した。

〈成果〉 各研修課程において、基礎的、専門的知識及び技術を習得することができた。

また、消防大学校では、全国の消防職員とともに研修を実施することで、相互に情報交換しながら、より高度で専門的な知識と最新の技術を習得することができた。

	研修課程	人員	研修期間	研修経費
千葉県 消防学校	初任科	2人	111日間	719千円
	救助科	2人	23日間	195千円
	救急科	6人	41日間	852千円
	火災調査科	1人	14日間	177千円
	予防査察科	1人	11日間	40千円
	特殊災害科	2人	10日間	82千円
	訓練指導科	2人	10日間	47千円
	中級幹部科	1人	8日間	25千円
	水難救助科	1人	8日間	38千円
		はしご自動車等講習会	2人	4日間
消防大学校	救助科	1人	52日間	372千円
その他	その他の研修・講習等	34人	4日間ほか	1,178千円
合計		55人	—	3,744千円

○ちば消防共同指令センター関係費 【消防総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
17,453	16,742	15,777

〈概要〉 千葉県北東部・南部の20消防本部で共同運用を行っている「ちば消防共同指令センター」の運用に要する経費や指令関係機器の部品交換に係る負担金を支出した。

〈成果〉 指令管制システム機器及び車載端末装置等の部品交換により、ちば消防共同指令センターの安定的な稼働に寄与することができた。

・運営負担金分 15,777千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【9款 消防費 1項 消防費】

2目 非常備消防費

非常備消防は、1本部・5個支団・38個分団をもって組織し、定数885人に対して、令和4年度末の実員は790人となっている。

(うち、女性消防分団18人、機能別市役所分団30人、機能別消防OB団員70人)

新型コロナウイルス感染症の影響により、例年より研修等は実施できなかったが、訓練等の実施により、災害対応力の充実強化を図った。

○消防団員報酬等関係費 【消防総務課】 (旧) 消防団運営関係費の一部

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
	予算現額	決算額
35,500	51,488	46,262

〈概要〉 消防団員の報酬(機能別市役所分団を除く。)の支給及び消防団運営交付金の交付等を支出した。

〈成果〉 消防団の運営を円滑に遂行することができた。

・年額報酬・出動報酬	37,869千円
・旅費	5千円
・運営交付金	8,388千円

(出動実績)	出動分団数(延べ)
・火災出動 38件	142個分団

○消防団活動関係費 【消防総務課】 (旧) 消防団運営費関係費の一部、(旧) 消防操法大会関係費

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
	予算現額	決算額
9,651	13,153	9,776

〈概要〉 消防団活動に関する関係費用の支給並びに消防団の充実強化のため、消防団機庫の光熱水費や車両の燃料のほか、各種訓練や活動上必要な装備品の整備に係る経費を支出した。

〈成果〉 消防団の運営や消火活動等を円滑に遂行するとともに、消防協力隊員の活動に係る傷害保険の加入等を行った。

また、防火衣等の消防団活動に必要な装備品を貸与し、災害対応力の強化を図った。

・光熱水費、燃料等	3,052千円
・被服等	6,477千円
・消防協力隊保険料	247千円

消防団応援の店 令和5年3月31日時点 29店舗登録

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【9款 消防費 1項 消防費】

3目 消防施設費

○消防水利整備事業 【消防総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
33,324	33,499	30,911

〈概要〉 消防力の充実強化を図るため、消火栓を設置したほか、消防水利の維持補修を行った。

〈成果〉 令和4年度に、地下式消火栓を2基新設し、消防水利の拡充を図るとともに、既存消火栓及び防火水槽等の適切な維持管理を行うことができた。

また、防火水槽を解体するための実施設計ならびに設計に伴う地質調査、測量業務委託を実施した。

- ・地下式消火栓 2基 大山野地先・向郷地先 3,863千円
- ・消火栓の維持管理に係る負担金ほか 22,057千円
- ・防火水槽解体測量業務委託 1,540千円
- ・防火水槽解体地質調査業務委託 1,236千円
- ・防火水槽解体実施設計業務委託 2,215千円

○消防団施設整備事業 【消防総務課】 (旧) ホース乾燥塔整備事業、(旧) 消防団機庫整備事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
15,206	39,311	32,037

〈概要〉 消防団の活動拠点となる分団機庫の機能維持を図るため、第10分団機庫の建替え工事を実施した。

また、老朽化した第16分団の三脚鉄式ホース乾燥塔をポール式ウインチ付乾燥塔に更新した。

〈成果〉 第10分団機庫の建替え工事が完了し、地域防災力及び消防力の強化を図ることができた。

乾燥塔を更新したことで、地上での作業が可能となったことにより、消防団員の安全を確保し、負担を軽減することができた。

- ・消防団第19分団機庫賃貸借 2,958千円
- ・消防団第10分団機庫新築工事 27,058千円
- ・消防団第16分団ホース乾燥塔更新工事 2,021千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【9款 消防費 1項 消防費】

4目 災害対策費

○防災訓練関係費 【危機管理課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
440	350	285

〈概要〉 地震の発生を想定し、災害対策本部の運営と指定避難所の開設・運営を連携させた総合防災訓練を実施した。また、自治会や自主防災会などが行う自主防災訓練及び防災講座に職員を派遣した。

〈成果〉 総合防災訓練については、災害対応の初動体制の確認と地域防災力の向上及び意識の高揚を図ることができた。

自主防災訓練及び防災講座については、防災意識を高め、災害時における適切な行動等を習得させることができた。

件名	回数	参加者数
自主防災訓練	6回	269人
防災講座	11回	452人

○非常災害時用備蓄品購入事業 【危機管理課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
682	8,340	8,337

〈概要〉 災害時の避難所となる施設に蓄電池やLED照明等を購入したほか、非常用食料や液体ミルク等の備蓄品の追加配備を行った。

〈成果〉 避難所の開設・運営に必要となる消耗品や備品等を強化することができた。

○情報発信施設等維持管理事業 【危機管理課】 (旧) 防災行政無線施設維持管理事業、  
(旧) 防災情報フリーダイヤル事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
16,203	17,470	16,908

〈概要〉 防災行政無線施設を常時安定稼働させるため、基地局・中継局・屋外拡声子局の保守点検や修繕工事等を行った。また、テレホンガイドサービス(フリーダイヤル)により、防災行政無線の放送内容の提供を行った。

〈成果〉 各施設について点検や修繕等を行い、年間を通して安定稼働させることができた。

また、テレホンガイドサービス(フリーダイヤル)により、防災行政無線の放送を補完することで、情報提供手段の多重化に資することができた。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【9款 消防費 1項 消防費】

4目 災害対策費

○デジタル防災行政無線施設整備事業 【危機管理課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
290,258	142,241	139,513

〈概要〉 防災行政無線施設（同報系）のデジタル波対応工事を行った。

〈成果・進捗〉

屋外拡声子局29局の更新、2局の新設等を行い、防災行政無線施設（同報系）のデジタル波対応工事が完了した（令和4年度末累計デジタル波対応局数227局）。

○災害時通信機器整備事業 【危機管理課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
4,492	5,473	5,409

〈概要〉 災害対応に係る情報通信環境等を整えるため、公用スマートフォン、衛星携帯電話のリース、ポケットWi-Fi、災害対応用GISの維持管理、Web版防災マップの提供等を行った。

〈成果〉 公用スマートフォンについては、グループチャット機能を活用することで、避難所担当者と本部事務局間での効率的な情報共有につながった。

衛星携帯電話については、通信障害発生時でも拠点間での通信が可能な環境を維持することができた（市役所本庁舎、各行政センター（4）、消防署（1署3分署）の計9か所）。

ポケットWi-Fiについては、庁内LANを介さないインターネット環境を整えることで、他市町村等からの応援職員用に通信環境を提供するとともに、君津市のインターネット通信用システムに障害が発生した場合の通信環境の整備につながった。

災害対応用GISについては、各種情報を視覚的に共有することで、迅速な災害対応につながった。

Web版防災マップについては、紙のハザードマップでは実現できない、わかりやすい情報発信につながった。

○地区防災計画策定事業 【危機管理課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
242	7,381	7,381

〈概要〉 地区防災計画の策定を促進するため、自主防災組織リーダー向け講習会やワークショップ等を実施した。

〈成果〉 計画の策定作業を通じて、減災に関する自助・共助の重要性を再認識するなど、地域防災力の向上につなげることができた。

また、君津地区2組織の自主防災組織において、地区防災計画を策定することができた。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
10	教育費	5,025,771	4,649,848
	1 教育総務費	567,220	550,705

## 1目 教育委員会費

## ○特別支援教育推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
507	533	490

〈概要〉 特別支援教育アドバイザーを任用し、幼児を中心に就学に関する検査や園訪問などを行った。  
相談窓口としての「ほほえみ相談室」の運営を行った。

〈成果〉 特別な支援を必要とする児童生徒への支援の継続と充実を図る校内支援体制の整備を推進した。

- ・特別支援チームの学校派遣：（巡回訪問）中止（要請訪問）就学に関わるもの8件
- ・県立君津特別支援学校との連携による「ほほえみ相談室」の運営相談延べ回数  
就学にかかわるもの限定（小学生3回、中学生1回 計4回）
- ・就学相談・検査、就園相談、園の訪問支援の実施、一任判定を要する件への対応

## ○奨学金貸付事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
9,500	9,720	9,720

〈概要〉 経済的な理由により修学が困難な学生に対し、修学に必要な資金の貸付けを行い、有為な人材の育成に努めた。

〈成果〉 新たに大学生6人に貸付けを行った。

継続	月額50千円	9人	5,400千円
	月額40千円	1人	480千円
	月額30千円	1人	360千円
新規	月額50千円	5人	3,000千円
	月額40千円	1人	480千円
計		17人	9,720千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 1項 教育総務費】

1目 教育委員会費

○学校再編推進事業 【学校再編推進課】 (旧) 統合準備室運営事業、(旧) 事前交流事業、(旧) 統合関係費  
(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
10,392	545	288

〈概要〉 学校再編実施プログラムに基づき、統合を進めていく中で、「子どもたちにとってよりよい教育環境の整備」に取り組んだ。

〈成果〉 令和4年4月1日に大和田小学校・坂田小学校が統合し、周西の丘小学校が開校した。  
これにより適正規模となり、単学級の解消が図れた。また、開校記念式典を開催した。

2目 事務局費

○私立幼稚園教育振興費補助事業 【保育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,237	1,300	1,200

〈概要〉 市内の私立幼稚園の適正な運営に資するため、教材費等の一部を補助した。

〈成果〉 市内の私立幼稚園に対し、教材費等の一部を補助することにより、適正な運営を維持する一助とするとともに、幼児教育の振興を図った。

市内私立幼稚園・私立認定こども園(幼稚園型) 4園

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 1項 教育総務費】

2目 事務局費

○学校図書館司書補助員配置事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
7,278	7,136	6,960

- 〈概要〉 学校図書館に司書補助員を配置し、図書館担当職員の補助及び図書館運営に関する支援を行った。  
 (司書補助員19人配置：任用は、年間平均88日(70日～100日)規模によって傾斜配置  
 16校1日4時間固定勤務)  
 司書補助員への報酬、旅費等で支出した。
- 〈成果〉 児童生徒の読書意欲を高めるとともに、学校図書館システムを活用して、学校図書館機能高め、  
 蔵書の有効活用及び読書教育の推進を図ることができた。  
 中央図書館と連携し、学校の授業等で活用する貸し出しセットを用意して、読書活動や学習で  
 活用することができた。(貸し出し実績：55回 延べ943冊 7校利用)  
 司書補助員を配置することにより、学校図書館の3つの機能(読書センター機能、学習情報セン  
 ター機能、心のオアシス機能)を適切に維持することができた。  
 新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえ、可能な範囲で学校図書館運営を行った。

○伝統音楽教育推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
214	194	192

- 〈概要〉 和楽器(箏)に触れることにより、日本の伝統音楽に興味・関心を持たせ、伝統と文化を尊重す  
 る児童生徒の育成を図った。
- 〈成果〉 新型コロナウイルス感染症感染防止策を講じながら、年間を通じて出前授業を実施した。申請の  
 あった15校全てで出前授業を実施することができた。  
 生田流大師範を講師として招聘することで、質の高い指導と生演奏を鑑賞する機会を得ることが  
 できた。  
 生演奏を聴いたり実際に演奏をしたりすることにより、箏に親しみ、日本の伝統音楽への興味・  
 関心を深めたり達成感を得たりすることができた。  
 箏の師範という日頃関わることのない大人との関わりは貴重であり、師範とのふれあいも大切  
 にすることができた。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 1項 教育総務費】

2目 事務局費

○小中一貫教育推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
63	71	70

〈概要〉 周南小中一貫教育校において、9年間を一貫したカリキュラムで行う実践研究を行い、教育活動の充実を図った。

〈成果〉 周南小・中学校が、共有する教育目標や学習規律等を定め、連携を図るために必要となる体制づくりを進めた。また、中学校教員による小学校5・6年生外国語科や小学校教員による中学校1年生数学科の乗り入れ授業や異学年交流などを計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により交流が予定通りに実施できなかった。

消耗品費

中学校教科書及び指導書(数学)・・・ 70,371円

○幼児教育無償化事業 【保育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
247,026	196,703	193,571

〈概要〉 子ども・子育て支援新制度未移行幼稚園を利用する保護者について、月額25,700円を上限に保育料等を無償とした。また、保育認定(新2号・新3号)を受けた認可外保育施設等を利用する保護者に対し、利用料の全部又は一部を償還払いした。

〈成果〉 保護者の経済的な負担を軽減することにより、幼児教育の振興及び良好な子育て環境の促進を図った。

区分	支給額(千円)	園児数(延べ人数)
保育料	184,752	7,553
預かり保育	3,758	454
副食費	2,093	171
認可外保育	2,685	57
一時預かり事業	182	9

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
10 教育費	2 小学校費	914,132	799,081

## 1目 学校管理費

## ○校舎等維持補修事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
50,975	116,170	98,183

〈概要〉 校舎等の維持補修、校内樹木の伐採などを行った。

〈成果〉 補修修繕を迅速に行い、児童の安全で快適な学校生活に寄与することができた。

補修修繕 12校 186件 85,934千円

委託 10校 20件 4,397千円 ほか

・令和5年度へ繰り越し 補修修繕 3件 13,266千円

委託 1件 4,070千円

## ○施設整備事業 【教育総務課・学校再編推進課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
574,783	329,963	252,832

〈概要〉 各小学校からの施設整備の要望に基づき、計画的に施設整備を行った。また、子どもたちにとってよりよい教育環境を目指した学校再編の実施に伴い、統合後の使用校舎の施設整備を行った。

〈成果〉 学校施設の整備を行い、教育環境の向上を図った。

(繰越明許分) 15,301千円

(通次繰越分) 29,612千円

(現年分) 207,919千円

## ・小学校空調設備設置事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
9,543	5,525	5,525

〈年度実績〉 猛暑等に伴う児童の体調管理への配慮及び快適な学習環境を確保するため、周西の丘小学校の普通教室にレンタルエアコンを設置した。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 2項 小学校費】

1目 学校管理費

・大和田・坂田小学校統合施設整備事業 【学校再編推進課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
16,700	310,179	238,516

〈年度実績〉 令和2年度に策定した施設整備の方向性を示した基本構想・基本計画を基に、令和3年度から令和4年度にかけて基本・実施設計を行った。

旧坂田小学校の敷地の地質調査業務委託、屋内運動場及びプール解体工事を行った。

(繰越明許分) 6,655千円

(通次繰越分) 29,612千円

(現年分) 202,249千円

・小学校屋内運動場LED照明改修事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
6,303	14,113	8,646

〈年度実績〉 小糸小学校において、屋内運動場の照明をLEDに改修する工事を行った。

○管理備品購入事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
6,277	3,256	3,139

〈概要〉 学校の管理運営に必要な備品を購入した。

〈成果〉 小学校管理備品を整備し、教育環境の充実を図った。

○スクールバス運行事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
136,623	137,019	136,668

〈概要〉 学校再編に伴う、児童の通学手段としてスクールバスを運行した。

〈成果〉 児童の登下校における安全を確保した。

運行車両台数 : 清和小学校 4台

小糸小学校 4台

上総小学校 6台

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 2項 小学校費】

2目 教育振興費

○振興備品購入事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
5,164	9,744	9,655

〈概要〉 授業に必要な教材を購入した。

〈成果〉 授業の効率化を促進するため、各種教材備品等の整備充実を図った。

・備品等 7,539千円

・図書等 2,116千円

○特別支援教育就学奨励事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
3,050	3,072	1,693

〈概要〉 特別支援学級に在籍する児童又は通常学級に在籍する学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する児童の保護者に対し、就学に必要な経費の一部を補助した。

対象者数 小学生98人 学用品費や修学旅行費等を一部支給

〈成果〉 保護者の経済的な負担を軽減することにより、特別支援教育の振興を図った。

○就学援助事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
20,126	18,262	10,895

〈概要〉 経済的な理由により就学困難な児童の保護者に対し、就学に必要な援助を行った。

対象者数 小学生242人 学用品費や修学旅行費等を認定月から支給

〈成果〉 保護者の経済的な負担を軽減することにより、義務教育の振興を図った。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 2項 小学校費】

2目 教育振興費

○学力向上推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
4,038	4,354	4,027

〈概要〉 各小学校が実施した、1～3年生（国語・算数）、4、6年生（国語・算数・理科・社会）、5年生（国語・算数・理科・社会・質問紙）の検査費用を全額補助した。

〈成果〉 検査実施後、集計及び結果の分析を行い、1人1台端末と連携し、個々に応じた復習を図り、指導者の学習指導の工夫・改善につなげることができた。また、今後は学力状況の基礎データとして活用を図る。

○ICT活用推進事業 【学校教育課】 (旧) ICT活用推進事業、(旧) ICT学習環境整備事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
123,655	132,830	131,251

〈概要〉 情報化時代に対応した情報教育の推進及び校務の効率化を図った。

〈成果〉 各学校において情報教育の推進、校務の効率化を図るために必要となる機器の調達及び各学校へICT支援員の配置を毎月2回行った。また、児童1人1台端末の運用に耐えられる通信環境の整備、児童が家庭学習で端末を活用するためのモバイルルータの回線整備を行った。

各学校が必要に応じてオンライン授業を行う際、著作物を安心して使用できるよう、授業目的公衆送信補償金制度へ加入した。

教職員のライフスタイルに合わせて校務が行えるよう、テレワークシステムのモバイルルータの調達を行った。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



【10款 教育費 2項 小学校費】

2目 教育振興費

○学校支援事業 【学校教育課】 (旧) 指導補助教員配置事業、(旧) 子ども支援・介護事業  
(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
28,131	22,308	21,138

〈概要〉 児童一人一人の教育的ニーズに応じた支援体制を構築するため、「サポートティーチャー・サポートスタッフ」を配置し、学習活動や体験活動等の支援を行った。

〈成果〉 教育支援を必要とする少人数指導を推進することで、きめ細かな指導を充実させ、学力の向上を図った。

介護・支援が必要な児童にとって、学校での学習や生活の場面において、豊かな人間性や社会性を育成し、きめ細かな教育活動が可能となった。

特別支援学級に在籍する児童だけでなく、通常の学級に在籍する支援の必要な児童に対しても、一人一人のニーズに応じた支援をすることができた。

- ・サポートティーチャー6校に6人配置

南子安小、周西小、貞元小、周南小、小糸小、外箕輪小

- ・サポートスタッフ11校に21人配置

八重原小、南子安小、周西小、周西の丘小、貞元小、周南小、小糸小、清和小、小櫃小、北子安小、外箕輪小

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
10 教育費	3 中学校費	940,515	857,708

## 1目 学校管理費

## ○校舎等維持補修事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
29,321	68,516	63,906

〈概要〉 校舎等の維持補修、校内樹木の伐採などを行った。

〈成果〉 補修修繕を迅速に行い、生徒の安全で快適な学校生活に寄与することができた。

補修修繕 7校 130件 51,428千円

委託 7校 15件 5,189千円 ほか

## ○施設整備事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
353,656	539,351	468,760

〈概要〉 各中学校からの施設整備の要望に基づき、計画的に施設整備を行った。また、子どもたちにとってよりよい教育環境を目指した学校再編の実施に伴い、統合後の使用校舎の施設整備を行った。

〈成果〉 学校施設の整備を行い、教育環境の向上を図った。

(繰越明許分) 9,086千円

(遞次繰越分) 21,504千円

(現年分) 438,170千円

## ・上総小櫃中学校屋内運動場整備事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
42,700	524,758	459,481

〈年度実績〉 老朽化した上総小櫃中学校屋内運動場の改修工事を行った。

(現年分) 437,976千円

(遞次繰越分) 21,505千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 3項 中学校費】

1目 学校管理費

・中学校屋内運動場LED照明改修事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
6,523	14,399	9,086

〈年度実績〉 八重原中学校において、屋内運動場の照明をLEDに改修する工事を行った。

○管理備品購入事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,709	3,574	3,522

〈概要〉 学校の管理運営に必要な備品を購入した。

〈成果〉 中学校管理備品を整備し、教育環境の充実を図った。

○スクールバス運行事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
115,720	115,985	115,973

〈概要〉 学校再編に伴う、生徒の通学手段としてスクールバスを運行した。

〈成果〉 生徒の登下校における安全を確保した。

運行車両台数 : 周東中学校 3台  
上総小櫃中学校 7台

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 3項 中学校費】

2目 教育振興費

○振興備品購入事業 【教育総務課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,647	4,426	4,425

〈概要〉 授業に必要な教材を購入した。

〈成果〉 授業の効率化を促進するため、各種教材備品等の整備充実を図った。

・備品等 3,385千円

・図書等 1,040千円

○特別支援教育就学奨励事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,252	2,301	1,552

〈概要〉 特別支援学級に在籍する生徒又は通常学級に在籍する学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の一部を補助した。

対象者数 中学生43人 学用品費や修学旅行費等を一部支給

〈成果〉 保護者の経済的な負担を軽減することにより、特別支援教育の振興を図った。

○就学援助事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
21,869	20,826	16,389

〈概要〉 経済的な理由により就学困難な生徒の保護者に対し、就学に必要な援助を行った。

対象者数 中学生195人 学用品費や修学旅行費等を認定月から支給

〈成果〉 保護者の経済的な負担を軽減することにより、義務教育の振興を図った。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 3項 中学校費】

2目 教育振興費

○学力向上推進事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
3,592	3,961	3,392

〈概要〉 各中学校が実施した1、3年生（国語・算数・理科・社会・英語）、2年生（国語・算数・理科・社会・英語・質問紙）の検査費用を全額補助した。

〈成果〉 検査実施後、業者において集計及び結果の分析を行い、1人1台端末と連携し、個々に応じた復習を図り、指導者の学習指導の工夫・改善につなげることができた。また、今後は学力状況の基礎データとして活用を図る。

○ICT活用推進事業 【学校教育課】 (旧) ICT活用推進事業、(旧) ICT学習環境整備事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
75,289	76,436	75,811

〈概要〉 情報化時代に対応した情報教育の推進及び校務の効率化を図った。

〈成果〉 各学校において情報教育の推進、校務の効率化を図るために必要となる機器の調達及び各学校へICT支援員の配置を毎月2回行った。また、生徒1人1台端末の運用に耐えられる通信環境の整備、生徒が家庭学習で端末を活用するためのモバイルルータの回線整備を行った。

各学校が必要に応じてオンライン授業を行う際、著作物を安心して使用できるよう、授業目的公衆送信補償金制度へ加入した。

教職員のライフスタイルに合わせて校務が行えるよう、テレワークシステムのモバイルルータの調達を行うことができた。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

2目 教育振興費

○中学校合同生徒会事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
18	19	18

〈概要〉 各中学校のリーダー養成を主眼とし、「学校を越えた様々な仲間との交流を通し、自主性、協調性、コミュニケーション能力などの社会性を身につけた生徒の育成を図る。また、全体協議会・研修会を実施し学校間の交流を深めるとともに、市内一斉の生徒会活動を展開する。そして、やがては君津市のリーダーとして活躍していける生徒の育成を目指す。」ことを目標に実施した。

〈成果〉 全体協議会は、3年ぶりの集合開催ができ、各校の意見を共有できた。

- ・合同生徒会としてウクライナ復興支援募金活動を市内中学校に呼びかけ、総額175,921円を集めることができ、日本赤十字社へ寄附することができた。

- ・実践報告では、共通の取組に対する各校の生徒会活動の報告を行った。

全体研修会は、オンライン開催し、第14期合同生徒会の活動テーマは「全進善礼」に決定した。また、共通の取組は「OMOIAI運動」「愛さつ運動」「SDGs活動」に決定し、活発な意見交換ができた。

○学校支援事業 【学校教育課】 (旧) 指導補助教員配置事業、(旧) 子ども支援・介護事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
27,214	28,405	28,393

〈概要〉 生徒一人一人の教育的ニーズに応じた支援体制を構築するため、「サポートティーチャー・サポートスタッフ」を配置し、学習活動や体験活動等の支援を行った。

〈成果〉 教育支援を必要とする少人数指導を推進することで、きめ細かな指導を充実させ、学力の向上を図った。

介護・支援が必要な生徒にとって、学校での学習や生活の場面において、豊かな人間性や社会性を育成し、きめ細かな教育活動が可能となった。

特別支援学級に在籍する生徒だけでなく、通常の学級に在籍する支援の必要な生徒に対しても、一人一人のニーズに応じた支援をすることができた。

- ・サポートティーチャー中学校全7校に8人配置

- ・サポートスタッフ4校に4人配置 君津中、周東中、上総小櫃中、八重原中

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
10 教育費	4 社会教育費	1,488,111	1,358,988

## 1目 社会教育総務費

## ○子どもの読書活動推進事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
408	371	293

〈概要〉 「第三次君津市子ども読書活動推進計画」に基づき、関連機関等と連携し、乳児期、幼児期、児童期と年代に応じた読書活動の推進事業を行った。

なお、令和5年3月に「第四次君津市子ども読書活動推進計画」を策定した。

〈成果〉 君津市子どもの読書活動推進委員会や各事業を通じて、年代に応じた活動を推進できた。

- ・君津市子どもの読書活動推進委員会 3回実施

- ・「子どもが初めて本に出会うための事業（ブックスタート事業）」の実施

新型コロナウイルス感染症対策として、絵本の手渡しのみ実施。手渡した数 410人

- ・マタニティクラス内での読み聞かせの実施（年4回）

## ○生涯学習バス管理運営事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
12,269	14,375	14,339

〈概要〉 生涯学習バスを移動教室と位置付け、利用マナーの向上や環境学習を深める機会とする生涯学習バスの管理運営を委託し、運行した。

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症の影響があったが、運休することなく計画どおりに運行し、学校や市民の学習活動に貢献した。

生涯学習バス運行状況

(単位：回・人)

区 分		ふれあい号	かがやき号	計
実 運 行 回 数	社教施設・行政	34	35	69
	学 校	63	66	129
	社教団体ほか	67	68	135
	計	164	169	333
利 用 者 数	大 人	1,694	1,484	3,178
	子 ども	3,302	2,420	5,722
	計	4,996	3,904	8,900

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 4項 社会教育費】

1目 社会教育総務費

○地域子育て支援拠点事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,437	2,962	2,481

〈概要〉 子育てについて幅広い知識を持つ広場サポーターを配置し、子育てに関する相談業務や事業を実施した。また、利用者による運営委員と協議を重ね、プレイルームの環境作り、各事業の企画・運営を行った。(拠点施設：小糸公民館プレイルーム)

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症の影響により実施できていなかった夏休み子どもゲーム大会や子ども文化祭実行委員を開催した。

また、子育て中の親子・祖父母の交流を図り、子育ての拠点づくりとして、地域の教育力の向上を図った。

・プレイルーム利用者数 延べ3,350人

○コミュニティ・スクール推進事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
241	674	439

〈概要〉 周西小学校・周西南中学校に学校運営協議会を設置し、「地域とともにある学校」づくりを通じて、活力ある地域コミュニティを目指した。

〈成果〉 学校運営協議会を年間4回実施。

学校運営協議会の協議を活動につなげる体制をつくるため、学校と地域をつなぐ「地域学校協働本部」を設置し、学校支援、地域交流活動等を進めた。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



【10款 教育費 4項 社会教育費】

2目 公民館費

○公民館管理運営事業 【生涯学習文化課・各公民館】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
63,817	75,217	73,805

〈概要〉 公民館の管理に関する経費（光熱水費、電話料、設備等の管理・保守委託費）であり、地域住民の利用に供するため施設の維持管理を図り、快適かつ安全な利用に努めた。

〈成果〉 学習活動や相互交流活動の場を継続的に提供でき、計画的な活動ができる環境を提供できた。  
各法令に基づき自家用電気工作物保守管理、浄化槽維持管理、消防設備保守点検などを行い、施設を適正に維持管理した。

各公民館の利用状況

(単位：回・人)

区 分	主催事業		登録団体		その他一般・個人		計	
	延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数
君津中央公民館	130	3,128	2,371	20,873	5	39	2,506	24,040
八重原公民館	78	4,042	2,833	25,792	875	5,289	3,786	35,123
周西公民館	113	2,706	1,684	15,588	211	10,019	2,008	28,313
周南公民館	104	2,353	977	5,862	480	7,955	1,561	16,170
小糸公民館	47	3,453	763	5,275	1,366	8,862	2,176	17,590
清和公民館	33	576	377	2,574	149	3,973	559	7,123
小櫃公民館	80	1,934	649	5,621	319	8,459	1,048	16,014
上総公民館	94	2,833	1,242	10,252	435	14,348	1,771	27,433
計	679	21,025	10,896	91,837	3,840	58,944	15,415	171,806

(注) 中央公民館は、貞元分館の利用状況を含む。上総公民館は、松丘・亀山分館の利用状況を含む。

○公民館維持補修事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
21,907	9,000	8,907

〈概要〉 利用者が快適かつ安全に利用できるよう、公民館の維持補修事業を実施した。

〈成果〉 八重原、周西、周南、小糸、清和、小櫃公民館に対して、計24件の維持補修を実施した。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 4項 社会教育費】

2目 公民館費

○公民館等再整備事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
—	4,950	3,498

〈概要〉 老朽化が進む周南、小糸、小櫃公民館の再整備を行うため、「君津市公民館等再整備基本計画」の策定業務を行った。

〈成果〉 「君津市公民館等再整備基本計画」策定業務に係る委託業者を選定し、策定業務に着手した。  
君津市公民館等再整備基本計画策定業務委託（債務負担行為）

令和4年度 3,498,000円

令和5年度 7,568,000円

○公民館応急耐震補強事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
11,052	55,847	54,747

〈概要〉 公民館施設の一部において構造耐震指標（Is値）の数値が基準を下回る部分について応急耐震対策を行った。

〈成果〉 小糸・小櫃公民館の軸耐力補強工事を令和3年度からの繰り越しにより実施した。

（繰越明許分）小糸・小櫃公民館軸耐力補強工事 51,700千円

小糸・小櫃公民館軸耐力補強工事監理業務委託 3,047千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 4項 社会教育費】

3目 図書館費

○中央図書館資料購入事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
22,214	19,386	18,731

〈概要〉 中央図書館、移動図書館、分室で図書館資料（図書、雑誌、新聞、視聴覚資料）を購入した。

〈成果〉 市民の主体的な学びや課題解決を支援する様々な分野の資料を広く提供した。

一般書：5,942冊 児童書：1,820冊 新聞：26紙 雑誌：167誌  
CD：31点 DVD：73点 おもちゃ：24点

○中央図書館資料貸出事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
50,888	45,505	41,093

〈概要〉 会計年度任用職員の任用に係る人件費、移動図書館車の運行管理の業務委託を行った。

〈成果〉 会計年度任用職員の適切な配置、図書館サービスの提供と利用促進の向上に努めた。

(単位：冊・人)

	貸出冊数	新規登録者数	利用者数	入館者数
中央図書館	217,591	634	57,725	84,623
移動図書館	35,665	133	11,741	
分室	41,119	102	9,824	
計	294,375	869	79,290	84,623

〈年度実績〉 中央図書館の開館日数 301日（改修工事中の臨時窓口開設日を含む）

※改修工事による中央図書館の臨時休館 令和4年2月1日～令和5年1月8日  
1月10日から1階のみ利用再開、17日から全面再開

○中央図書館読書推進事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
340	515	492

〈概要〉 講演会や展示などの中央図書館開館20周年記念事業を実施した。

障害のある利用者のための資料を購入し、点訳本作成のボランティアを養成した。

〈成果〉 文芸講演会「高橋由太氏を迎えて」 令和5年1月28日 80人参加

大活字本19タイトル（35冊） 朗読CD4タイトル 点訳講座23回開催 延べ304人参加

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 4項 社会教育費】

3目 図書館費

○中央図書館施設管理事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
26,300	23,952	18,884

〈概要〉 施設全体の維持管理のため、総合管理、昇降機等の設備の保守、夜間警備等を委託した。設備の部品や消耗品を交換し、必要に応じて設備補修を行った。

〈成果〉 施設を適切に維持管理し、来館者に安全で快適な利用環境を整備した。

○中央図書館「知の拠点化」推進事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
7,605	4,116	4,053

〈概要〉 市民の主体的な学習を支援するため、オンラインデータベースや無料のWi-Fiのサービス提供など、紙資料以外の情報提供ができる環境の整備や、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため市民が来館しなくても利用できる電子書籍サービスを提供した。

〈成果〉 インターネット接続データベース（5種）の提供 合計13回  
 国立国会図書館デジタルコレクション送信サービスの提供 合計6回  
 電子書籍サービス 新規登録者数744人 貸出点数2,852点  
 電子雑誌サービス 閲覧数858回 実利用者数470人

○中央図書館設備改修事業 【中央図書館】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
36,618	382,672	372,228

〈概要〉 現在使用している空調設備の故障及び冷媒ガスの生産終了に伴う設備更新と照明のLED化の改修工事を行った。

〈成果〉 図書館施設の整備を行い、読書環境の向上を図った。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 4項 社会教育費】

4目 文化財保護費

○漁業資料館管理運営事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
4,872	5,430	5,242

〈概要〉 資料館事務、施設の点検・整備や漁業等に関する資料の保存管理を行い、資料館管理の充実を図った。

〈成果〉 館内の職員による虫害等環境調査（年4回／6月・9月・12月・3月）のほか、空調機保守点検、浄化槽管理、清掃業務、消防設備点検及び警備業務を実施した。

開館日数 291日 入館者数 696人（市内322人、県内268人、県外106人）

○文化財活用事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
860	413	336

〈概要〉 体験教室、出土遺物公開展、講演会や、松本ピアノの修理、新井白石パネルミニ展示を実施した。

〈成果〉 ・歴史kids隊（市内小中学生対象）

「土器づくり体験」 3回実施 参加者49人

「組紐づくり体験」 1回実施 参加者3人

・出土遺物公開展

「上湯江人～土に埋もれた歴史を探る～」 生涯学習交流センター 見学者294人

・講演会

「君津市上湯江遺跡から出土した中世の銭」 会場及びZoomでの配信 参加者47人

・市所有「松本ピアノ」の補修（対象6台）

・新井白石パネルミニ展示（森林体験交流センター等にて展示）

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 4項 社会教育費】

5目 青少年対策費

○子ども110番支援事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
110	92	73

〈概要〉 青少年をめぐる諸問題と今後の取組について検討するとともに、青少年の健全育成に係る地域の自主的な取組を支援した。また、「子ども110番の家」協力者の保険に加入するとともに、新規協力者に対し「子ども110番の家」プレートを設置した。

〈成果〉 青少年健全育成合同研修会を開催し、各地区青少年健全育成協議会の活動報告、防犯・子ども110番の家に関わる情報を収集・集約の上、各団体に提供した。

○放課後子ども教室事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
152	164	140

〈概要〉 放課後の子どもたちの安全・安心な居場所づくりと地域住民との世代間交流を目的として、地域ボランティアの協力を得て勉強やスポーツ・文化活動等の取組をした。

〈成果〉 八重原小学校において、放課後子ども教室「やえっ子ひろば」を年間計8回実施した。活動内容に応じて、体育館とグラウンドを併用し、活動を実施した。

- ・登録者：八重原小学校1～4年生42人
- ・地域ボランティア数：12人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 4項 社会教育費】

6目 博物館費

○常設展示事業 【久留里城址資料館】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
638	411	406

〈概要〉 博物館法に基づき、各種の歴史関係資料を収集・保管し、その調査研究の成果を生かした展示・普及事業を実施した。

〈成果〉 「ふるさとの歴史と自然をたずねて」をメインテーマに久留里城に関する資料をはじめ、市内の歴史資料を展示し、市民や県内・県外からの来館者、校外学習等の児童生徒などに対応した。

7月22日～8月31日に「久留里城クイズラリー」と題し、館内常設展・屋外遺構などに設置した問題を廻るクイズラリーを実施した。

入館者数 15,970人 市内 1,489人  
 県内 8,256人 (市内を除く。)  
 県外 6,225人

クイズラリー参加者数 218人

○企画展示事業 【久留里城址資料館】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
326	489	424

〈概要〉 久留里城や市内の歴史をテーマとして、特別に期間を定めて展示を開催した。

〈成果〉 「不思議な水の穴ー川廻し・二五穴・上総掘りー」をテーマに、全国的にも特筆すべき君津市の水利形態「川廻し」「二五穴」「上総掘り」について紹介した(全国名水サミット in きみつに合わせて開催)。

資料館会期 令和4年9月13日～12月11日(開館75日)

入館者数 4,366人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 4項 社会教育費】

7目 文化振興費

○市民文化ホール関係費 【生涯学習文化課】 (旧) 管理委託運営費、(旧) 自主事業補助金、  
(旧) 維持補修費、(旧) 用地借上料、(旧) 管理関係費  
(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
158,883	163,946	161,946

〈概要〉 新型コロナウイルス感染症の影響下の中、市民文化ホールを円滑かつ効率的に運営するため、  
(公財) 君津市文化振興財団を指定管理者に指定して管理運営を行い、感染対策をとりつつ、可能な限り地域文化の振興を図った。また、令和3年度分の利用者減による損失補償を行った。

〈成果〉 令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策と日常生活を両立させ、ほとんどの事業をほぼ予定どおり実施することができた。

(1) 主要施設利用状況

施設名	利用可能日	利用日数	稼働率	利用回数			利用人数
				午前	午後	夜間	
大ホール	299	242	80.9 %	181	197	166	71,415 人
中ホール	302	238	78.8 %	189	167	116	25,771 人
リハーサル室	310	297	95.8 %	202	214	271	7,115 人
小計	911	777	85.3 %	572	578	553	104,301 人
練習室1	309	286	92.6 %	187	214	192	1,114 人
練習室2	309	241	78.0 %	177	156	135	886 人
会議室	310	183	59.0 %	120	158	114	784 人
和室1	309	127	41.1 %	84	109	70	126 人
和室2	309	124	40.1 %	89	103	75	108 人
和室3	309	124	40.1 %	89	103	75	87 人
ギャラリー	309	141	45.6 %	135	128	59	780 人
合計	3,075	2,003	65.1 %	1,453	1,549	1,273	108,186 人

(注) 稼働率は利用日数を利用可能日で除したもの

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



【10款 教育費 4項 社会教育費】

7目 文化振興費

(2) 市民文化ホールの自主事業・共催事業・後援事業（令和3年度からの振替公演含む）

事業名称	公演数	来場者数・参加者数
文化芸術の鑑賞の機会の提供 (各種コンサート、きみぶんシネマ)	28 公演	13,291 人
地域文化活動の協働及び創造性を育む機会の提供 (松本ピアノ実施)	3 公演	801 人
文化芸術に関する講座等の開催及び体験の機会の提供 (ワークショップ等)	3 公演	120 人
優れた文化芸術活動の担い手の育成 (高校演劇大会・きみぶん演劇祭実施、LIVE FOREST)	3 公演	850 人
共催事業	13 公演	7,687 人
後援事業	6 公演	994 人
合 計	56 公演	23,743 人

○市民文化ホール改修事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
43,904	145,066	60,585

〈概要〉 市民文化ホールの施設の性能を維持するため、防水改修工事、トイレ改修及び空調設備修繕等を実施した。

- ・大ホール防水改修工事 34,735千円  
(令和3年度前払金 20,870千円、令和4年度 34,735千円)
- ・大ホール空調機コイル修繕 17,050千円
- ・トイレ改修(洋式化) 8,800千円

〈成果・進捗〉

新型コロナウイルス感染症対策の「新しい生活様式」のもとで市民文化ホールが正常に機能するため、設備の不具合を回避し、施設利用を提供することができた。また、大ホール防水改修工事は、想定外の作業音による貸館業務への影響で不測の日数を要したため、次年度へ繰り越した。

- (繰越明許分) 防水改修工事 34,735千円
- (現 年 分) トイレ改修、空調機コイル修繕 25,850千円
- ・令和5年度へ繰越明許 整流器修繕 9,570千円
- 自動火災報知設備更新工事 74,910千円

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 4項 社会教育費】

7目 文化振興費

○きみつ少年少女合唱団育成事業 【生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
1,940	1,540	1,540

〈概要〉 本市の子ども文化の代表として活躍する合唱団の育成と活動の支援を図った。

〈成果〉 新型コロナウイルス感染症対策をとりつつ、合唱技術の向上に努めた。東京国際合唱コンクールほか、東北での復興応援コンサートや定期演奏会を開催した。

8目 地域交流センター費

○生涯学習交流センター管理運営事業 【生涯学習交流センター・生涯学習文化課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
20,138	29,576	29,034

〈概要〉 生涯学習交流センターの快適かつ安全な利用環境を確保するため、管理運営を行った。

〈成果〉 施設管理委託等一覧

- ・昇降機設備管理業務（エレベーターの遠隔監視、定期メンテナンス）
- ・夜間警備業務（長期継続契約）
- ・消防設備点検業務
- ・自家用電気工作物保安管理業務
- ・設備保守管理業務（床、ガラス、空調点検）
- ・受水槽清掃業務委託（年1回）
- ・多目的ホール空調機修繕
- ・光熱水費、ガス・電話料金、AED賃貸借料等

生涯学習交流センター利用状況

(単位：回・人)

主催事業		利用団体		その他		計	
延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数
195	4,070	3,076	28,119	3,789	37,625	7,060	69,814

(注) 貞元分館を除く中央公民館利用状況を含む。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 4項 社会教育費】

8目 地域交流センター費

○市民相互交流促進・生涯学習促進事業 【生涯学習交流センター】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
212	346	279

〈概要〉 生涯学習交流センターを利用する機会を幅広く提供するとともに、市民の生涯学習活動や家庭教育の促進を図った。

〈成果〉 現代的な社会課題、地域課題に関するセミナー、子育て支援に関する事業、市民交流イベント等を実施し、市民の学びや相互交流の機会を提供した。内容によっては、対面とオンラインを組み合わせた学習機会も提供し、参加しやすい環境づくりに努めた。

講座名	実施回数	受講者数
現代社会・地域セミナー	6回	95人
IT講習会	39回	279人
ミニ鉄道フェスティバル	1回	348人
子育て支援交流会	1回	38人
傾聴講座	5回	59人
子育て応援ウインターコンサート	1回	82人

○子ども相互交流事業 【生涯学習交流センター】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
553	73	57

〈概要〉 子育て関連情報の発信や遊び場の提供や各種イベントの実施により子ども同士や大人同士の交流促進を図った。

〈成果〉 「こっこる一む」では、新型コロナウイルス感染症対策を徹底の上、親子でふれあうことのできるイベントを実施した。また、家庭教育指導員が中心となり、市内の子育て支援事業の情報を収集・発信する中で、子育て支援の環境づくりを進めることができた。

こっこる一む 利用者数	延べ	2,701人
イベント実施回数		23回
イベント参加者数	延べ	379人

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 4項 社会教育費】

8目 地域交流センター費

○上総地域交流センター管理運営事業 【生涯学習文化課・上総地域交流センター】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
12,653	17,284	16,906

〈概要〉 上総地域交流センターの快適かつ安全な利用環境を確保するため、管理運営を行った。

〈成果〉 利用者に快適かつ安全な環境を提供することができた。また、各公民館と同様に節電に取り組み、維持管理費の削減と節電意識の向上に努めた。

施設管理委託等一覧

- ・昇降機設備管理業務（エレベーターの遠隔監視、定期メンテナンス）
- ・夜間警備業務（長期継続契約）
- ・消防設備点検業務
- ・自家用電気工作物保安管理業務
- ・設備保守管理業務（床、ガラス、空調点検、浄化槽維持点検）
- ・浄化槽清掃業務委託（年1回）
- ・夜間・土日開館業務委託（（公社）君津市シルバー人材センターに委託）等その他管理経費
- ・光熱水費、ガス・電話料金、AED賃貸借料等

上総地域交流センター利用状況

(単位：回・人)

主催事業		利用団体		その他		計	
延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数	延回数	延人数
48	1,830	926	7,854	400	14,920	1,374	24,604

(注) 松丘分館・亀山分館を除く上総公民館利用状況を含む。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
10 教育費	5 保健体育費	949,886	923,144

## 1 目 保健体育総務費

## ○学校保健事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
42,565	45,576	42,257

〈概要〉 学校保健安全法に基づき、児童・生徒及び教職員の健康維持管理と学校環境衛生の確保を図った。

〈成果〉 児童・生徒及び教職員の健康維持増進と適切な学校環境を確保した。

生活習慣病予防検診（対象 小学4年生 503人、中学2年生 571人）

教職員健康診断（基本健診）312人

心電図（対象 小学1年生 534人、中学1年生 502人）

新型コロナウイルス感染症対策のため各校に用品を購入した。

国の補正予算で計上された学校等における感染症対策等支援事業が令和3年度で完了しなかったため令和4年度へ繰り越し事業を行った。

（繰越明許分）20,301千円

（現年分）21,956千円

## ○学校開放事業 【スポーツ推進課】 (旧) 学校開放運営委員会関係費、(旧) 学校開放事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1,014	945	943

〈概要〉 小学校及び中学校の体育施設を学校教育に支障のない範囲で、スポーツの場として市民に開放し、体力づくりと社会体育振興、普及を図った。

〈成果〉 各学校に管理指導員19人を配置し、新型コロナウイルス感染症予防に配慮した上で、利用者の危険防止、施設及び備品の維持管理を行った。

学校開放利用状況

(単位：日・人)

施 設 名	開 放 日 数	利 用 人 数
屋外（グラウンド）19校	1,013	32,344
屋内（体育館）19校	4,321	109,092
計	5,334	141,436

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 5項 保健体育費】

1目 保健体育総務費

○スポーツ広場等管理経費 【スポーツ推進課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
23,108	26,893	26,847

〈概要〉 市内5か所のスポーツ広場、君津グラウンド・ゴルフ場及び2か所の仮運動場の適正な維持管理を図った。小糸スポーツ広場、君津グラウンド・ゴルフ場及び久留里市民プールは、指定管理者による管理運営を行った。

〈成果〉 市民がスポーツを楽しめる場所として、快適に利用できる施設環境の維持管理を行った。

○生涯スポーツ推進事業 【スポーツ推進課・学校教育課】(旧)生涯スポーツ推進事業、

(旧)オリンピック・パラリンピック教育推進事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
216	1,061	900

〈概要〉 スポーツ・レクリエーション推進のため、各種スポーツイベントや教室、体験会を開催した。

〈成果〉 子どもから高齢者まで、世代やライフスタイルに応じて、スポーツ・レクリエーションに親しむことができるよう生涯スポーツの推進を図った。

また、市内小中学校でのパラスポーツ体験を通じ、他者への共感や思いやりの心など、共生社会の理解、関心を図った。

参加状況

(単位：人)

種 目	参加人数	備 考
グラウンド・ゴルフ大会	84	
スポーツ・レクリエーション祭 (種目) ソフトバレーボール	40	7チーム
3×3バスケットボール大会	44	9チーム
中学生野球教室	54	7校
中学生サッカー教室	0	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
ニューイヤーマラソン大会	0	雨天中止
なわとび大会 個人とび 107人 団体とび 19人 2チーム	126	
合 計	348	

学校パラスポーツ体験会

種 目	実施校
ボッチャ体験会	八重原小、清和小、北子安小
ブラインド・マラソン体験会	周南中、周西南中、八重原中

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 5項 保健体育費】

1目 保健体育総務費

○体力向上プロジェクト事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
29	63	44

〈概要〉 全国・関東大会出場選手激励会を行い、4校6種目、41人の選手に激励書と記念品を贈呈した。持久走ランキングを小学校5・6年生、中学校1・2・3年生を対象に、2回実施し、各学年男女別トップ20の児童生徒へ記録書を贈呈した。

〈成果〉 千葉県総合体育大会を勝ち抜き、全国・関東大会へ出場する選手激励会をオンラインで行い、関東大会では、個人種目でベスト8入りした選手や団体戦でベスト16入りを果たしたチームもあった。また、体操競技個人総合では、全国大会出場を果たした選手もいた。

○学校体育活動指導補助者活用事業 【学校教育課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
248	293	291

〈概要〉 生徒数の減少・指導者の高齢化や専門性等、学校体育活動や運動部活動が抱える諸課題の解消を図るため、地域在住の指導者を養成し、要請のあった市内各中学校へ派遣した。

〈成果〉 指導補助登録者数 39人  
活動者数 26人 延べ625回  
派遣先 君津中学校、上総小櫃中学校、周西南中学校、八重原中学校

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 5項 保健体育費】

2目 学校給食費

○調理場管理運営費 【学校給食共同調理場】 (旧) 会計年度任用職員関係費、(旧) その他管理費、  
(旧) 運営管理費、(旧) 調理用消耗品、(旧) 施設管理委託費、  
(旧) 調理等業務委託費

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
390,738	408,764	404,631

〈概要〉 調理場業務に必要な消耗品や備品等を購入したほか、光熱水費や会計年度任用職員関係費の支払、施設の点検業務や調理等業務委託を行った。

〈成果〉 安全かつ安定した給食を提供することができた。

○学校給食食物アレルギー対応事業 【学校給食共同調理場】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
172	252	151

〈概要〉 食物アレルギーを有する児童生徒へ代替食の提供を行った。

〈成果〉 消耗・劣化した調理器具等を適切に買い替え、食物アレルギー代替食を安全かつ衛生的に提供することができた。

○給食賄材料費 【学校給食共同調理場】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
293,290	323,887	307,367

〈概要〉 地元産のコシヒカリや野菜を使用した給食の提供を行った。

〈成果〉 地産地消を推進し、安全安心でおいしい給食を提供することができた。

地産地消割合 米100%、野菜 41.2% (近隣4市産)

残渣発生量 84,499kg

給食訪問 11校 14回

個別指導 実施せず

食指導(所属校) 2校 (周東中学校 5回)

(小糸小学校 11回)

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
10 教育費	6 教育センター費	165,907	160,223

## 1目 教育センター費

### ○適応指導教室管理運営事業 【教育支援センター】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
4,918	5,333	5,128

〈概要〉 不登校が長期化している児童生徒に対して、相談活動や様々な体験活動を通して、通級児童生徒の自主性や人間関係の改善を行い、社会復帰、学校復帰を目指した取組を行った。

〈成果〉 個々の状況に応じた対応や学校や他機関との連携により、児童生徒への適切な支援が行えた。

- ・個々のニーズに応じた学習形態・時間の確立を図った。(月・金は、個別での指導、火・水・木は、集団での指導)
- ・コミュニケーション能力の向上のために、レクやスポーツを活動に取り入れた。
- ・保護者及び学級担任との連携を深められた。(保護者面談・学級担任面談実施)
- ・管理職を含めた学校との連携・共通理解を図った。(学校訪問実施)
- ・精神科医による「さわらび相談」を行い、医療行為が必要な児童生徒に医療機関とのつながりをもたせることができた。
- ・四市適応指導教室との連携を図った。(連絡協議会、高校説明会など)
- ・令和4年度4月通級者11人→年度末時点での通級者14人(小学生4人 中学生10人)

### ○ICT活用推進事業 【学校教育課】 (旧) ICT活用推進事業、(旧) ICT学習環境整備事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
44,391	44,692	44,565

〈概要〉 情報化時代に対応した情報教育の推進及び事務処理の効率化を図った。

〈成果〉 各学校において情報教育を推進するため、安定した環境で端末の積極的な活用が図れるよう、教育ネットワークシステムの保守・管理・運用を行った。

情報活用能力の育成及びSTEAM教育を推進するために、教材(プログラミング教材 R o o t)を購入した。教材を各学校へ計画的に貸し出しを行うことで、授業実践の幅が広がってきている。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

【10款 教育費 6項 教育センター費】

1目 教育センター費

○いじめ防止・虐待貧困対策事業 【教育センター】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
2,253	1,658	1,409

〈概要〉 いじめ防止のため教育相談窓口の1つとして、平成31年1月から中学生を対象にSNSを活用した相談を開設した。また虐待や貧困対策のため、学校と福祉機関等とのつなぎ役となるスクールソーシャルワーカー（SSW）を配置した。

〈成果〉 SNS相談は、市内全中学校に出前授業を実施し、登録人数741人、相談件数37件であった。友達や学校、家庭で言えないことを、SNSの窓口を通して相談できるので、子どもたちにとって不安や悩みを相談できる場を増やすことができた。

また、SSWは、教育センターに1人配置し、学校の要請により学校や家庭を訪問した。令和4年度は、小学校4校、中学校3校から派遣申請があり、合わせて18件に対応した。学校ではできない支援を、必要な関係諸機関につなぎ、児童生徒支援や家庭支援をすることができた。

○外国語教育推進事業 【教育センター】 (旧) 外国語指導助手活用事業、(旧) 外国語教育推進事業  
(旧) 国際化推進コーディネーター活用事業

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
45,717	44,132	39,480

〈概要〉 外国人英語助手を小・中学校へ派遣契約により配置した。(外国人英語指導助手 8人) 日本語指導員を2人任用し、日本語指導が必要な外国人等の児童生徒のために派遣した。

〈成果〉 8人を小中兼務とし中学校週2～5日、小学校週1～2日配置した。

児童生徒の英語における実践的コミュニケーション能力の育成を図るとともに、英語教員の指導力の向上を目指した。中学校では、週4時間ある英語の授業のうち2時間程度は外国人英語助手とのコミュニケーション中心の授業を実施できるようになっている。また、小学校では、中・高学年の授業の8割以上に外国語指導助手が入り、言語活動を通して表現を身につける授業を実施している。本市独自の英語教育施策である「小学校イングリッシュ・デイ・キャンプ」は3年ぶりに対面で開催、中学生向けに全6回のオンラインイベント「きみつっ子ゲージクラブ」を開催した。

日本語指導の指導員は、要請があった小学校5校、中学校1校に対して年間51日派遣した。

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予算現額	支出済額
11	災害復旧費	228,408	175,623
	1 農林水産業施設災害復旧費	84,556	80,570

## 1目 農業施設災害復旧費

## ○農業施設災害復旧事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
51,870	54,615	52,282

〈概要〉 令和3年7月2、3日の大雨等及び令和4年8月13日の台風8号により被災した農道等の農業用施設の災害復旧を実施した。

〈成果・進捗〉

被災した農業生産基盤施設等の復旧により、農業経営の安定化及び利用者の安全を図ることができた。

(繰越明許分) 48,899千円

・修繕	久留里大谷地先	ほか	29件
・借上げ(重機)	折木沢地先	ほか	43件
・工事	戸崎地先		4件

(現年分) 3,382千円

・修繕	根本地先	ほか	1件
・借上げ(重機)	根本地先	ほか	5件

## 2目 林業施設災害復旧費

## ○林業施設災害復旧事業 【農林土木課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決算額	予算現額	決算額
61,818	29,940	28,288

〈概要〉 令和4年8月13日の台風8号等により被災した林道等の林業施設の災害復旧を実施した。

〈成果・進捗〉

被災した林業施設の復旧により、利用者の安全を図ることができた。

・借上げ(重機)	法木地先	ほか	2件
・工事	糸川地先	ほか	1件

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額		
1 1	災害復旧費	2	土木施設災害復旧費	1 4 3, 8 5 1	9 5, 0 5 3

## 1 目 道路橋梁災害復旧費

## ○道路橋梁災害復旧事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
4 3, 6 9 8	2 5, 2 6 0	2 5, 0 2 2

〈概要〉 令和3年7月2、3日の大雨等により被災した道路施設の復旧を実施し道路機能の回復を図った。

〈成果・進捗〉

被災した箇所の復旧工事等により、道路機能の回復及び交通の安全を図ることができた。

(繰越明許分)

・修繕	尾車地先	ほか	24件
・委託	中富地先	ほか	1件
・借上げ(重機)	大井戸地先	ほか	34件

## 2 目 河川災害復旧費

## ○河川災害復旧事業 【道路維持課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
2 5, 4 0 5	1 1 8, 5 9 1	7 0, 0 3 1

〈概要〉 令和3年7月2、3日の大雨等により被災した河川施設の復旧を実施し河川機能の回復を図った。

〈成果・進捗〉

被災した箇所の復旧工事等により、河川機能の回復を図ることができた。

(繰越明許分)

・修繕	中島地先	ほか	1件
・借上げ(重機)	白駒地先		1件
・工事	行馬地先	ほか	5件

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。

(単位：千円)

款	項	予 算 現 額	支 出 済 額
12	公債費	1,724,970	1,722,977
	1 公債費	1,724,970	1,722,977

## 1目 元金

### ○長期借入金償還金 【財政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
1,540,686	1,678,303	1,678,302

〈概要〉 事業完了に伴い、借り入れた地方債に係る元金312件の償還を行った。

令和4年度末借入金現在高 18,398,869千円

## 2目 利子

### ○長期及び一時借入金利子 【財政課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
決 算 額	予 算 現 額	決 算 額
41,197	46,667	44,675

〈概要〉 長期借入金に係る利子353件の償還を行った。

※元金との償還件数の差

元金償還なし：43件（据置期間）

利子償還なし：2件（無利子）

※令和4年度に統合・分割した事業の令和3年度決算額については、その相当額を記載している。



主 要 施 策 の 成 果 説 明

特 別 会 計





(単位：千円)

会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額
国民健康保険特別会計（事業勘定）	9,065,361	8,834,638

令和4年度の決算額は、予算現額90億6,536万1千円（対前年度764万7千円、0.1%の減）に対し、歳入総額95億3,433万4千円（対前年度1億1,600万7千円、1.2%の減）、歳出総額88億3,463万8千円（対前年度4,630万9千円、0.5%の減）で、実質収支は6億9,969万6千円（対前年度6,969万8千円、9.1%の減）であり、国民健康保険加入者に対し、医療の給付のほか、高額療養費の支給、人間ドック補助や特定健診などの事業を行った。

加入者が医療機関を受診した際などに保険者として支払った費用は、52億7,108万7千円で、対前年度5,331万3千円、1.0%の減となった。

また、高額療養費のほか、出産育児一時金などの保険給付で、8億1,045万9千円を支出し、加入者の負担軽減を図ることができた。

保険給付費全体では、60億9,309万円で、対前年度6,471万6千円、1.1%の減、加入者一人当たりにより要した保険給付費は35万円で、対前年度7千円、2.1%の増となった。

伸び続ける一人当たりの保険給付費を抑制するための医療費適正化対策として、診療報酬明細書の内容点検を一部、業者委託し、点検の強化を図ったほか、増加傾向にある人工透析患者を減少させるため、地域医師会との連携による腎臓病地域連携パスの発行や、ジェネリック医薬品利用促進のため、医療機関等で提示できるジェネリック医薬品希望カードの配布や差額通知を行うなど、利用促進のための効果的な周知・啓発に努めた。

保健事業では、受診者の利便性の向上のため、集団健診とがん検診等を同日に受診することができるコラボ健診を実施した。

令和4年度は、元年度から実施しているAIのデータ分析による対象者の特性に合わせた受診勧奨において、受診率の低い上総地区の対象者に上総地区専用の勧奨素材の発送を行うことで、受診率の向上を図った。

また、保健指導についても、生活習慣病の発症予防、早期発見、重症化予防等を行った。

収納率向上対策では、毎月SNS等で今月の納期の案内及び納税に関する情報発信により期限内納付を推進し、広報きみつでペイジー口座振替受付サービスやスマートフォン決済での納付の周知を図るとともに、休日・夜間納税相談を月1回開催することで、納付機会の確保に努めた。

また、督促状等の文書催告を早期に実施し、納付意思を見せない滞納者に対しては、速やかに差押えを行うなど滞納の長期化、肥大化にならないよう初期対策の強化に努めた。

さらに、滞納繰越分の滞納者に対しては、納税相談と財産調査により滞納原因、納税誠意、資力を把握したうえで差押え、換価及び執行停止を適切・迅速に行い、併せて延滞金の適正徴収を実施することで、早期完納の促進と滞納繰越額の縮減に努めた。

○国民健康保険の状況

1 世帯数・被保険者数の状況

(単位：世帯・人)

区 分		年 度 末			年 間 平 均		
		R 3 年度	R 4 年度	増 減	R 3 年度	R 4 年度	増 減
世 帯 数		11,607	11,195	△412	11,794	11,593	△201
被 保 険 者 数	総 数	17,565	16,672	△893	17,975	17,414	△561
	一般被保険者数	17,565	16,672	△893	17,975	17,414	△561
	退職被保険者数	0	0	0	0	0	0

介護保険第2号被保険者数	5,109	4,944	△165	5,260	5,126	△134
--------------	-------	-------	------	-------	-------	------

2 被保険者の異動状況

(単位：件)

R 4 年度に おける増	転入	社保離脱	生保廃止	出生	後期離脱	その他	計
	679	2,483	42	38	1	256	3,499
R 4 年度に おける減	転出	社保加入	生保開始	死亡	後期加入	その他	計
	589	2,018	68	159	1,200	360	4,394

3 医療給付の状況

(単位：件・千円)

区 分		件 数	費 用 額 (医 療 費)	給 付 額 (保 険 者 負 担 分)	一 部 負 担 金 (患 者 負 担 分)	他 法 負 担 分
療養の給付等	一 般	299,580	7,110,645	5,245,985	1,661,156	203,504
	退職者	0	0	0	0	0
	計	299,580	7,110,645	5,245,985	1,661,156	203,504
療養費等	一 般	3,217	34,195	25,102	9,093	0
	退職者	0	0	0	0	0
	計	3,217	34,195	25,102	9,093	0
合 計		302,797	7,144,840	5,271,087	1,670,249	203,504

4 高額療養費・その他保険給付の状況 (単位：件・千円)

区 分		件 数	給付額
高 額 療 養 費	一 般	15,280	784,428
	退 職 者	0	0
	計	15,280	784,428
高 額 介 護 合 算 療 養 費	一 般	29	978
	退 職 者	0	0
	計	29	978
そ の 他 の 保 険 給 付	出 産 育 児 一 時 金	39	16,327
	葬 祭 費	129	6,450
	傷 病 手 当 金	49	2,276
	計	217	25,053
合 計		15,526	810,459

5 特定健康診査の実施状況 (単位：人・%)

	R 3 年度	R 4 年度 ※1	増 減
対象者数	13,046	12,354	△692
受診者数	5,794	5,782	△12
受診率	44.4	46.8	2.4

※1 R 4 年度は、R 5 年 1 0 月時点の暫定値で 1 1 月に確定する。

6 若年健康診査の実施状況 (単位：人・%)

	R 3 年度	R 4 年度	増 減
対象者数	2,181	2,122	△59
受診者数 ※2	97	129	32
受診率	4.4	6.1	1.7

※2 受診者数は、集団健診の受診者のうち 1 8 歳から 3 9 歳の国保の加入者

7 人間ドックの実施状況 (単位：人)

	R 3 年度	R 4 年度	増 減
特定健診対象者	850	876	26
若年健診対象者	5	7	2
合計	855	883	28

(単位：千円)

会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額
国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定）	110,644	95,362

直営診療施設勘定の令和4年度の決算額は、予算現額1億1,064万4千円（対前年度191万4千円、1.7%の減）に対し、歳入総額1億178万4千円（対前年度502万2千円、4.7%の減）、歳出総額9,536万2千円（対前年度477万9千円、4.8%の減）で、実質収支は642万2千円（対前年度24万3千円、3.7%の減）であった。

直営診療施設勘定では、各診療所で地域住民の健康保持に必要な治療に加え、各疾病の予防に努めるとともに、ジェネリック医薬品の利用促進や在庫管理の徹底により、医薬材料費の抑制を図った。

小櫃診療所においては、指定管理者制度を導入し3年目を迎えた。新型コロナウイルスワクチンの個別接種を通年で行ったこともあり、延べ患者数が2年目の令和3年度に比べ、約1,300人増加し、指定管理者の単年度収支は、令和3年度決算に続き令和4年度も黒字となった。

松丘診療所においては、火曜日に夜間診療として19時まで診療を行うとともに、水曜日の午前中は笹診療所での診療を行い、地域医療を充実させた。

利用者の利便性向上と安定的な地域医療の提供のため、小櫃診療所では、超音波画像診断装置の更新と駐車場に区画線の敷設、松丘診療所では、レセプトコンピュータの更新と男子トイレのバリアフリー化を行った。また、松丘診療所と笹診療所にマイナンバーカードを健康保険証として利用できるオンライン資格確認の機器を導入した。

#### 診療の状況

区 分	開院日数 (a)	レセプト 件 数 (b)	延 べ 受 診 者 数 (c)	診療収入 (千円) (d)	1日当り 受診者数 (c)/ (a)
小櫃診療所	237	—	7,066	—	29.8
松丘診療所	248	3,519	4,333	40,026	17.5
笹診療所※	39	—	159	—	4.1

※ 笹診療所のレセプト件数、診療収入は松丘診療所に含む。

(単位：千円)

会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額
農業集落排水事業特別会計	51,000	31,609

本事業は、農業集落におけるし尿、生活雑排水など汚水排水を処理することにより、農業用排水の水質保全を図るとともに、農村地域の生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図ることを目的として、平成10年4月に事業が採択され、建設事業完了後の平成19年4月から全体の供用を開始した。

令和4年度は、汚水処理場などの適正な維持管理を図るための業務委託等を実施し、決算額については、予算現額5,100万円に対し、歳入総額4,215万5千円、歳出総額3,160万9千円、翌年度に繰り越すべき財源が704万円で、実質収支は350万6千円であった。

## 【1款 農業集落排水事業費 2項 事業費】

### 1目 維持管理費

#### ○折木沢地区維持管理費 【環境衛生課】

(単位：千円)

令和3年度	令和4年度	
	予 算 現 額	決 算 額
16,256	36,021	19,134

〈概要〉 汚水処理場や中継ポンプなど施設の維持管理業務を実施した。

〈成果〉 汚水処理場の適正な運転管理が図れたため、農業集落排水の水質保全と農村地域の生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図ることができた。また、令和6年度から公営企業会計へ移行するにあたり、公営企業会計移行業務及び公営企業会計システム導入業務を委託した。

なお、農業集落排水処理施設PLC交換修繕について、自動制御装置に用いる半導体の調達に遅延が生じたことから次年度へ繰り越した。

・令和5年度へ繰越明許 7,040千円

#### ・委 託

折木沢地区農業集落排水処理施設維持管理業務委託

農業集落排水処理場周辺清掃等業務委託

農業集落排水施設使用料徴収等事務委託

君津市農業集落排水事業公営企業会計移行業務委託

君津市農業集落排水事業公営企業会計システム導入業務委託

・接続可能戸数 119戸

・水洗化戸数 101戸（うち利用戸数 91戸）

(単位：千円)

会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額
介護保険特別会計	7,794,343	7,280,045

介護保険は、加齢に伴って生じる心身の変化に起因する疾病等により要介護又は要支援の認定を受けた方が、自立した日常生活を営んでいくために必要となる居宅介護サービスや施設介護サービスなどを提供する制度で、財源は、被保険者（40歳以上）が納める保険料と国・県・市からの負担金等である。

介護保険の第1号被保険者（65歳以上）は、令和5年3月末で26,531人であり、前年同月比で、0.3%の減となっている。

要介護等認定申請件数は、4,844件であり、要介護状態区分等を審査する介護認定審査会を110回開催し、3,194件の審査を行った。令和5年3月末の認定者数は4,531人であり、前年同月比で、0.4%の増であった。

居宅介護（予防）サービスは、延べ88,789件、給付額31億1,201万1千円、地域密着型介護（予防）サービスは、延べ5,695件、給付額9億3,431万4千円であり、施設介護サービス（介護老人福祉施設、介護老人保健施設及び介護療養型医療施設）は延べ8,007件、給付額21億3,211万9千円であった。

また、高額介護サービス等費は、医療保険制度と同様に低所得者に配慮し、一定額を超えた場合に償還払いされるもので、延べ13,602件、給付額は1億5,200万8千円、施設利用者の居住費及び食費について、低所得者の負担軽減を図るための特定入所者介護サービス等費は延べ5,872件、給付額1億8,714万2千円であった。

保険給付費は特定入所者介護サービス等費などで減少となった部分があるものの、全体としては、高齢化の進展に伴う要介護等認定者数の増加によりサービス利用が増加したことにより、前年比0.2%の増となった。

増加傾向にある保険給付費に対しては、利用者に適切な介護サービスを提供するため、介護給付費適正化事業を実施し、縦覧点検・医療情報との突合、ケアプランの点検、介護給付費の通知を行った。

地域支援事業費では、地域の支え合いの体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とするため介護予防・日常生活支援総合事業を実施した。

また、小糸地区と清和地区を担当地区とした君津市小糸・清和地域包括支援センターを令和4年度より新規開設したことにより、地域包括支援センターは4か所となり、包括的支援事業として高齢者の総合相談及び権利擁護等の支援や、介護予防支援として要支援者に対するケアプランの作成を実施するほか、生活の質の向上を図ることを目的とした自立支援型、小地域、個別事例の地域ケア会議等を行い、地域の課題の把握に努めた。

令和4年度の決算額は、予算現額77億9,434万3千円に対し、歳入総額75億7,794万9千円、歳出総額72億8,004万5千円で、実質収支は2億9,790万4千円であった。

## 1 要介護等認定の申請・審査等の状況（令和4年4月～令和5年3月）

認定申請受付状況

(単位：件)

申請件数	申 請 別 内 訳		
	新 規	更 新	区分変更
4,844	1,583	2,827	434

審査件数等

審査件数	介護認定審査会開催回数
3,194 件	110 回

## 2 認定者数の状況

認定者数（令和5年3月末）

（単位：人）

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
認定者数	544	588	957	741	708	647	346	4,531

## 3 保険給付費の状況

保険給付費 6,541,084千円

区分	種別	件数	給付額 (千円)	区分	件数	給付額 (千円)	
介護サービス等諸費	居宅サービス	訪問サービス	21,888	769,880	介護予防サービス等諸費	871	9,855
		通所サービス	14,208	1,031,385		917	30,292
		短期入所サービス	2,563	311,735		42	2,737
		福祉用具貸与及び購入	16,233	235,231		3,030	18,978
		住宅改修費	173	16,366		93	9,910
		特定施設入居者生活介護	1,476	293,983		222	17,557
		居宅介護支援	23,435	347,255		3,638	16,847
		計	79,976	3,005,835		8,813	106,176
	地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	699	96,448		0	0
		夜間対応型訪問介護	54	859		0	0
		地域密着型通所介護	2,018	182,356		0	0
		認知症対応型通所介護	412	29,454		0	0
		小規模多機能型居宅介護	300	60,948		35	2,575
		認知症対応型共同生活介護	896	216,660		0	0
		地域密着型介護老人福祉施設	951	259,424		0	0
		複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）	330	85,590		0	0
	計	5,660	931,739	35		2,575	
	施設サービス	介護老人福祉施設	4,937	1,287,858			
		介護老人保健施設	2,769	759,973			
		介護療養型医療施設	301	84,288			
		計	8,007	2,132,119			
	計	93,643	6,069,693	8,848		108,751	
	高額介護サービス等費	13,062	152,008				
	高額医療合算介護サービス等費	704	18,421				
	特定入所者介護サービス等費	5,872	187,142				
	審査支払手数料	101,414	5,071				

4 介護予防・日常生活支援総合事業の状況

種 別		件 数	給付額 (千円)
介護予防・生活支援サービス事業費	訪問型サービス	1,881	33,262
	通所型サービス	3,206	93,446
	高額介護サービス費相当	49	87
	高額医療合算介護サービス費相当	10	143
介護予防ケアマネジメント事業費		2,803	15,662
審査支払手数料		7,884	394

5 地域包括支援センターの設置状況（令和5年3月末）

名 称	運営主体	人員（人）			
		主任介護 支援専門員	社会福祉士 等	保健師等	事務職
君津市地域包括支援室	君津市	2	3	2	0
君津市中部地域包括支援センター	医療法人	1	2	2	1
君津市東部地域包括支援センター	社会福祉法人	1	2	1	1
君津市小糸・清和地域包括支援センター	社会福祉法人	2	1	1	1



(単位：千円)

会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額
後期高齢者医療特別会計	1, 293, 765	1, 256, 903

後期高齢者医療制度は、75歳以上の方と、一定の障害がある65歳から74歳までの方を対象とする医療制度として、平成20年4月から施行された。療養の給付は、千葉県後期高齢者医療広域連合が行い、市は、各種申請の受付と保険料の徴収を行っている。

後期高齢者医療の費用は5割が公費、4割が現役世代の他の保険制度からの支援金でまかなわれ、残りの1割を後期高齢者からの保険料で負担する仕組みである。本市の令和4年度平均加入者数は1万3,671人(対前年度419人、3.2%の増)となっている。

令和4年度の決算額は、予算現額12億9,376万5千円に対し、歳入総額12億6,367万9千円(対前年度6,957万4千円、5.8%の増)、歳出総額12億5,690万3千円(対前年度6,665万6千円、5.6%の増)で、実質収支は677万6千円(対前年度291万8千円、75.6%の増)であった。

主な歳入は、後期高齢者医療保険料9億3,000万9千円(対前年度5,101万7千円、5.8%の増)であり、歳出は、後期高齢者医療広域連合納付金11億3,915万6千円(対前年度5,840万2千円、5.4%の増)であった。

## ○加入者の状況

(単位：人)

区 分	年間平均 加入者数	内 訳			
		現役並み 所得者(※2)	一 般(※3)	区分Ⅰ(※4)	区分Ⅱ(※5)
65歳～69歳	25	2	11	6	6
70歳～74歳	72	6	31	12	23
75歳～79歳	5,083	423	3,274	438	948
80歳～84歳	4,210	188	2,629	571	822
85歳～89歳	2,598	72	1,420	574	532
90歳～94歳	1,289	34	592	390	273
95歳～99歳	340	14	137	130	59
100歳～	54	1	13	30	10
計(※1)	13,671 (13,252)	740 (657)	8,107 (7,934)	2,151 (2,144)	2,673 (2,517)

※1.( )内は前年度の数値

※2.現役並み所得者：保険証の自己負担割合が3割の加入者

※3.一般：保険証の自己負担割合が1割で区分Ⅰ、Ⅱ以外の加入者

令和4年10月からは、自己負担割合が1割の一般Ⅰと単身世帯で所得が200万円以上または複数世帯で合計所得が320万円以上の自己負担割合が2割の一般Ⅱに分かれている。

※4.区分Ⅰ：保険証の自己負担割合が1割で世帯全員が個人市県民税非課税であり、かつ、その世帯全員の個々の所得(年金収入は、控除額80万円として計算。また、給与所得が含まれている場合は、給与所得の金額から10万円を控除して計算)が0円となる加入者

※5.区分Ⅱ：保険証の自己負担割合が1割で世帯全員が個人市県民税非課税の加入者(区分Ⅰ以外の加入者)



# 資 料

## 一般会計歳入決算の推移

款	令和元年度			令和
	収入済額	構成比	前年比	収入済額
1 市税	17,426,734	48.8	0.2	17,951,896
2 地方譲与税	545,356	1.5	3.7	533,246
3 利子割交付金	8,763	0.0	△ 46.8	9,395
4 配当割交付金	60,973	0.2	12.7	56,146
5 株式等譲渡所得割交付金	40,077	0.1	△ 19.5	68,089
6 法人事業税交付金	—	—	—	79,708
7 地方消費税交付金	1,635,360	4.6	△ 2.7	1,962,256
8 ゴルフ場利用税交付金	133,355	0.4	△ 11.5	136,384
9 自動車取得税交付金	63,535	0.2	△ 42.2	8
10 環境性能割交付金	18,565	0.1	皆 増	37,760
11 地方特例交付金	214,621	0.6	283.5	85,398
12 地方交付税	606,863	1.7	2184.3	26,962
13 交通安全対策特別交付金	12,106	0.0	△ 4.3	12,955
14 分担金及び負担金	504,271	1.4	△ 21.3	436,354
15 使用料及び手数料	491,237	1.4	0.5	430,662
16 国庫支出金	4,565,464	12.8	17.9	14,548,863
17 県支出金	2,727,438	7.6	△ 2.5	3,163,050
18 財産収入	169,259	0.5	125.2	188,749
19 寄附金	653,802	1.8	501.7	604,720
20 繰入金	1,006,245	2.8	118.0	70,143
21 繰越金	1,885,357	5.3	5.0	3,341,603
22 諸収入	607,341	1.7	0.2	647,466
23 市債	2,335,900	6.5	△ 13.2	2,457,800
合 計	35,712,622	100.0	6.3	46,849,613

(単位：千円・%)

2 年 度		令 和 3 年 度			令 和 4 年 度		
構成比	前年比	収入済額	構成比	前年比	収入済額	構成比	前年比
38.3	3.0	17,612,173	41.6	△ 1.9	17,820,837	44.9	1.2
1.1	△ 2.2	570,169	1.3	6.9	549,456	1.4	△ 3.6
0.0	7.2	7,817	0.0	△ 16.8	7,319	0.0	△ 6.4
0.1	△ 7.9	80,593	0.2	43.5	73,657	0.2	△ 8.6
0.1	69.9	101,533	0.2	49.1	58,522	0.2	△ 42.4
0.2	皆 増	168,518	0.4	111.4	204,937	0.5	21.6
4.2	20.0	2,114,044	5.0	7.7	2,155,930	5.4	2.0
0.3	2.3	151,005	0.4	10.7	150,569	0.4	△ 0.3
0.0	△ 100.0	0	0.0	△ 100.0	1,051	0.0	皆 増
0.1	103.4	39,794	0.1	5.4	47,477	0.1	19.3
0.2	△ 60.2	199,480	0.5	133.6	75,522	0.2	△ 62.1
0.1	△ 95.6	402,379	1.0	1392.4	30,087	0.1	△ 92.5
0.0	7.0	12,495	0.0	△ 3.6	11,047	0.0	△ 11.6
0.9	△ 13.5	454,672	1.1	4.2	151,634	0.4	△ 66.6
0.9	△ 12.3	402,175	0.9	△ 6.6	444,469	1.1	10.5
31.1	218.7	8,726,925	20.6	△ 40.0	7,041,266	17.7	△ 19.3
6.8	16.0	2,404,329	5.7	△ 24.0	2,179,726	5.5	△ 9.3
0.4	11.5	225,995	0.5	19.7	133,663	0.3	△ 40.9
1.3	△ 7.5	464,620	1.1	△ 23.2	401,544	1.0	△ 13.6
0.2	△ 93.0	1,462,139	3.5	1984.5	1,218,608	3.1	△ 16.7
7.1	77.2	2,432,866	5.7	△ 27.2	2,875,448	7.3	18.2
1.4	6.6	693,608	1.6	7.1	795,503	2.0	14.7
5.2	5.2	3,645,600	8.6	48.3	3,257,900	8.2	△ 10.6
100.0	31.2	42,372,929	100.0	△ 9.6	39,686,172	100.0	△ 6.3

## 税目別決算の推移

款	令和元年度			令和
	決算額	構成比	前年比	決算額
1 市民税	5,821,766	33.4	0.2	5,606,887
1 個人	4,767,347	27.4	△ 1.9	4,826,419
1 現年課税分	4,671,436	26.8	△ 1.4	4,744,683
2 滞納繰越分	95,911	0.6	△ 20.6	81,736
2 法人	1,054,419	6.0	10.6	780,468
1 現年課税分	1,051,870	6.0	10.7	776,888
2 滞納繰越分	2,549	0.0	△ 24.7	3,580
2 固定資産税	10,047,550	57.7	0.2	10,786,984
1 固定資産税	10,035,906	57.6	0.2	10,775,156
1 現年課税分	9,972,150	57.2	0.3	10,713,602
2 滞納繰越分	63,756	0.4	△ 21.0	61,554
2 交付金	11,644	0.1	△ 2.1	11,828
1 現年課税分	11,644	0.1	△ 2.1	11,828
3 軽自動車税	265,370	1.5	4.1	278,611
1 環境性能割	3,086	0.0	皆 増	9,029
1 環境性能割	3,086	0.0	皆 増	9,029
2 種別割	262,284	1.5	2.9	269,582
1 現年課税分	256,995	1.5	3.3	264,255
2 滞納繰越分	5,289	0.0	△ 13.1	5,327
4 市たばこ税	725,359	4.2	△ 1.0	702,300
1 現年課税分	725,359	4.2	△ 1.0	702,300
5 入湯税	1,789	0.0	△ 8.9	2,248
1 現年課税分	1,789	0.0	△ 8.9	1,644
2 滞納繰越分	0	0.0	0.0	604
6 都市計画税	564,900	3.2	1.8	574,866
1 現年課税分	560,774	3.2	2.0	570,140
2 滞納繰越分	4,126	0.0	△ 22.9	4,726
合 計	17,426,734	100.0	0.2	17,951,896
国民健康保険税	1,795,532	100.0	△ 7.4	1,784,850
1 現年課税分	1,616,517	90.0	△ 4.8	1,593,131
2 滞納繰越分	179,015	10.0	△ 26.0	191,719

(単位：千円・%)

2 年 度		令 和 3 年 度			令 和 4 年 度		
構成比	前年比	決 算 額	構成比	前年比	決 算 額	構成比	前年比
31.2	△ 3.7	5,424,632	30.8	△ 3.3	5,401,876	30.3	△ 0.4
26.9	1.2	4,615,664	26.2	△ 4.4	4,712,828	26.4	2.1
26.4	1.6	4,538,192	25.8	△ 4.4	4,632,253	26.0	2.1
0.5	△ 14.8	77,472	0.4	△ 5.2	80,575	0.5	4.0
4.3	△ 26.0	808,968	4.6	3.7	689,048	3.9	△ 14.8
4.3	△ 26.1	806,038	4.6	3.8	687,288	3.9	△ 14.7
0.0	40.4	2,930	0.0	△ 18.2	1,760	0.0	△ 39.9
60.1	7.4	10,587,445	60.1	△ 1.8	10,761,724	60.4	1.6
60.0	7.4	10,575,502	60.0	△ 1.9	10,750,102	60.3	1.7
59.7	7.4	10,492,718	59.6	△ 2.1	10,702,974	60.1	2.0
0.3	△ 3.5	82,784	0.4	34.5	47,128	0.3	△ 43.1
0.1	1.6	11,943	0.1	1.0	11,622	0.1	△ 2.7
0.1	1.6	11,943	0.1	1.0	11,622	0.1	△ 2.7
1.6	5.0	290,179	1.7	4.2	300,323	1.7	3.5
0.1	192.6	10,919	0.1	20.9	16,436	0.1	50.5
0.1	192.6	10,919	0.1	20.9	16,436	0.1	50.5
1.5	2.8	279,260	1.6	3.6	283,887	1.6	1.7
1.5	2.8	273,223	1.6	3.4	279,302	1.6	2.2
0.0	0.7	6,037	0.0	13.3	4,585	0.0	△ 24.1
3.9	△ 3.2	735,831	4.2	4.8	763,605	4.3	3.8
3.9	△ 3.2	735,831	4.2	4.8	763,605	4.3	3.8
0.0	25.7	2,657	0.0	18.2	3,894	0.0	46.6
0.0	△ 8.1	2,289	0.0	39.2	3,198	0.0	39.7
0.0	0.0	368	0.0	0.0	696	0.0	0.0
3.2	1.8	571,429	3.2	△ 0.6	589,415	3.3	3.1
3.2	1.7	565,764	3.2	△ 0.8	584,976	3.3	3.4
0.0	14.5	5,665	0.0	19.9	4,439	0.0	△ 21.6
100.0	3.0	17,612,173	100.0	△ 1.9	17,820,837	100.0	1.2
100.0	△ 0.6	1,805,505	100.0	1.2	1,806,658	100.0	0.1
89.3	△ 1.4	1,618,455	89.6	1.6	1,665,022	92.2	2.9
10.7	7.1	187,050	10.4	△ 2.4	141,636	7.8	△ 24.3

## 一般会計歳出決算の推移(目的別)

款	令和元年度			令和
	歳出決算額	構成比	前年比	歳出決算額
1 議会費	277,526	0.9	△ 10.2	275,188
2 総務費	4,144,596	12.8	△ 19.4	13,846,767
3 民生費	10,355,481	32.0	9.6	10,886,539
4 衛生費	3,898,467	12.0	5.4	4,914,953
5 労働費	31,876	0.1	△ 32.1	39,505
6 農林水産業費	1,464,767	4.5	17.7	1,819,965
7 商工費	784,640	2.4	83.3	919,721
8 土木費	2,792,278	8.6	10.9	3,248,266
9 消防費	1,810,853	5.6	△ 3.5	2,125,404
10 教育費	4,689,964	14.5	△ 7.2	4,067,959
11 災害復旧費	349,288	1.1	492.6	670,246
12 公債費	1,771,283	5.5	△ 6.6	1,602,234
合 計	32,371,019	100.0	2.1	44,416,747



(単位:千円・%)

2 年 度		令 和 3 年 度			令 和 4 年 度		
構成比	前年比	歳出決算額	構成比	前年比	歳出決算額	構成比	前年比
0.6	△ 0.8	280,013	0.7	1.8	274,310	0.7	△ 2.0
31.2	234.1	6,363,770	16.1	△ 54.0	6,851,197	17.9	7.7
24.5	5.1	12,572,328	31.8	15.5	12,519,022	32.6	△ 0.4
11.1	26.1	6,800,991	17.2	38.4	6,311,415	16.5	△ 7.2
0.1	23.9	64,646	0.2	63.6	77,750	0.2	20.3
4.1	24.2	1,113,033	2.8	△ 38.8	748,135	1.9	△ 32.8
2.1	17.2	834,613	2.1	△ 9.3	769,269	2.0	△ 7.8
7.3	16.3	3,519,286	8.9	8.3	2,590,583	6.8	△ 26.4
4.8	17.4	1,759,716	4.5	△ 17.2	1,650,942	4.3	△ 6.2
9.1	△ 13.3	4,418,634	11.2	8.6	4,649,849	12.1	5.2
1.5	91.9	188,568	0.5	△ 71.9	175,623	0.5	△ 6.9
3.6	△ 9.5	1,581,883	4.0	△ 1.3	1,722,977	4.5	8.9
100.0	37.2	39,497,481	100.0	△ 11.1	38,341,072	100.0	△ 2.9

## 一般会計歳出決算の推移(性質別)

款	令和元年度			令和
	歳出決算額	構成比	前年比	歳出決算額
1 人件費	7,024,464	21.7	3.3	7,632,226
2 扶助費	6,414,267	19.8	6.2	6,668,844
3 公債費	1,771,283	5.5	△ 6.6	1,602,173
4 物件費	5,996,461	18.5	13.1	6,031,698
5 維持補修費	149,777	0.5	△ 12.9	178,431
6 補助費等	1,665,773	5.1	7.0	10,915,698
7 貸付金	208,060	0.6	0.9	208,560
8 繰出金	3,308,677	10.2	1.7	2,928,654
9 積立金	54,978	0.2	△ 96.2	1,110,239
10 投資及び出資金	212,708	0.7	2624.9	709,566
11 普通建設事業費	5,197,994	16.1	4.5	5,729,822
12 災害復旧費	366,577	1.1	521.9	700,836
合 計	32,371,019	100.0	2.1	44,416,747

(単位:千円・%)

2 年 度		令 和 3 年 度			令 和 4 年 度		
構成比	前年比	歳出決算額	構成比	前年比	歳出決算額	構成比	前年比
17.2	8.7	7,854,834	19.9	2.9	8,037,139	21.0	2.3
15.0	4.0	8,451,195	21.4	26.7	7,503,749	19.6	△ 11.2
3.6	△ 9.5	1,581,883	4.0	△ 1.3	1,722,977	4.5	8.9
13.6	0.6	6,615,380	16.8	9.7	7,099,069	18.5	7.3
0.4	19.1	170,768	0.4	△ 4.3	161,805	0.4	△ 5.2
24.6	555.3	2,130,343	5.4	△ 80.5	2,336,008	6.1	9.7
0.4	0.2	209,500	0.5	0.5	209,720	0.5	0.1
6.6	△ 11.5	2,976,527	7.5	1.6	2,989,680	7.8	0.4
2.5	1919.4	2,016,021	5.1	81.6	2,111,651	5.5	4.7
1.6	233.6	610,504	1.6	△ 14.0	466,469	1.2	△ 23.6
12.9	10.2	6,682,778	16.9	16.6	5,518,631	14.4	△ 17.4
1.6	91.2	197,748	0.5	△ 71.8	184,174	0.5	△ 6.9
100.0	37.2	39,497,481	100.0	△ 11.1	38,341,072	100.0	△ 2.9

○令和4年度決算における地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費

(歳入)  
地方消費税交付金（社会保障財源化分） 1,085,005 千円

(歳出)  
地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費 8,583,618 千円

【社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

社会保障施策に係る主な事業	事業費	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国県支出金	市債	その他	引上げ分の 地方消費税 (社会保障財源化 分の市町交付 金)	その他	
社会福祉	障害者自立支援給付事業 障害福祉サービス費支給事業	1,739,957	1,295,320	0	0	117,378	327,259
	重度心身障害者医療費助成事業	153,316	71,951	0	9,484	18,975	52,906
	精神障害者医療費給付及び相談事業	45,550	0	0	0	12,024	33,526
	養護老人ホーム入所措置事業	18,046	0	0	2,846	4,013	11,187
	児童手当給付事業	989,935	839,047	0	30	39,824	111,034
	児童扶養手当給付事業	273,880	92,146	0	1,077	47,691	132,966
	市立保育園等管理運営事業 その他管理運営費	134,025	0	0	47,574	22,822	63,629
	幼児教育無償化事業	193,571	144,900	0	0	12,848	35,823
	生活困窮者等自立相談支援事業	30,771	24,007	0	0	1,786	4,978
	生活保護費	1,501,339	1,179,089	0	14,321	81,289	226,640
	小計	5,080,390	3,646,460	0	75,332	358,650	999,948
社会保険	国民健康保険特別会計繰出金	669,014	284,317	0	0	101,554	283,143
	後期高齢者医療関係事業	1,144,231	158,999	0	54,271	245,760	685,201
	介護保険特別会計繰出金	1,150,012	64,791	0	0	286,482	798,739
	小計	2,963,257	508,107	0	54,271	633,796	1,767,083
保健衛生	子ども医療費助成事業	234,551	65,048	0	86,110	22,014	61,379
	感染症予防事業	179,720	7,359	0	0	45,501	126,860
	各種がん検診事業	77,669	200	0	0	20,451	57,018
	妊婦乳児健康診査事業	48,031	0	0	30,632	4,593	12,806
	小計	539,971	72,607	0	116,742	92,559	258,063
合計	8,583,618	4,227,174	0	246,345	1,085,005	3,025,094	

○令和4年度決算における都市計画税の充当状況

(単位：千円)

区 分	事業費	財源内訳				充当額
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	市債	その他		
公共下水道事業	341,591	0	0	0	341,591	314,205
道路関係	66,176	0	0	0	66,176	60,871
都市計画公園関係	333,554	82,360	69,200	1,695	180,299	165,844
地方償還額（都市計画区域の道路、公園等にかかるもの）	52,722	0	0	0	52,722	48,495
合計	794,043	82,360	69,200	1,695	640,788	589,415
令和4年度 都市計画税収入額						589,415

○令和4年度決算における入湯税の充当状況

(単位：千円)

区 分	事業費	財源内訳				充当額
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	市債	その他		
観光振興関係	45,441	2,236	0	19,328	23,877	3,894
令和4年度 入湯税収入額						3,894





